はじめに

The future starts today, not tomorrow.

Pope John Paul Ⅱ

未来は今日始まる。明日始まるのではない。

ヨハネ・パウロ 2 世

星の数ほどある塾・予備校・教材の中から，この講義を選んでくれてありがとうございます。
「画面越しの講義」ということに多少の抵抗と不安があるかもしれません。
無機質な淡々とした授業，わかりやすさを強調するあまり緩いテンポの授業，受験生を子供扱いするかのような綺麗すぎる板書・ゆっくりした話し方…
もしかしたらそんな授業を想像するかもしれません。
この授業では，そういった従来の価値観をすべてリセットし，「本当の英語の考え方」と「リアルな授業」を追求しました。

新しい英語の世界を知ってください。
本当の授業を体感してください。
そして憧れの大学に合格してください。

受験勉強というのは，人が一気に成長できる素晴らしい機会です。
英語の文法・数学の公式・理社の知識… 天才たちが努力して手に入れた「世の中の真実」を一気に学べるわけです。
こんな濃密な時間は，一生の中に 2 度も 3 度もあるものじゃありません。
合格通知を手にするその日まで，ぜひ受験勉強に燃えてください。

関 正生（せきまさお）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

予習～授業～復習について

予習（30 ～ 60 分）

ポイントに目を通し，問題をすべて解いてください。気になるところは，手持ちの参考書で調べることも良いことです。

でもあまり時間をかけすぎないでください。みなさんが予習で一生懸命覚える「be to 構文の 5 つの意味」を, ボクは 10 秒で説明します。「分詞構文のいろいろな訳し方」は 20 秒で終わります。

決して，アヤしいテクニックではありません。ましてゴロ合わせで覚えるわけでもありません。

「本質を突けば一瞬で終わる」

英文法の世界には（きっと他の科目でも）そういうことがよくあるんです。
みなさんが丸暗記を強要された内容を，すべて削ぎ落とし，丁寧に再構築する作業こそ，この授業の真骨頂です。暗記量が激減するのは当然で，重要なのは「暗記英語では見えなかった世界が見えるようになること」なんです。
最低限の時間（30 分）はかけてください。でもかけすぎる（60 分以上）必要はありません。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

授業（60 分）

●板書なんて写さなくていい

授業の解説を聞いて「理解」することに全神経を注いでください。
今までの授業のクセで「何でも写そうとする」必要はありません。

ボクの授業は徹底的に「理解させる」「その場で覚えさせる」ことを目標にしていますので，理解できたことは書く必要はありませんし，念のためメモするにしても，今までとは比較にならないほどのスピードと鮮明度でメモできるはずです。
さらに，授業に集中できるように，細かい情報はすべてテキストに書いてあります。

本当に手を動かして書いたほうがいいことだけを書きます。
（ちゃんと授業で「これは書いて」「ここは書かずに聞いて」と指示いたします。）

今までの「板書を写す授業」から，「理解する授業」にシフトしてください。
受験勉強の効率が格段に向上しますよ。

●ポイントごとに「1 分間復習」を

1 つのポイントが終わるごとにチャプターを切ってあります。
一気に次のチャプターに行くのではなく（そのヤル気はすごく良いと思いますが），必ずその場で，そこまでの内容を 1 分復習してください。
集中した 1 分の復習が驚くほど理解・記憶を鮮明にします。
この「1 分間復習」は，今まで 19 年間ボクの授業で毎回行っていることです。
1 時間の授業で，2 ～ 3 回は行います。画面越しに強制はできませんが，ぜひやってみてください。頭の中が整理されるので，次のポイントに集中できるメリットもあるんです。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習（1 回目 45 分／ 2 回目 30 分／ 3 回目以降 20 分）／最低 5 回

●極論しちゃえば

一度やった問題がもう一度できれば OK なんです。
つまり，テキストの英文はすべて読めるようにする，知らない単語や文法があってはならないんです。といっても人間忘れるものです。だから何度も反復するようにしましょう。

●「理解」と「定着」は別モノ

復習を完璧にこなすことが成績アップの秘訣です。授業中にミスった問題は解説を聞くと「理解」はできます。でも「理解」と「定着」はまったくの別モノ。
「今日できなかったことが明日はできる」―　これこそ「成績が上がる」ということなんです。もし本番の試験で知らないことが出てたらできなくてもいいんです。でも，授業でやった問題が出たら何が何でも，そりゃもう意地とプライドにかけて絶対に正解するようにしましょう。

●復習はとにかく「しつこく」やる

ミスしたら，その場で何も見ないでポイントを言ってみてください。今覚えた単語を言ってみてください。整序問題なら，もう一度トライしてみてください。

… 意外とできないんです。それが普通です。だから何度も何度も「しつこく」復習してください。「勉強をやってるのに成績が上がらない」という人の原因はほとんどこれです。

●文法問題の復習

授業で解説したポイント・解き方，つまり「頭の働かせ方」を何回も反復して，授業の解説と同じように解けるようにしてください。
これが終わったら手持ちの本（学校で指定された文法書と問題集で OK）をやってみてください。この授業で「時制」をやったなら，手持ちの本で同じ「時制」を。この「スタディサプリのテキスト」→「手持ちの本」というサイクルを 5 周繰り返してください。

●復習テスト

自分の好きなタイミングでチャレンジしてください。何度やっても OK です。
この復習テストは，あえてテキストと同じ問題を使いました。だから絶対にできないといけませんよ。

目　次

第１講　時制(1)	p2
第２講　時制(2)	p12
第３講　仮定法(1)	p20
第４講　仮定法(2)	p30
第５講　助動詞(1)	p36
第６講　助動詞(2)	p52
第７講　不定詞(1)	p62
第８講　不定詞(2)	p76
第９講　動名詞	p86
第 10 講　分詞	p102
第 11 講　分詞構文	p114
第 12 講　受動態	p126

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第１講　　時制(1)

時制(1)のポイント

【1】「現在形」の本当の使い方
【2】「進行形」の本当の使い方
【3】「現在形」の特殊用法

ポイント【1】「現在形」の本当の使い方

●問：次の２文はどう違う？

①彼は隣の女子に告白した。	②彼は隣の女子に告白する。

従来の英文法　「現在形の用法」

①習慣	I go to school.	「私は学校に行きます」
②不変の真理	The sun rises in the east.	「太陽は東からのぼる」
③確定した未来	The train arrives at eight.	「その電車は８時に着きます」

●会話への応用

What do you do?

I walk slowly, but I never walk backward.

Abraham Lincoln

歩みこそ遅いが，私は決して後戻りすることはない。

リンカーン

※ walk が「現在形」ですね。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　Fire fighters always (　　) quickly whenever they are called.

1. arrive　　2. are arriving　　3. arrives　　4. have arrived

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　A: What do you do?

B: (　　).

A: And where do you work?

1. I'm watching TV
2. I'm a dentist
3. I do a lot
4. I like swimming

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】「進行形」の本当の使い方

従来の英文法　「進行形の用法」

(1)　2 種類の動詞　①動作動詞：進行形にできる　　ex. run ／ eat ／ study
　　　　　　　　　②状態動詞：進行形にできない　ex. like ／ live ／ resemble

(2)　基本形　be+-ing「～している」

(3)　例外・諸注意

注意①　状態動詞でも「意味によっては」進行形にできる

ex. have「持つ」→ 進行形不可　　「食べる」→ 進行形可

注意②　die の進行形に注意

He is dying.　×)「彼は死んでいるところだ」　◎)「彼は死にかかっている」

注意③　「現在進行形」で「近い未来」を表すこともできる

They are marrying next week.「あの 2 人は来週結婚する予定です」

従来の英文法　「状態動詞（進行形にできない動詞）」

①所属・構成など

live「住んでいる」	belong to「属している」	resemble「似ている」
have「持っている」	own「持っている」	consist of「構成されている」
contain「含んでいる」		

②知覚・心理など

hear「聞こえる」	see「見える」	smell「においがする」
taste「味がする」	like「好む」	love「好む」
prefer「好む」	dislike「嫌う」	hate「嫌う」
want「望む」	know「知っている」	believe「信じている」
think「考えている」	doubt「疑っている」	

Victory belongs to the most persevering.

Napoleon Bonaparte

勝利を手にするのは，最後まで耐え抜いた者である。

ナポレオン

※ belongs to は進行形にしない動詞です。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) A: Where is Dad?

B: I'm not sure, but maybe Mom (　).

1. is know　　2. know　　3. is knowing　　4. knows

(2) My father often says that I (　) after my grandma.

1. am taking　　2. am taken　　3. take　　4. took

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) He (　) for Kyoto on vacation next Tuesday.

1. has left　　2. is leaving　　3. leave　　4. leaves

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】「現在形」の特殊用法

●超重要ルール

「時・条件を表す副詞節の中では未来形の代わりに現在形」

①　②　③

① 「時・条件を表す副詞節」を作るのは「従属接続詞」

【従属接続詞】（When s v), S V. ／ S V（when s v). の形　※(　　)は「副詞節」

「時」の従属接続詞

when「～するとき」	while「～する間」	before「～する前に」
after「～する後に」	till ／ until「～までずっと」	since「～から今まで」
as soon as「～するとすぐに」	by the time「～するまでには」	
every time ／ each time ／ any time「～するときはいつでも」		
the moment ／ the minute ／ the instant「～するとすぐに」		
the next time「次に～するときは」	whenever「～するときはいつでも」	

「条件」の従属接続詞

if「もし～なら」	unless「～でないかぎり」	once「いったん～すれば」
in case「～するといけないから」	as long as ／ so long as「～するかぎりは」	
as far as ／ so far as「～するかぎりは」		

②副詞節の「中だけ」が現在形です。副詞節の外（＝主節）は，未来形（助動詞・命令文など）を使います。

③未来形を使うべきときに現在形で代用する。また，未来完了（will have p.p.）の代わりに現在完了（have p.p.）になることもあります。

☆特に「終えてしまったら」という完了のニュアンスがあるときは完了形を使います。主に finish · eat · read · do with（扱う）のときです。

> A man will never change his mind if he has no mind to change.
>
> proverb
>
> 変えたいと思う気がなければ，気持ちなど変える事は絶対にできない。
>
> ことわざ

※ if 節の中に現在形 has が使われています。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

●副詞節と名詞節の判別

あくまで「副詞節の中だけが現在形」であって，「副詞節以外（＝名詞節・形容詞節）の場合は，（未来のことは）未来形」で OK です。

自動詞と他動詞の判別

自動詞：「あっそう」っていう動詞　　※後ろに「名詞」はこない。 他動詞：「何を？」って聞き返せる動詞　　※後ろに「名詞」がくる。

【知っとくと便利】when と if が名詞節になるパターン

①他動詞 + when・if ～ ☆この形をとる動詞：know ／ wonder ／ be not sure ／ tell ／ see ／ find out ② SV 人 when・if ～　※第４文型になっている ☆この形をとる動詞：tell ／ ask

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) If you (　　) now, you'll be able to catch the 6:30 train.

1. start　　2. started　　3. will start　　4. had started

(2) I'll call you when I (　　) my homework.

1. finish　　2. finished　　3. will finish　　4. would finish

(3) A: Unless the train (　　) soon, I won't get to the meeting on time.

B: Maybe you should catch a taxi.

1. will comes　　2. came　　3. will come　　4. comes

(4) We'll leave as soon as it (　　) raining.

1. should stop　　2. stopped　　3. stops　　4. will stop

(5) By the time you (　　) back, dinner will be ready.

1. get　　2. got　　3. had got　　4. will get

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) When he gets back, his father (　　) out of the hospital.

1. will be being　　2. will be

3. would have being　　4. would have been

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) Can I ask you to lend me the magazine when you (　　) reading it?

1. finished　　2. have finished
3. will finish　　4. will have finished

4　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) Mr. Kim is out of his office now. We don't know when he (　　) back.

1. comes　　2. coming　　3. had come　　4. will come

(2) A: Is Bill still using your car?
B: Yes, I wonder when he (　　) it.

1. has returned　　2. returned
3. returns　　4. will return

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴ A: What do you do?

B: (　).

A: And where do you work?

1. I'm watching TV
2. I'm a dentist
3. I do a lot
4. I like swimming

⑵ A: Where is Dad?

B: I'm not sure, but maybe Mom (　).

1. is know　　2. know　　3. is knowing　　4. knows

⑶ He (　) for Kyoto on vacation next Tuesday.

1. has left　　2. is leaving　　3. leave　　4. leaves

⑷ I'll call you when I (　) my homework.

1. finish　　2. finished　　3. will finish　　4. would finish

⑸ A: Is Bill still using your car?

B: Yes, I wonder when he (　) it.

1. has returned　　2. returned
3. returns　　4. will return

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第２講　　時制⑵

時制⑵のポイント

【１】　完了形はイメージで考える（日本語訳では考えない）
【２】　完了形の慣用表現

ポイント【１】　完了形はイメージで考える（日本語訳では考えない）

●イントロの例文

I lose the key.
I lost the key.
I have lost the key.

⑴　現在完了形（have p.p.）

現在完了 ＝ 過去＋現在形

have ＋ p.p. の形を「現在完了形」と言います。※ p.p. は「過去分詞形」のことです。have ＋ p.p. は「p.p.（過去のこと）を，have（現在所有）している」という意味です。あえて細かく分けると以下の 3 つの意味を持ちます。

①継続「（過去から）今までずっと～している」
I have known Tom since he was a baby.
「トムを赤ん坊の頃からずっと知っている」

②完了・結果「（過去から始めて）ちょうど今～したところだ」
I have just eaten the pie. 「ちょうどそのパイを食べてしまったところだ」

③経験「（過去から）今までに～した経験がある（今その経験を持っている）」
I have seen a panda once. 「パンダを一回見たことがある」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑵　過去完了形（had p.p.）

①継続「（過去の一時点まで）ずっと～していた」
My parents had been married for four years when I was born.
「私が生まれたとき，両親は結婚して４年経っていた」

②完了・結果「（過去の一時点で）ちょうど～したところだった」
She had already gone to bed when I phoned her.
「私が電話したときにはすでに彼女は寝てしまっていた」

③経験「（過去の一時点までに）～した経験があった
（その過去の時点でその経験を持っている）」
I hadn't seen a panda before I was eighteen years old.
「18 歳までパンダを見たことがなかった」

⑶　未来完了形（will have p.p.）

①継続「（未来の一時点まで）ずっと～しているでしょう」
I will have been in hospital for two months next Monday.
「今度の月曜日で２ヶ月入院していることになる」

②完了・結果「（未来の一時点で）ちょうど～したところでしょう」
I will have finished it by seven.
「7 時までには，それを終えてしまっているだろう」

③経験「（未来の一時点までに）～する経験があるでしょう
（その未来の時点でその経験を持っている）」
If I read the book once more, I will have read it four times.
「もう一回その本を読めば，４回読んだことになる」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　Mr. Anderson (　　) president for six years before he passed away.

1. was being　　2. would be　　3. had been　　4. has been

(2)　I didn't see him when I arrived at the party. He (　　) home.

1. was leaving and going　　2. will leave and go

3. had left and gone　　4. leaves and goes

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　(1)は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。(2)は日本文に合うように［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

(1)　By next April Jane (　　) the guitar for seven years.

1. will learn　　2. has learned

3. will be learning　　4. will have been learning

(2)　「明後日には彼女はその仕事を仕上げてしまっているだろう。」

She [after tomorrow / the work / will / the day / have done / by].

3　(1), (2)は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。(3)は日本文に合うように［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

(1)　I (　　) here for more than 10 years now.

1. have lived　　2. had lived　　3. live　　4. am living

(2)　Saki, why don't you take some time off? You (　　) too hard lately.

1. would work　　2. had worked

3. should have worked　　4. have been working

(3)　「彼とはずいぶん長い間会っていません。」

[saw / I / ages / didn't / him / haven't / seen / for].（※２語不要）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】 完了形の慣用表現

「～してから 年月 が経ちます」

① It has been 年月 since s v（過去形）
② It is 年月 since s v（過去形）
③ 年月 have passed since s v（過去形）　☆ since s v の v は「過去形」

「～年前に亡くなった」

He died two years ago.
＝ He has been dead for two years.

have been to ～ と have gone to ～

have been to ～	【完了】～へ行ってきたところだ
	【経験】～へ行ったことがある
have gone to ～	【結果】～へ行ってしまった（もうここにいない）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　次の問いに答えなさい。

⑴　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

It has (　　) twenty years since my best friend, Miho, and I met in the children's choir.

1. been　　2. left　　3. passed　　4. taken

⑵　次の A と B がほぼ同じ意味になるように, (　　) に最も適切な 1 語を書きなさい。ただし，省略形を使わないこと。

A. It has been twenty-five years since John Lennon died.

B. Twenty-five years (　　) (　　) (　　) John Lennon died.

⑶　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

His mother (　　) for two years.

1. has been dead　　2. has died　　3. has dyed　　4. is dead

⑷　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

I have just (　　) to Hakata Station to see my girlfriend off.

1. go　　2. visited　　3. going

4. went　　5. been

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) Mr. Anderson (　　) president for six years before he passed away.

1. was being　　2. would be　　3. had been　　4. has been

(2) By next April Jane (　　) the guitar for seven years.

1. will learn　　2. has learned

3. will be learning　　4. will have been learning

(3) I (　　) here for more than 10 years now.

1. have lived　　2. had lived　　3. live　　4. am living

(4) Saki, why don't you take some time off? You (　　) too hard lately.

1. would work　　2. had worked

3. should have worked　　4. have been working

(5) It has (　　) twenty years since my best friend, Miho, and I met in the children's choir.

1. been　　2. left　　3. passed　　4. taken

(6) His mother (　　) for two years.

1. has been dead　　2. has died　　3. has dyed　　4. is dead

(7) I have just (　　) to Hakata Station to see my girlfriend off.

1. go　　2. visited　　3. going

4. went　　5. been

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第３講　　仮定法(1)

仮定法(1)のポイント

【１】「助動詞の過去形」をみたら仮定法を考える！
【２】 仮定法の「公式」を確認
【３】「倒置」をマスターする

ポイント【１】「助動詞の過去形」をみたら仮定法を考える！

●仮定法とは「ただいま妄想中」という宣言

●「仮定法の目印は if」ではない！

<u>Will</u> you open the window?　　　「マド開けてくれる？」

↓

<u>Would</u> you open the window?　　　「<u>よろしければ</u>，マド開けてくれませんか？」

> If Cleopatra's nose had been shorter, the whole face of the earth would have been changed.
>
> Blaise Pascal
>
> クレオパトラの鼻がもう少し低かったら，世界の歴史は変わっていただろう。
>
> パスカル

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】（その１）　仮定法の「公式」 仮定法過去・仮定法過去完了・混合文

⑴仮定法過去

If S 過去形 , S **would** 原形

※ would 以外に could/might/should でも可

If I were a little younger, I would join you in climbing the mountain.
「もし私がもう少し若いなら，君と一緒に山登りするのに」

if 節の中で「過去形」を使うので，「仮定法過去」という名前がつけられています。
訳すときは「現在のこと」です。つまり「見ため**過去形**，訳は**現在**」です。

⑵仮定法過去完了

If S had p.p. , S **would** have p.p.

※ would 以外に could/might/should でも可

If we had left home before seven, we could have made it in time for the eight o'clock train.
「もしも 7 時前に家を出ていたら，8 時の電車に間に合っただろうに」

if 節の中で「過去完了（had ＋ p.p.）」を使うので，「仮定法過去完了」という名前がつけられています。訳すときは「過去のこと」です。つまり「見ため**過去完了**，訳は**過去**」です。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑶混合文（前半「仮定法過去完了」＋ 後半「仮定法過去」）

If S had p.p. , S **would** 原形

※ would 以外に could/might/should でも可

If you had taken my advice then, you wouldn't be in such trouble now.
「あのときオレのアドバイスを聞いてれば，今頃はそんなトラブってなかったろうにねぇ。」

【図解】混合文の成り立ち

⑴仮定法過去	~~If s 過去形~~，S would 原形
	＋
⑵仮定法過去完了	If s had p.p., ~~S would have p.p.~~
	↓
	If s had p.p., S would 原形
	「もし（あのとき）～ならば，（今は）…だろうに」
	（仮定法過去完了）　　（仮定法過去）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　If Americans ate fewer foods with sugar and salt, their general health (　) better.

1. be　　2. is　　3. will be　　4. would be

(2)　If I (　) you, I would start looking for another job.

1. am　　2. is　　3. were　　4. will be

(3)　If you had prepared for the exam, you (　) have passed it.

1. can　　2. could　　3. need to　　4. will

(4)　(　), the picnic would have been called off.

1. If it would have been raining for another 10 minutes
2. If it rained for another 10 minutes
3. If it would rain for another 10 minutes
4. If it had rained for another 10 minutes
5. If it was raining for another 10 minutes

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　If I had worked harder in my twenties, I (　) much richer now.

1. am　　2. would be　　3. will be
4. would have　　5. would

(2)　If I (　) a computer last year, I’d still be using my old typewriter.

1. hadn’t bought　　2. haven’t bought
3. shouldn’t buy　　4. wouldn’t buy

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】（その２）　仮定法の「公式」 仮定法未来

⑴仮定法未来

① If S should 原形 , S would 原形／命令文など ② If S were to 原形 , S would 原形 ※ would 以外に could/might/should でも可

If anyone should call up, say that I'll be back at eight.
「万一誰かから電話があったら，8 時に戻ると伝えてください」

If you were to fall from that bridge, it would be almost impossible to rescue you.
「もしもその橋から落ちてしまったら，救出することはほぼできないだろう」

「現在の妄想」は「仮定法過去（過去形が使われる）」，「過去の妄想」は「仮定法過去完了（had + p.p. が使われる）という名前がついています。
「未来の妄想」は「仮定法未来」と言います。
※「仮定法未来」という名前がついていて，訳すときはそのまんま「未来」のことです。「仮定法未来」だけ，時間と用語にズレがありません。文法用語の名づけ方っていい加減ですよね。深く考えないで大丈夫なので，「これから（未来）の妄想」には should や were to を使うと考えれば十分です。

●未来の妄想２パターン

① should：基本ありえない（でも 1% くらいの可能性もなくはない）。 ② were to：（実現可能性に関係なく）完全に妄想の世界で語る。

従来の英文法

仮定法未来の were to は「絶対にありえない」ときに使います。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴ If you (　　) have any other questions, please do not hesitate to contact us.

1. should　　2. will　　3. could　　4. must

⑵ If the sun (　　) to rise in the west, I would not change my mind.

1. is　　2. were　　3. are　　4. be

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】「倒置」をマスターする

● if 省略による「倒置」

仮定法の if は省略できる。省略した目印に「倒置（疑問文の語順)」になる。

※倒置できるのは“Were ／ Had ／ Should”のみ！

●「if 省略」のプロセスを詳しく

仮定法過去の倒置

~~If~~ s were ～ , S would 原形

↓

Were s ～ , S would 原形

仮定法過去完了の倒置

~~If~~ s had p.p., S would have p.p.

↓

Had s p.p., S would have p.p.

仮定法未来の倒置

~~If~~ s should 原形 , please ～など

↓

Should s 原形 , please ～など

~~If~~ s were to 原形 , S would 原形

↓

Were s to 原形 , S would 原形

※倒置になっても英文の「意味」は変わりません。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　(1), (3)は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。(2)は日本文に合うように[　　]内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

(1) Had Nixon not been politically destroyed by Watergate, he (　　) to renew bombing in 1975 to forestall South Vietnamese defeat.

1. might try　　2. might be tried
3. might have tried　　4. might have been tried

(2) 「結果をもっと早く知っておれば，それをあなたの代わりにしていたでしょう。」
[known / earlier / I / result / the / had], I would have done it for you.

(3) He would have come (　　) he been invited.
「もし招待されたら，彼は来ただろう。」
1. if　　2. had　　3. should　　4. when

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) (　　) you need any help, just let me know.
1. Could　　2. Had　　3. Should　　4. Would

(2) (　　) an earthquake to occur, we would have to take immediate action.
1. If　　2. Should　　3. Unless　　4. Were

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) If you had prepared for the exam, you (　) have passed it.

1. can　2. could　3. need to　4. will

(2) If I had worked harder in my twenties, I (　) much richer now.

1. am　2. would be　3. will be
4. would have　5. would

(3) If you (　) have any other questions, please do not hesitate to contact us.

1. should　2. will　3. could　4. must

(4) If the sun (　) to rise in the west, I would not change my mind.

1. is　2. were　3. are　4. be

(5) Had Nixon not been politically destroyed by Watergate, he (　　) to renew bombing in 1975 to forestall South Vietnamese defeat.

1. might try　2. might be tried
3. might have tried　4. might have been tried

(6) (　) you need any help, just let me know.

1. Could　2. Had　3. Should　4. Would

(7) (　) an earthquake to occur, we would have to take immediate action.

1. If　2. Should　3. Unless　4. Were

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第４講　　仮定法⑵

仮定法⑵のポイント

【１】 ifなし仮定法
【２】 仮定法の慣用表現

ポイント【１】 ifなし仮定法

● 「ifなし仮定法」を見つける手順

① would・could に反応 → 仮定法を予想
② if 節の「代用表現」を探す

● if 節の代用表現

⑴ if 節 →「副詞句・副詞」になったパターン
　① with ／ without　　②不定詞（副詞的用法）
　③副詞（時・場所など）　　④ otherwise
⑵ if 節 →「名詞」になったパターン
　①無生物 S　※もともと副詞節を名詞化したもの
　② A ＋ 名詞 would ～　　③ 名詞 and ～
⑶ if 節 →「消滅」のパターン

● if 節・代用表現がないときの「和訳のコツ」

①“if ～”を豪快に補う
　文脈から適切な日本語を補う。文脈上うまく補えないときは「仮の話であるが」「状況が違えば」と補ってみる。
②「程度・感情（非難・願望）」で訳を締めくくる
　ex. 程度「～なほどだ／～なくらいだ」
　　感情「～ならいいのに／～してくれてもよかったのに／～したいくらいだった」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　(　　) your financial help, we wouldn't be able to carry out our plan.

1. Except　　2. Instead of　　3. Thanks to　　4. Without

(2)　Without Chinese influence, Japanese culture (　　) what it is today.

1. are not　　2. had not been

3. were not　　4. would not be

(3)　I was very tired.　Otherwise, I (　　) to the party with you last night.

1. had gone　　2. went　　3. would go　　4. would have gone

2　次の問いに答えなさい。

(1)　各英文の内容がほぼ同じになるように，空所に補う適切な語を答えなさい。

A wise man would not do such a thing.

＝ (　　) he were a wise man, he would not do such a thing.

(2)　日本文に合うように［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

「木の葉一枚が落ちてきても聞こえるほど静かな夜でした。」

The night was so quiet that even ［ fall / to / have / leaf / might / a / been / heard ］.

(3)　下線部を和訳しなさい。

"<u>She couldn't make it.　She would have loved to come but she couldn't get the time off</u>," I explained.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【２】　仮定法の慣用表現

⑴ I wish ～.「～ならなあ」

● “I wish” のパターン

時制 ＼ can の有無	普通の動作	can「できる」を含意
今の妄想 （仮定法過去）	I wish s 過去形 「今～ならなあ」	I wish s could 原形 「今～できればなあ」
昔に対する妄想 （仮定法過去完了）	I wish s had p.p. 「あのとき～だったらなあ」	I wish s could have p.p. 「あのとき～できたらなあ」
未来に対する妄想 （仮定法過去で will 使用）	I wish s would 原形 「これから～ならなあ」	―――

● “I wish ～” の同意表現

How I wish ～（How はただの強調）／ If only ～／ I’d rather ～.

I almost wish I hadn’t gone down that rabbit-hole.

Lewis Carroll

あのウサギの穴に飛びこまなければよかった。

『不思議の国のアリス』ルイス・キャロル

⑵ without ～「～がなければ」

● without のバリエーション

But for ～

If it were not for ～ ＝ Were it not for ～「今～がなければ」　※仮定法過去

If it had not been for ～ ＝ Had it not been for ～「あのとき～がなかったら」

※仮定法過去完了

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑶ It is time S 過去形「もう～する時間だ」

補足①　about や high「もうそろそろ」がつくことが多い。

ex. It is <u>about</u> time S [過去形]／It is <u>high</u> time S [過去形]

補足②　「[過去形]」しかこない。It is time S（　　）では「過去形」しか使われません。<u>今現在の反対</u>（本当は違うけど，今はもう～する時間だ）なので，仮定法過去（つまり過去形）しか使われないんです。

⑷ as if ～「まるで～のように」

as if ～「まるで～のように」という意味です。ほとんどの問題は as if ～の意味さえ知っていれば解けてしまうのですが，参考までに細かいことを２点のせておきます。

● as if ～の時制

SV as if sv. において…

① V と v が「同時制」→ v は [過去形]

②（V より）v が「１つ前の時制」→ v は [had p.p.]

※①と②の判別しか入試では聞かれませんが, as if ～の内容が「ありえそうなこと」の場合「直説法」にもなります。

● as if のいろいろな使い方

① look などの補語になれる：S look as if ～「S はまるで～のように見える」

② as if to 原形「まるで～するように」　☆元々は“as if ｛s ＋ be｝ to 原形”の形

③ as … as if ～「まるで～するのと同じように…だ」

④ as if ～ ＝ as though ～

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　I wish New York (　　) closer to Osaka.

1. is　　2. will be　　3. are　　4. were

(2)　John says last night's concert was fabulous.　I wish I (　　) there with him then.

1. could gone　　2. had been　　3. should go　　4. were

2　(1)は下線部に最も近い意味を表すものを選びなさい。(2), (3)は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　<u>But for</u> your help, I would not have succeeded.

1. Owing to　　2. Due to　　3. With　　4. Without

(2)　I do not know how I would relieve my stress, (　　) for music.

1. other than　　2. unless　　3. were it not　　4. without

(3)　(　　) been for the bad weather, the picnic would have gone well.

1. Had it have　　2. Had it not

3. Should it have　　4. Were it not

3　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　It is high time you (　　) to bed.

1. gone　　2. to go　　3. are going　　4. went

(2)　He speaks as if he (　　) everything.

1. to know　　2. knew　　3. known　　4. knowing

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

⑴～⑷，⑹，⑺は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。⑸は下線部に最も近い意味を表すものを選びなさい。

⑴ Without Chinese influence, Japanese culture (　　) what it is today.
1. are not　　2. had not been
3. were not　　4. would not be

⑵ I was very tired. Otherwise, I (　　) to the party with you last night.
1. had gone　　2. went　　3. would go　　4. would have gone

⑶ I wish New York (　　) closer to Osaka.
1. is　　2. will be　　3. are　　4. were

⑷ John says last night's concert was fabulous. I wish I (　　) there with him then.
1. could gone　　2. had been　　3. should go　　4. were

⑸ <u>But for</u> your help, I would not have succeeded.
1. Owing to　　2. Due to　　3. With　　4. Without

⑹ I do not know how I would relieve my stress, (　　) for music.
1. other than　　2. unless　　3. were it not　　4. without

⑺ It is high time you (　　) to bed.
1. gone　　2. to go　　3. are going　　4. went

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第５講　　助動詞(1)

助動詞のポイント

【１】　各助動詞の核心をつかむ
【２】　would vs. used to ～

ポイント【０】　助動詞の基本

●助動詞には 2 つの意味がある

①動作系（動作動詞につく）	ex. can	①「できる」
②予想系（状態動詞{特に be}につく）		②「ありうる」

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【１】 各助動詞の核心をつかむ

⑴ will と would

● will

①意志「～するつもり」
I'll call her tonight.「今夜は彼女に電話するぞ！」
②推量「～するはず」
The paint will be dry in half an hour.
「30 分もすればペンキは乾きますよ」
③習慣・習性・傾向「～する習慣・習性・傾向がある」
A drowning man will catch at a straw.
「溺れる者はワラをもつかむ」
④拒絶「（否定文で）絶対に～しない」
The window won't open.「どうしても窓が開かない」

will の実例　（結婚式で神父さんが問いかける場面）

神父：Will you take Hidetaro to be your husband?
新婦：I will.
神父：あなたはヒデタロウを夫とすることを誓いますか。
新婦：はい，誓います。

● would

①仮定法「～だろうに」
②婉曲「～だろう」　※ありえそうなことに使う
③過去の習慣「よく～したものだ」
I would often go to the park.「よく公園に行ったものだ」
※ would の後ろに often・sometimes がくる
④過去の拒絶「（否定文で）どうしても～しようとしなかった」
The door wouldn't open.「どうしてもドアは開かなかった」
⑤ will の過去形　※「時制の一致」で使われる

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　⑴は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。⑵は下線部の単語とほぼ同じ意味と用法を持つ英文を選びなさい。

⑴　He was a very stubborn person and (　　) not listen to me.

1. would　　2. could　　3. should　　4. might

⑵　From time to time he would go fishing in the river.

1. I thought that he would be free in a day or two.
2. Tom knocked at the door, but Mary would not let him in.
3. My grandfather would often watch television for hours.
4. Would you mind opening the window?

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑵ should

● should

①義務・忠告「（当然）～すべき」　※「本当ならば」という仮定法のニュアンスが含まれている。

You should see the movie.「その映画を観るといいよ」

②推量「（当然）～のはずだ」　※「本来ならば」というニュアンスが含まれている。

It should be all right.「大丈夫のはずだ」

③仮定法「～だろうに」　※ 1 人称の主節で使う

④仮定法未来　※ if 節の中で

⑤仮定法現在　※提案・主張・要求などの「命令系統の動詞」と共に使う

⑥ shall の過去形（時制の一致）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑶ may と might

● may

①許可「～してもよい」

You may go if you want to.「行きたいなら行ってよろしい」

May I go home?「帰宅してもよろしいでしょうか」

※ May[Can] I ～？「～してもよろしいですか？」

②推量「～かもしれない」

It may rain tomorrow.「明日は雨かもしれない」

★譲歩節の中で may が使われることもある

→「譲歩（なげやりな感じ）」と「may（50%の意味）」がすごく合うから

● might

①控えめな may（may ≒ might）「（ひょっとしたら）～かもしれない」

※ほとんど「推量」で使われる／ありえそうなことに使う

He might be sick.「もしかしたら彼は病気なのかもしれない」

②仮定法（過去・過去完了）「～だろうに」　※ありえないことに使う

③ may の過去形（時制の一致）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑷ must

● must

①義務「～しなければならない」
※「～しなければいけない」ってプレッシャー。
I must go at once.「すぐに行かなければいけない」
You must not read this book.「この本読んじゃダメ」
②推定「～に違いない」　※「そう考えざるをえない」→「～に違いない」
She must be sick.「彼女は病気に違いない」
※推量の must（～に違いない）の否定は can't（～のはずがない）になる。
must not「～してはいけない」は『禁止』表現になる。

● must vs. have to

肯定	must ≒ have to	もとの意味は似ているが
否定	mustn't ≠ don't have to	否定にすると意味がずれる。

must not ～「～してはいけない」
You must not read this book.「この本読んじゃダメ」

don't have to ～「～する必要がない」
You don't have to read this book.「この本読まなくてもいい」

●疑問文の答え方　☆ must で聞かれても must で答えない！

Must you go there now ?「そこへ行かなきゃいけないの？」
○　Yes, I must.　※ Yes の返事なら must で答えて OK
×　No, I must not.　※ must not は禁止表現「～しちゃダメ」って意味
○　No, I don't have to.「行かなくてもいいんだ」

●時制

【現在形】 He must go there alone.「行かなければならない」
【過去形】 He had to go there alone.「行かなければならなかった」
※ must に過去形はないので“had to”を使う
【未来形】 He will have to go there alone.「行かなければならないはずだ」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) I (　　) stay at my office till 11 o'clock last night.

1. need to　　2. shall　　3. must　　4. had to

(2) It was only an informal party — you (　　) up.

1. didn't have to dress　　2. don't have to dress

3. mustn't dress　　4. mustn't have dressed

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑸ can と could

● can

①可能「～できる」　He can run fast.「速く走ることができる」

②許可「～してもよい」　Can I come in?「入ってもいい？」

③依頼「～してくれませんか」

Can you help me with my homework?「宿題手伝ってくれない？」

④可能性「ありうる」

Accidents can happen.「事故は起こりうる」

（a）疑問文で「～がありうるだろうか」

Can it be true?「それは本当だろうか？」　※強い疑いを示す

（b）否定文で「～のはずがない」

He cannot be a musician.「彼がミュージシャンのはずがない」

● could

①仮定法「～だろうに」　※ありえないことに使う

②婉曲「（ひょっとしたら）～することがありえる」

It couldn't be true.「それは本当のはずがない」

※ can の代用（could ≒ can）／ありえそうなことに使う

③ can の過去形「～できた」

He could swim fast when he was young.「若いときは彼は速く泳げた」

※「やろうと思えばできた」という仮定法のニュアンスが入る

cf. was able to ～「実際にやってみてできた」

※否定はどのようなときでも couldn't で OK

※英作文では，どんな場合でも使える was able to を使うのが無難

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

3　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　Miki and her family (　　) out of town. I have called several times, but there is no answer.

1. could go　　　2. must be
3. should go　　　4. would be

(2)　A: I heard Ikeda died suddenly.

B: That (　). I saw him yesterday.

1. can't be　　2. must be　　3. may be　　4. won't be

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】 would vs. used to ～

従来の英文法

would は「would は過去と現在の対比ができない／不規則な行為に用いる」
used to は「used to は過去と現在の対比ができる／常習的な行為に用いる」

● would vs. used to ～

	would（主観）	used to（客観）
過去の「習慣」	○（不規則な習慣）	○（規則的な習慣）
過去の「状態」	×	○
過去と現在の「対比」	×	○

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【参考】used を使った表現のまとめ

① used to 原形　　☆ 2 つの意味をチェック !!

（a）「よく～したものだ」　※ used to ＋ 動作動詞
I used to drink coffee in the morning.「朝はよくコーヒーを飲んだ」
※ used to ～ は過去の何度も繰り返した習慣を指すので,「具体的な回数・期間」を示す語句とは使えない（many times · many years という漠然としたものなら OK）。
（b）「昔は～であった」　※ used to ＋ 状態動詞
There used to be a big tree here.「以前はここに大きな木があった」

② be used to ～ ing　「～するのに慣れている」

He is used to getting up early.　彼は早起きに慣れている。
※ to の後は -ing がくる（この to は前置詞）。

③ be used to 原形　「するために使われる」

This is used to cut paper.　これは紙を切るために使われます。
※ be used（to 原形）　be used は普通の受動態／ to ～ は不定詞（副詞的用法）

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　次の問いに答えなさい。

(1)　英文の訳として最も適当なものを選びなさい。

She used to be a singer.

1. 彼女は昔，歌手だった。
2. 彼女は歌手になりたかった。
3. 彼女は歌手になるために努力した。
4. 彼女は歌手の仕事に精通している。

(2)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Sam（　）TV every night.

1. used to watching
2. was used to watch
3. used to watch
4. was using to watching

(3)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

There（　）a castle on the hill.

1. used to be
2. used to being
3. was used to be
4. was used to being

(4)　各英文の内容が合うように，空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Professor Saito is a medical doctor, although he used to be a chemical engineer.

= Professor Saito（　）

1. now teaches engineering.
2. changed his profession.
3. consulted two experts.
4. is used to engineers.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑸　次の英文の下線部を修正せずに日本語の意味を表すことができる場合には○を，修正が必要な場合には×を書きなさい。さらに，修正が必要な場合について，下線部を書き換える候補として最も適切なものを選びなさい。

「子どもの頃はお菓子が好きでした。」

When I was a child, I would like sweets.

1. used to　　2. could　　3. should

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 下線部の単語とほぼ同じ意味と用法を持つ英文を選びなさい。

From time to time he would go fishing in the river.

1. I thought that he would be free in a day or two.
2. Tom knocked at the door, but Mary would not let him in.
3. My grandfather would often watch television for hours.
4. Would you mind opening the window?

(2) 空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

It was only an informal party — you (　　) up.

1. didn't have to dress　　2. don't have to dress
3. mustn't dress　　4. mustn't have dressed

(3) 空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

A: I heard Ikeda died suddenly.

B: That (　　). I saw him yesterday.

1. can't be　　2. must be　　3. may be　　4. won't be

(4) 空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Sam (　　) TV every night.

1. used to watching　　2. was used to watch
3. used to watch　　4. was using to watching

(5) 空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

There (　　) a castle on the hill.

1. used to be　　2. used to being
3. was used to be　　4. was used to being

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第６講　　助動詞(2)

助動詞(2)のポイント

【１】“助動詞 have p.p.”は「予想」と「イヤミ」
【２】助動詞の慣用表現（特に may well ／ may as well ／ might as well ～ as の違い）

ポイント【１】“助動詞 have p.p.”は「予想」と「イヤミ」

(1)過去への予想「(過去に）～だったと，（今）予想する」

① may have p.p.「～だったかもしれない」= might have p.p.
I may have dropped my purse.「サイフ落としたかも」
② must have p.p.「～だったに違いない」
He must have been an actor when he was young.
「若いときはきっと俳優だったに違いない」
③ can't have p.p.「～だったはずがない」= couldn't have p.p.
He can't have told a lie.「彼がウソをついたはずがない」

(2)過去への後悔（イヤミ）

④ should have p.p.「～すべきだったのに（イヤミ)」
⑤ ought to have p.p.
You should have seen a doctor earlier.
「もっと早く医者に診てもらえばよかったのに～」
【否定】
should not have p.p.「～すべきじゃなかったのに」　※イヤミ
= ought not to have p.p.　※ not の位置に注意（to 不定詞の直前）
He should not have said such a thing to her.
「彼女にそんなこと言わなきゃよかったのに～」
⑥ need not have p.p.「～する必要はなかったのに」
You need not have come here.「来る必要なかったのに～」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) I may (　) this historical novel before, but I hardly remember the story.

1. read　2. be read　3. be reading　4. have read

(2) The streets are wet; it (　) while I was asleep.

「通りが濡れている。きっと寝ている間に雨が降ったのだろう。」

1. must rain　2. might rain
3. cannot have rained　4. must have rained

(3) A: What's that song you're listening to?

B: You don't know? It's 'Yesterday' by the Beatles. You (　) it before!

1. hadn't heard　2. might hear
3. must've heard　4. shouldn't hear

(4) The English in this letter is too good. He can't (　) it himself.

1. be writing　2. have to write
3. have written　4. write

(5) A: Can I watch TV now, Mom?

B: Go up to your room this minute and get back to work. You (　) have done your homework very well in such a short time.

1. can　2. can't　3. shall　4. shouldn't

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　(1)～(4)は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。(5)は日本文に合うように[　　]内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

(1) It was a wonderful party. You (　) have come.

1. may　2. might　3. would　4. should

(2) A: Why is this letter still here?

B: Oh, no! (　) posted it yesterday afternoon but I completely forgot.

1. I must've　2. I should've　3. I've　4. I'd

(3) The boys should not (　) the ice cream, but they did.

1. ate　2. be eaten　3. be eating　4. have eaten

(4) You came back just to return this book, didn't you? Oh, you (　).

1. shouldn't do it　2. shouldn't have done it

3. should have done it　4. could have done it

(5)「ジムはお父さんの言うとおりにするべきだった。」

Jim [as / done / to / have / ought] his father told him.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【２】 助動詞の慣用表現（特に may well ／ may as well ／ might as well ～ as の違い）

⑴ may を使った熟語

● may・might の熟語

① may well ～「～するのももっともだ」「きっと～だろう」
② may as well ～ ／ might as well ～「～してもいいだろう」
③ might as well ～ as …「…するくらいなら～したほうがましだ」

●必要な知識

may の意味／ well の働き／直訳する姿勢

① may well ～

may well ～	(a)「～するのももっともだ／～するのも無理はない」
	(b)「十分～の可能性がある／きっと～だろう」
You may well get angry with him.「君が彼に腹を立てるのも無理もない」	
It may well rain tonight.「今夜はきっと雨だろう」	

② may as well ～

may as well ～ ／ might as well ～「～してもいいだろう」
It's not very far, so I may as well walk.
「そんなに遠くないから，歩いて行ってもいいかなあ」

③ might as well ～ as …

may as well ～ as …／ might as well ～ as …
「…するのは～するのと同じだ」「…するくらいなら～するほうがましだ」
You might as well throw your money into the sea as lend it to him.
「彼に金を貸してやるくらいなら海に捨てる方がましだよ」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　次の問いに答えなさい。

(1)　各英文の内容がほぼ同じになるように，空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

You may well get angry with him.

= It is (　　) that you should be angry with him.

1. surprising　　2. a wonder　　3. natural　　4. bad

(2)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

You might as (　　) tell the truth.

1. good　　2. better　　3. if　　4. well

(3)　日本文に合うように［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

「彼に金を貸してやるくらいなら海に捨てた方がましだよ。」

You [into the sea / might / it / as well / throw / your money / as lend] to him.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑵その他の慣用表現

① had better

had better 原形「～しなきゃいけない（じゃないと後で大変だよ）」
You had better see that doctor.「医者に診てもらいなさい」

【否定】had better not 原形「～しないほうがよい」　※ not の位置に注意
You had better not play with those guys.「あんな子たちと遊んじゃいけません」

② cannot ～ too …

cannot ～ too …「いくら…しても，しすぎではない」
You cannot be too careful when you drive a car.
「運転するときは，いくら注意してもしすぎじゃない」

※ too は「やりすぎ」という意味です。直訳「やりすぎになるまで～することはできない」→「どんなにやっても“やりすぎ”にはならない」→「いくら…しても，しすぎではない」になります。

③ need

①「助動詞」の need　※ can と同じ使い方
直後に原形がくる
【否定文】直後に not を置く（need not の形）
【疑問文】文頭に Need を置く（Need S 原形の形）
☆肯定文では使えない（否定文・疑問文のみ使える）
※否定的意味を表す場合は使用可。
You need not go there.「そこへ行く必要はない」
☆ need not have p.p.「～する必要はなかったのに」

②「一般動詞」の need　※ want と同じ使い方
直後に目的語（特に“to 原形”）。-ing がくる場合は「受身の意味」になる。
否定文・疑問文は do・does・did を使う。
I need your help.「君の助けが必要だ」
You need to study harder.「もっと一生懸命勉強する必要がある」
You didn't need to do the work.「その仕事をする必要はなかったのに」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

● need のまとめ

	助動詞 need	一般動詞 need
肯定文	肯定文では使えない （×）S need 原形 .	S need 名詞 . ／ S need to 原形 . S need –ing.
否定文	S need not 原形 .	S don't need to 原形 .
疑問文	Need S 原形 ?	Do S need to 原形 ?
3 単現の s	不要	必要（needs）
過去形	なし	あり（needed）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

2　⑴, ⑵, ⑷は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。⑶は日本文に合うように［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

⑴　You had better (　　) the fact that the Earth's average temperature has rapidly increased.

1. mention　　2. to mention　　3. mentioning　　4. mentioned

⑵　You (　　) swim in this river.

1. had not to better　　2. had better not
3. had not better to　　4. had better not to

⑶　「通りを渡る時は，どんなに注意してもしすぎるということはない。」

You [too / cannot / you / careful / be / when] cross the street.

⑷　You (　　) to take an umbrella with you. It is likely to rain this afternoon.

1. may　　2. must　　3. need　　4. can

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

⑴～⑷，⑹，⑺は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。⑸は各英文の内容がほぼ同じになるように，空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴ I may (　) this historical novel before, but I hardly remember the story.
1. read　2. be read　3. be reading　4. have read

⑵ The streets are wet; it (　) while I was asleep.
「通りが濡れている。きっと寝ている間に雨が降ったのだろう。」
1. must rain　2. might rain
3. cannot have rained　4. must have rained

⑶ A: Can I watch TV now, Mom?
B: Go up to your room this minute and get back to work. You (　) have done your homework very well in such a short time.
1. can　2. can't　3. shall　4. shouldn't

⑷ A: Why is this letter still here?
B: Oh, no! (　) posted it yesterday afternoon but I completely forgot.
1. I must've　2. I should've　3. I've　4. I'd

⑸ You may well get angry with him.
= It is (　) that you should be angry with him.
1. surprising　2. a wonder　3. natural　4. bad

⑹ You (　) swim in this river.
1. had not to better　2. had better not
3. had not better to　4. had better not to

⑺ You (　) to take an umbrella with you. It is likely to rain this afternoon.
1. may　2. must　3. need　4. can

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第７講　　不定詞(1)

不定詞(1)のポイント

【１】 不定詞の特徴
【２】 be to 構文
【３】 不定詞の３用法

ポイント【１】 不定詞の特徴

●後ろに to ～がくる動詞

希望・同意

want to ～「～したい」
hope to ～「～したい」
would like to ～「～したい」
wish to ～「～したい」
desire to ～「～したい」
long to ～「～したい」
agree to ～「～に同意する」
offer to ～「～しようと申し出る」

計画・決心

plan to ～「～する計画だ」
scheme to ～「～する計画だ」
promise to ～「～を約束する」
prepare to ～「～を準備する」
decide to ～「～に決める」
determine to ～「～に決める」
resolve to ～「～に決める」
expect to ～「～するつもり」
intend to ～「～するつもり」

チャレンジ

try to ～「～しようとする」
attempt to ～「～しようとする」
mean to ～「～しようとする」
seek to ～「～しようと努力する」
endeavor to ～「～しようと努力する」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

積極的イメージ

manage to ～「何とか～やりとげる」
afford to ～「～する余裕がある」
come to ～「～するようになる」
get to ～「～するようになる」
learn to ～「～できるようになる」

単発的イメージ

happen to ～「たまたま～する」
pretend to ～「～のふりをする」
seem to ～「～のようだ」
appear to ～「～のようだ」
prove to ～「～だと判明する」
turn out to ～「～だと判明する」

否定的イメージ

hesitate to ～「～をためらう」
refuse to ～「～を拒む」
fail to ～「～しない」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　(1)～(3)，(5)，(6)は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。(4)は下線部に最も近い意味を表すものを選びなさい。

(1) The businessman decided (　) a new car.

1. buy　2. to buy　3. buying　4. bought

(2) After a lot of problems she (　) to learn to drive a car.

1. gave up　2. managed　3. put off　4. succeeded

(3) I would like a faster computer, but I just can't (　) to buy one.

1. afford　2. achieve　3. access
4. award　5. ensure

(4) Our teacher's words <u>proved</u> to be true when I passed the exam.

1. turned out　2. turned around
3. turned in　4. turned about

(5) I could tell he was only (　) to read, because his book was upside down.

1. acting　2. behaving　3. deceiving　4. pretending

(6) Ken has never failed (　) a birthday present to his mother.

1. of giving　2. for giving　3. to give　4. give

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】 be to 構文

従来の英文法　be to ～ の 5 つの意味

①予定「～する予定」	②意図「～するつもり」
③義務「～しなくてはいけない」	④可能「～できる」
⑤運命「～する運命だ」	

●検証文

They are to be married.

△)「あの 2 人は結婚する予定だ」

● 【参考】“be to ～” の細かい識別

①『予定』「～する予定」 ※未来を示す語句と使われる

We are to meet at seven.「7 時に会うことになってるんです」

②『意図』「～するつもり」 ※ if 節の中で使われる

If you are to win, you need to train harder.

「勝ちたいと思うなら，もっと一生懸命練習しなきゃね」

③『義務』「～しなくてはいけない」 ※すごく強い命令を示す

The children are to be in bed by nine.「子供は 9 時までに寝なさいよ」

④『可能』「～できる」 ※受身（be to be p.p.）で使われる／ふつう否定文で

No stars were to be seen in the sky.「空には星がひとつも見えなかった」

⑤『運命』「～する運命だ」 ※過去形で使われる

He was never to see his home again.「二度と故郷に帰れない運命だった」

●リスニングの例

This afternoon all new students are to go to the assembly hall to sign up for classes.

（和訳）今日の午後，新入生は全員，講座の登録のために集会ホールに行ってください。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　On the last day of the festival this year, a violin concert（　　）held at this hall.

1. has been　　2. is to be　　3. was to have　　4. had to

(2)　Not a star（　　）seen in the sky.

1. was to be　　2. being　　3. has　　4. had

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】 不定詞の３用法

⑴名詞的用法

●Ｓ・Ｏ・Ｃになる

① S になる	To tell a lie is wrong. S V C	「ウソをつくことは悪いことだ」
② O になる	I want to go with you. S V O	「私はあなたと一緒に行くことを望む」 →「私はあなたと一緒に行きたい」
③ C になる	My dream is to become a doctor. S V C	「私の夢は医者になることです」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　日本文に合うように［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

⑴「公共の場では携帯電話を切っておくのが礼儀です。」

It is［ to / manners / turn off / your mobile phone / public / in / good ］places.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑵形容詞的用法

●名詞を修飾する：形容詞的用法になる条件　※以下のどれかが成立すればOK

①SVの関係　I have no friend to help me.「私を手伝ってくれる友達がいない」
s　v　※no friendがS，helpがVの関係

②VOの関係　I have no friend to help.「手伝ってあげる友達がいない」
o　v　※no friendがO，helpがVの関係

I have no friend to play with.「一緒に遊ぶ友達がいない」
o　v　※no friendがO，play withがVの関係

③同格関係

(a)元々toをとる表現が名詞化（v'）されたもの

He has the ability to do the work.「彼はその仕事をする能力がある」
※be able to ～がability to ～になった

(b)timeなどある特定の名詞　He has much time to study English.
「英語を勉強する時間がたくさんある」

If you judge people, you have no time to love them.

Mother Teresa

人のあら探しなんかしていると，その人の良いところが見えなくなりますよ。

マザー・テレサ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) John F. Kennedy was the first Catholic (　) elected President of the United States.

1. having been　　2. who　　3. he was　　4. to be

(2) She wanted something (　).

1. drink　　2. to drink　　3. drinking　　4. drunk

(3) I have no friends (　) in English.

1. talking to　　2. talking with
3. to talking to　　4. to talk to

(4) I have nothing (　). Will you lend me your pencil?

1. to write　　2. to write with　　3. to write for　　4. to write by

(5) The student has the (　) to get better grades, but she doesn't like to spend her time studying.

1. price　　2. ability　　3. health　　4. truth

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑶副詞的用法

●名詞以外を修飾する　※「動詞・形容詞・副詞・文全体」を修飾する

●副詞的用法のいろいろな意味

①目的・結果系

目的「～するために」　※「意志を持つ動作動詞（study など）」がポイント

He studied hard to pass the exam.「試験に受かるために一生懸命勉強した」

He wants to go to America in order to study American history.

（=so as to study American history）

「アメリカ史を学ぶためにアメリカに行きたがっている」

※「目的」を明示したいときは in order to ～・so as to ～ の形にする。

結果「その結果～だ」　※「無意志動詞（live・grow up など）」がポイント

He grew up to be a scientist.「成長して（その結果）科学者になった」

My grandfather lived to be ninety.「祖父は 90 歳まで生きた」

※ live to ～「生きてその結果～になる」→「～するまで生きる」

☆頻出パターン

SV, only to ～「SV だが，結局～しただけ」

SV, never to ～「SV して，二度と～しない」

②理由系

（感情の）原因「～が原因で・～して」　※「感情表現＋ to ～」の形になる

I was surprised to hear the news.「その知らせを聞いて驚いた」

（判断の）根拠「～するなんて」

※「断定表現（must など）」「人の性質」などの主観表現がポイント

主観的な判断を言った後に，その理由を示すべきですよね

You must be mad to do such a thing.「そんなことをするなんて君はどうかしている」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③形容詞・副詞を限定

程度「～する点において」　※ too ～ to …・～ enough to …の形になる

He was too tired to work.「あまりに疲れているので働けなかった」

※直訳「彼は働くにはあまりに疲れている」

She was kind enough to tell me the way to the library.

「親切なので，図書館への道を教えてくれた」

※直訳「図書館への道を教えてくれるくらい十分に親切だ」

④仮定法 if 節の代用

条件「もし～すれば」　※「助動詞の過去形」がポイント

To hear him speak English, you would take him for an American.

「彼が英語を話すのを聞けば，彼をアメリカ人だと思うだろうに」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

3　⑴, ⑷は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。⑵, ⑶は［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

⑴　I am going to take the bus（　　）money.

1. for save　　2. to save　　3. saving　　4. by saving

⑵「彼は，大きくなって有名な科学者になった。」

［ a / be / famous / grew / he / scientist / to / up ］.

⑶　I hurried home［ that / to find / my house / only ］was empty.

⑷　I am too busy studying（　　）to the party tonight.

1. by going　　2. to go　　3. going　　4. for going

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

⑴，⑵，⑷～⑺は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。⑶は下線部に最も近い意味を表すものを選びなさい。

⑴ The businessman decided (　　) a new car.

1. buy　　2. to buy　　3. buying　　4. bought

⑵ After a lot of problems she (　　) to learn to drive a car.

1. gave up　　2. managed　　3. put off　　4. succeeded

⑶ Our teacher's words <u>proved</u> to be true when I passed the exam.

1. turned out　　2. turned around
3. turned in　　4. turned about

⑷ On the last day of the festival this year, a violin concert (　　) held at this hall.

1. has been　　2. is to be　　3. was to have　　4. had to

⑸ She wanted something (　　).

1. drink　　2. to drink　　3. drinking　　4. drunk

⑹ I have nothing (　　). Will you lend me your pencil?

1. to write　　2. to write with　　3. to write for　　4. to write by

⑺ I am going to take the bus (　　) money.

1. for save　　2. to save　　3. saving　　4. by saving

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第８講　　不定詞(2)

不定詞(2)のポイント

【１】 to 不定詞の「バリエーション（意味上の S・not・完了形）」
【２】 to 不定詞を使った「慣用表現（その１）」
【３】 to 不定詞を使った「慣用表現（その２）」

ポイント【１】 to 不定詞の「バリエーション（意味上の S・not・完了形）」

●不定詞の「意味上の主語」：to の直前に“for 人 ”を置く【for 人 to ～】

It is easy to answer the question.「その質問に答えるのは簡単だ」
It is easy for me to answer the question.「私がその質問に答えるのは簡単だ」

●不定詞の「否定形」：to の直前に not を置く【not to ～】

I asked him to go there.「私は彼がそこに行くように頼んだ」
I asked him not to go there.「私は彼がそこに行かないように頼んだ」
I didn't ask him to go there.「私は彼がそこに行くようには頼まなかった」

【参考】代不定詞とは？

The boy opened the window, although his mother told him not to.
「母が開けてはいけないと言ったのに，男の子は窓を開けた」

この英文の最後は，his mother told him not to {open the window} ということです。
このように「to だけ残すことで，直後に動詞が省略されていることを暗示する to 不定詞」を「代不定詞」と言います。
「（省略された）動詞の代わりに働く不定詞」ということです。
「反復を避ける」ために to の後ろの動詞を省略するわけです。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

●「不定詞」と「完了不定詞」の違い

普通の不定詞：to V	※主節と同時制
完了不定詞：to have p.p.	※主節より「1 つ前の時制」

He seems to be rich.「彼はお金持ちのようです」

↑ seems と同時制

※「今」rich だと，「今」予想

He seems to have been rich.「彼はお金持ちだったようです」

↑ seems より 1 つ前の時制（ここでは過去形）

※「過去」に rich だと，「今」予想

He seemed to be rich.「彼はお金持ちのようだった」

↑ seemed と同時制

※「過去」に rich だと，「過去」に予想

He seemed to have been rich.「彼はお金持ちだったようだった」

↑ seemed より 1 つ前の時制（ここでは大過去）

※「過去の過去」に rich だと，「過去」に予想

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) Is there anything for (　　) on?

1. I to sit　　2. me sitting　　3. me to sit　　4. my sitting

(2) She told (　　) spend more than ten dollars.

1. me not to　　2. me do not　　3. to me not　　4. not me to

(3) The boy opened the window, although his mother told him (　　).

1. don't do　　2. not do it　　3. not to　　4. to not

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　次の問いに答えなさい。

⑴　各英文がほぼ同じ内容になるように，空欄に適切な 1 語を入れなさい。ただし，各語の最初の 1 字は（　）内に示してある。

They say that my grandfather was an excellent karate master.

= My grandfather is said to（h　）（b　）an excellent karate master.

⑵　各英文の内容がほぼ同じになるように，空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Yuri seems to have been very smart when she was young.

= It seems that Yuri（　）very smart when she was young.

1. has been　　2. was　　3. had been　　4. is

⑶　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

The old man is said（　）a great athlete when he was young.

1. to have been　　2. to be　　3. being　　4. was

⑷　日本文に合うように［　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

「私はどこかでカメラをなくしてしまったようだ。」

I [lost / somewhere / have / to / my camera / seem].

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】 to 不定詞を使った「慣用表現（その 1）」

● so ～ as to ... vs. so as to ～

	離れる	くっつく
so・as to	so ～ as to ...	so as to ～
so・that	so ～ that ...	so that sv（助動詞※）

※ will・can・may などがよく使われる

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　(1)，(2)，(7)は日本文に合うように［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。(3)〜(6)は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)「ゆっくり間に合うように８時前に出た方がいいですよ。」

You had [as / be / better / so / to / before eight / in plenty of time / leave].

(2)「その公演を見逃さないために，彼らは劇場まで走った。」

They ran to the theater [be / not / late / as / to / so] for the performance.

(3) The girl was so kind (　　) me to the station.

1. as to take　　2. for taking
3. in order to take　　4. that it takes

(4) He was so disgusted (　　) he refused to talk.

1. that　　2. as　　3. which　　4. such

(5) He made us stay late (　　) we could finish the report by next morning.

1. however　　2. therefore　　3. accordingly　　4. so that

(6) I'm going to study harder (　　) pass my exams in June.

1. so to　　2. for to　　3. in order that　　4. in order to

(7)「飛行機に乗り遅れないように，私は早く家を出た。」

I left home early [my / to / not / miss / order / flight / in].

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】 to 不定詞を使った「慣用表現（その 2)」

不定詞を使った慣用表現①

All S have to do is {to} 原形	S は～しさえすればよい
	※直訳「S がしなきゃいけないことのすべては～することだ」
know better than to ～	～しないだけの分別がある／～するほどバカじゃない
have no choice but to ～	～するより他に仕方ない
have much to do with ～	～と大いに関係がある
have nothing to do with ～	～とは全然関係がない
have something to do with ～	～と少し関係がある
leave nothing to be desired	申し分ない
leave much to be desired	遺憾な点が多い
be to blame	責められるべきである
feel free to ～	自由に～してよい
cannot bring oneself to ～	～する気になれない

不定詞を使った慣用表現②

to be honest	正直に言って
to be frank	率直に言って
to be sure	確かに
to tell the truth	実を言うと
to begin with ／ to start with	まず最初に
to do 人 justice	人 を公平に判断すると
to make matters worse	さらに悪いことには
to say the least	控えめに言っても
to say nothing of ～／ not to speak of ～／ not to mention	～は言うまでもなく
not to say ～	～とは言わないまでも
strange to say	奇妙なことだが
needless to say	言うまでもなく
so to speak	いわば

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

不定詞を使った慣用表現③　（be 形容詞 to ～）

be about to ～	まさに～するところ
be eager to ～	～したがる
be anxious to ～	～したがる
be sure to ～	きっと～する
be due to ～	～する予定
be likely to ～	～しそう
be unlikely to ～	～しそうにない
be ready to ～	～する準備ができている
be willing to ～	進んで～する
be unwilling to ～／ be reluctant to ～	～したがらない
be able to ～	～できる
be unable to ～	～できない
be apt to ～／ be liable to ～／ be prone to ～	～する傾向がある
be bound to ～	必ず～する

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　⑴は各英文の内容がほぼ同じになるように，空欄に入る最も適切なものを選びなさい。⑵～⑷は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴ You only have to answer these questions.
= (　　) you have to do is answer these questions.
1. All　　2. For　　3. That　　4. Things

⑵ As we have seen, the basis of this conclusion is, to say the (　　), vague.
1. honest　　2. least　　3. more　　4. opinion

⑶ She speaks French, to say (　　) of English.
1. anything　　2. something　　3. everything　　4. nothing

⑷ Men are generally (　　) to sign up for volunteer work.
1. pleasant　　2. reluctant　　3. comparative　　4. compact

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

⑴～⑹，⑻，⑼は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。⑺は各英文の内容がほぼ同じになるように，空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴ Is there anything for (　) on?
1. I to sit　2. me sitting　3. me to sit　4. my sitting

⑵ The boy opened the window, although his mother told him (　).
1. don't do　2. not do it　3. not to　4. to not

⑶ The old man is said (　) a great athlete when he was young.
1. to have been　2. to be　3. being　4. was

⑷ The girl was so kind (　) me to the station.
1. as to take　2. for taking　3. in order to take　4. that it takes

⑸ He made us stay late (　) we could finish the report by next morning.
1. however　2. therefore　3. accordingly　4. so that

⑹ I'm going to study harder (　) pass my exams in June.
1. so to　2. for to　3. in order that　4. in order to

⑺ You only have to answer these questions.
= (　) you have to do is answer these questions.
1. All　2. For　3. That　4. Things

⑻ She speaks French, to say (　) of English.
1. anything　2. something　3. everything　4. nothing

⑼ Men are generally (　) to sign up for volunteer work.
1. pleasant　2. reluctant　3. comparative　4. compact

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

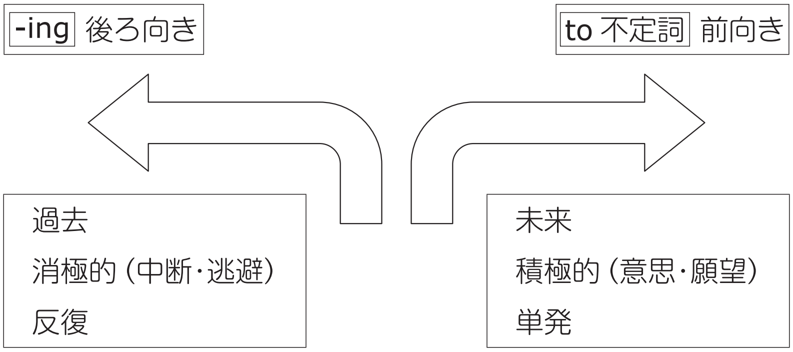
第９講　　動名詞

動名詞のポイント

【１】「動名詞をとる動詞」のイメージ
【２】「基本」と「バリエーション」
【３】 動名詞の慣用表現

ポイント【１】（その１）「動名詞をとる動詞」のイメージ

●動名詞と不定詞の区別



© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

●後ろに動名詞をとる動詞

①反復

practice	「練習する」
enjoy	「楽しむ」
be used to –ing	「～することに慣れている」
mind	「気にする」
consider	「考える」
imagine	「想像する」
look forward to –ing	「～するのを楽しみに待つ」

②中断

stop	「やめる」
quit	「やめる」
give up	「あきらめる」
finish	「終える」

③逃避

miss	「逃す」
avoid	「避ける」
escape	「避ける」
help	「避ける」　※ cannot help の形で使われる
put off	「延期する」
postpone	「延期する」
object to –ing	「反対する」
be opposed to –ing	「反対する」
deny	「否定する」
resist	「抵抗する」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) You'll soon get used to (　) a book carefully.

1. have been reading　　2. reading　　3. be read　　4. have read

(2) The child doesn't mind (　) his mother.

1. to help　　2. it helped　　3. helping　　4. help

(3) A: Do you still plan to go to Hawaii this winter vacation?

B: Yes, and I wish you'd consider (　) with me.

1. go　　2. going　　3. to go　　4. to going

(4) I am looking forward to (　) you again.

1. see　　2. seeing　　3. have seen　　4. be seen

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) Stop (　) like a child. You're twenty years old!

1. to behave　　2. behaving　　3. behave　　4. behaved

(2) You ought to think about giving up (　). It's bad for your health.

1. smoking　　2. to smoke　　3. smoke　　4. being smoking

(3) Susan finished (　) her English composition by 9 o'clock.

1. written　　2. write　　3. to write　　4. writing

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　次の問いに答えなさい。

(1)　英文の下線部の中で誤っているものを選びなさい。

I miss ①to work in the ②advertising industry. Maybe I ③can get my old job ④back.

(2)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

You don't have to avoid (　　) noise when you eat Japanese noodles.

1. to make　　2. make　　3. making　　4. having made

(3)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

A: How did you do on the test?

B: I don't know. For some reason, they've put off (　　) the results until the end of the month.

1. announce　　2. announcement

3. announcing　　4. to announce

(4)　英文の下線部の中で誤っているものを選びなさい。

The board of directors objected to ①make a ②costly investment ③in the Internet business, but the president said ④it was necessary.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【１】（その２）　to ～と -ing 両方とるもの（remember など）

● to は「未来」，動名詞は「過去」

① –ing が「過去」を表すパターン

remember to ～	「（これから）～するのを覚えている」
remember –ing	「（過去に）～したのを覚えている」
forget to ～	「（これから）～するのを忘れる」
forget –ing	「（過去に）～したのを忘れる」
regret to ～	「残念ながら～する」　※直訳「これから～したら後悔する」
regret –ing	「（過去に）～したのを後悔する」

② –ing が「過去～現在の行動」を表すパターン

mean to ～	「～するつもり」
mean –ing	「～という意味だ」
stop to ～	「立ち止まって～する」　※直訳「～するために立ち止まる」／ stop は自動詞「立ち止まる」，to は副詞的用法「～するために」です。
stop –ing	「～するのをやめる」
try to ～	「～しようとする」
try –ing	「試しに～してみる」

③ –ing が「受動」を表すパターン

need to ～	「～する必要がある」
need –ing	「～される必要がある」
want to ～	「～することを望む」
want –ing	「～される必要がある」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

4　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) Please remember (　) off the light before you go to bed.

1. turn　　2. to turn　　3. turning　　4. having turn

(2) Hi! I don't remember (　) you before. Have we?

1. meeting　　2. meeting by　　3. to meet　　4. to meet with

(3) Please don't forget (　) this letter tomorrow.

1. to mail　　2. mailing　　3. for mailing　　4. to have mailed

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】「基本」と「バリエーション」

●否定形

動名詞の否定形は，not を –ing の前に置くだけです。

He insisted on going there alone.「彼はそこに 1 人で行くと言い張った」 He insisted on not going there alone.「彼はそこに 1 人で行かないと言い張った」

Loving can cost a lot, but not loving always costs more.

Merle Shain

人を愛することで失うものがたくさんあるかもしれない。でも，愛を知らないと，それ以上に多くのものを失う。

マール・シェイン

●動名詞の「意味上の主語」

動名詞の意味上の主語（誰が –ing をするのか？）を示すときは，「所有格か目的格」を –ing の前に置きます。

【発展事項】基本は所有格ですが，長い単語（my father's –ing）の形は面倒なので，目的格（my father –ing）がよく使われます。ただし目的格は制限があるので（他動詞の後や前置詞の後のみ），英作文では所有格を使ってください（所有格は万能に使える）。

He insisted on resting.「彼は，（彼が）休むことを主張した」 He insisted on her resting.「彼は，彼女が休むことを主張した」　※ her が意味上の S

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

●動名詞の「完了形」

述語動詞（メインの動詞）より「1 つ前の時制」にするときは having p.p. の形にします。

I'm ashamed of my team having lost the game. 「チームが試合に負けたことを恥ずかしく思っています」 ※「恥ずかしく思っている」のは「現在」,「負けた」のは「過去」のこと。

●準動詞のバリエーション

	不定詞	動名詞	分詞構文
意味上の S	for 人 to ～	所有格＋ –ing 目的格＋ –ing	S –ing
否定形	not to ～	not –ing	not –ing
完了形	to have p.p.	having p.p.	having p.p.
受動態	to be p.p.	being p.p.	{being}p.p. ※ being は省略することがほとんど

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) He insisted on not (　　) there alone.

1. goes　　2. go　　3. gone　　4. going

(2) My sister insisted (　　) the problem by myself.

1. me to solve　　2. on me to solve
3. on my solving　　4. that I should be solved

(3) I'm not proud of (　　).

1. my family being rich　　2. my family are rich
3. my family is rich　　4. my family be rich

(4) I'm sorry for (　　) your e-mail sooner.

1. not to answer　　2. not having answered
3. not to have answer　　4. no answering

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】（その１）　動名詞の慣用表現

動名詞の慣用表現①

feel like –ing	～したい
It goes without saying that ～	言うまでもなく～
in –ing	～するときに
on –ing	～するとすぐに
of one's own –ing	自分で～した
There is no –ing	～できない
It is no use –ing	～しても無駄だ
cannot help –ing	どうしても～してしまう
	= cannot but 原形 ／ cannot help but 原形
be worth –ing	～される価値がある
need –ing	～される必要がある

動名詞の慣用表現②

be busy {in} –ing	～するのに忙しい
spend 時間・お金 {in・on} –ing	～することに時間・お金を費やす
have difficulty {in} –ing	～するのに苦労する
[trouble/a hard time]	
lose no time {in} –ing	すぐに～する
be careful {in} –ing	注意して～する

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　次の問いに答えなさい。

(1)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

A: What would you like to do today?

B: I feel like (　　) for a drive.

1. going　　2. I go　　3. I'm going　　4. to go

(2)　各英文の内容がほぼ同じになるように，空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

As soon as he saw a police officer, he tried to run away.

= (　　) seeing a police officer, he tried to run away.

1. At　　2. In　　3. On　　4. With

(3)　各英文の内容がほぼ同じになるように，空所に補う適切な語を答えなさい。

Needless to say, he knows much about science.

= It goes (　　) saying that he knows much about science.

(4)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

There is (　　) to the borders of space.

1. no getting　　2. not get　　3. not having got　　4. not to get

(5)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

It is no (　　) crying over spilt milk.

1. while　　2. time　　3. help　　4. use

(6)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

I cannot help (　　) when I see the cat.

1. smile　　2. smiled　　3. smiles　　4. smiling

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】（その２）　動名詞の慣用表現

動名詞の慣用表現③　“to –ing”

be used to –ing · be accustomed to –ing	～に慣れている
get used to –ing · get accustomed to –ing	～に慣れる
look forward to –ing	～を楽しみに待つ
object to –ing · be opposed to –ing	～するのに反対する

動名詞の慣用表現④　“to –ing”

when it comes to –ing	～することになると
come close to –ing · come near to –ing	もう少しで～するところ
devote oneself to –ing · be devoted to –ing	～するのに専念する
dedicate oneself to –ing · be dedicated to –ing	
with a view to –ing	～するために　※「～へ向かう目的をもって」
What do you say to –ing?	～するのはどうですか

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

2 空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) What do you say ( ) cards instead of tennis during lunch hour?

1. playing　2. to play　3. to playing　4. we played

(2) When it ( ) swimming, nobody can swim like Mary.

1. becomes　2. comes to　3. gets to　4. makes to

(3) Taro is now devoting all his time and energy ( ) English.

1. studying　2. to studying　3. to study　4. study

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) You'll soon get used to (　　) a book carefully.
1. have been reading　　2. reading　　3. be read　　4. have read

(2) The child doesn't mind (　　) his mother.
1. to help　　2. it helped　　3. helping　　4. help

(3) A: Do you still plan to go to Hawaii this winter vacation?
B: Yes, and I wish you'd consider (　　) with me.
1. go　　2. going　　3. to go　　4. to going

(4) I am looking forward to (　　) you again.
1. see　　2. seeing　　3. have seen　　4. be seen

(5) You ought to think about giving up (　　). It's bad for your health.
1. smoking　　2. to smoke　　3. smoke　　4. being smoking

(6) You don't have to avoid (　　) noise when you eat Japanese noodles.
1. to make　　2. make　　3. making　　4. having made

(7) A: How did you do on the test?
B: I don't know. For some reason, they've put off (　　) the results until the end of the month.
1. announce　　2. announcement
3. announcing　　4. to announce

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑻ Please don’t forget (　　) this letter tomorrow.

1. to mail　　2. mailing　　3. for mailing　　4. to have mailed

⑼ My sister insisted (　　) the problem by myself.

1. me to solve　　2. on me to solve

3. on my solving　　4. that I should be solved

⑽ I cannot help (　　) when I see the cat.

1. smile　　2. smiled　　3. smiles　　4. smiling

⑾ What do you say (　　) cards instead of tennis during lunch hour?

1. playing　　2. to play　　3. to playing　　4. we played

⑿ Taro is now devoting all his time and energy (　　) English.

1. studying　　2. to studying　　3. to study　　4. study

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 10 講　　分詞

分詞のポイント

【１】　分詞の形容詞用法（名詞を修飾する分詞）
【２】　感情他動詞の「意味」と「-ing と -ed の判別」
【３】　付帯状況の with

ポイント【０】 -ing と p.p. の全体像

1.　to 不定詞の判別

① 名詞の働き →【不定詞の名詞的用法】
② 形容詞の働き →【不定詞の形容詞的用法】
③ 副詞の働き →【不定詞の副詞的用法】

2.　-ing の判別

① 名詞の働き →【動名詞（～すること）】

She likes swimming.「彼女は水泳が好きだ」

※ swimming は like の目的語（名詞の働き）

② 形容詞の働き → 動形詞 →【分詞の形容詞的用法（～している）】

Look at the girl running there.「そこを走っている少女を見てごらん」

※ running は girl を修飾（形容詞の働き）

☆この「形容詞用法」は「現在分詞」とも呼ばれます。

③ 副詞の働き → 動副詞 →【分詞構文】

She said good-by, running away.「彼女はさよならを言い，そして走り去った」

※ running away は said を修飾（副詞の働き）

3.　p.p. の判別

① 名詞の働き → ナシ（p.p. が名詞の働きをすることはありません）
② 形容詞の働き →【分詞（～される）】
③ 副詞の働き →【分詞構文】

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　見出しの英文と下線部の文法的用法が最も近いものを 1 つ選びなさい。

(1)　My mother's only hobby is <u>knitting</u>.

1. He is <u>being</u> kind to me.
2. My friends enjoy <u>skiing</u>.
3. Something <u>surprising</u> may happen to me.
4. I found her <u>skipping</u> around in the garden.

(2)　Any coin <u>found</u> on this site must be handed to the police.

1. Papers were <u>brought</u> to us to sign.
2. One of the questions <u>debated</u> in Parliament yesterday was to do with unemployment.
3. I've <u>known</u> Joe for years.
4. Completely <u>defeated</u> in this fight, he remained a popular boxer.

(3)　"Hello," said Tom, <u>smiling</u>.

1. The girl, <u>closing</u> her eyes, listened to the music.
2. He succeeded in <u>solving</u> the difficult problem.
3. I saw many people <u>passing</u> by.
4. It is from my pen pal <u>living</u> in England.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【１】 分詞の形容詞用法（名詞を修飾する分詞）

●分詞の「位置」と「判別」

⑴　分詞の「位置」

分詞単独なら「名詞を前から修飾」，他の語句を伴うときは「名詞を後ろから修飾」が原則

Look at the <u>sleeping</u> baby.「眠っているその赤ちゃんを見てごらん」

Look at the baby <u>sleeping over there</u>.「向こうで眠っている赤ちゃんを見てごらん」

⑵　-ing と p.p. の判別

判別方法

「（修飾される）名詞」と「分詞（-ing・p.p.）」の関係で考えます。
①「名詞が<u>～している</u>」→ **-ing**　　②「名詞が<u>～される</u>」→ **p.p.**

まとめ

	-ing	p.p.
能動 or 受動	能動「～する」	受動「～される」
進行 or 完了	進行途中「～している」	完了「～してしまった」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　Who is the fat man (　　) in the corner?

1. sit　　2. to sit　　3. sitting　　4. sits

(2)　The colorful cell phones (　　) at the store are popular among young people.

1. are sold　　2. sell　　3. sold　　4. to have sold

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】 感情他動詞（意味／ -ing と -ed の判別）

●感情他動詞

❒amuse	「楽しませる」	
❒interest	「興味を持たせる」	
❒excite	「ワクワクさせる」	
❒thrill	「ワクワクさせる」	
❒entertain	「楽しませる」	
❒delight	「喜ばせる」	※ delightful（delighting の代用）
❒please	「喜ばせる」	※ pleasant（pleasing の代用）
❒satisfy	「満足させる」	※ satisfactory（satisfying の代用）
❒relieve	「安心させる」	
❒relax	「リラックスさせる」	
❒move	「感動させる」	※心を「動かす」
❒touch	「感動させる」	※心に「触れる」
❒impress	「印象を与える」	※ impressive（impressing の代用）
❒strike	「印象を与える」	※プラスイメージとは限らない
❒fascinate	「うっとりさせる」	
❒enchant	「うっとりさせる」	
❒absorb	「夢中にさせる」	
❒charm	「夢中にさせる」	
❒involve	「夢中にさせる」	
❒engross	「夢中にさせる」	
❒lose	「夢中にさせる」	
❒indulge	「夢中にさせる」	
❒engage	「没頭させる」	
❒attract	「興味を引く」	※ attractive「魅力的な」at ＋ tract
❒surprise	「驚かせる」	
❒amaze	「驚かせる」	※プラスイメージ
❒astonish	「驚かせる」	

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

❐bore	「退屈させる」	
❐tire	「疲れさせる」	
❐exhaust	「疲れさせる」	
❐embarrass	「恥ずかしがらせる」	※「顔赤っ！」ってイメージ
❐confuse	「混乱させる」	
❐depress	「がっかりさせる」	
❐disappoint	「がっかりさせる」	
❐discourage	「がっかりさせる」	
❐disgust	「うんざりさせる」	
❐annoy	「イライラさせる」	
❐irritate	「イライラさせる」	
❐offend	「不快にさせる･怒らせる」	※ offensive（offending の代用）
❐upset	「ろうばいさせる・むしゃくしゃさせる」	
❐dismay	「ろうばいさせる」	
❐perplex	「ろうばいさせる」	
❐bewilder	「ろうばいさせる」	
❐shock	「ショックを与える」	
❐humiliate	「恥をかかせる」	※原義は「humble（控えめな・低い）状態にする」
❐hurt	「傷つける」	※体や心を「傷つける」
❐injure	「傷つける」	※体を「傷つける」
❐wound	「傷つける」	※体を「傷つける」
❐scare	「怖がらせる」	※ scary（scaring の代用）
❐frighten	「怖がらせる」	
❐terrify	「怖がらせる」	※ terrible（terrifying の代用）
❐horrify	「怖がらせる」	※ horrible（horrifying の代用）
❐alarm	「心配させる」	

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【例外】自動詞「～する」 ☆「～させる」ではない

❒marvel	「驚く」	※ marvelous（marveling の代用）
❒fear	「怖がる」	
❒delight	「喜ぶ・喜ばせる」	※原則通り「他動詞」もある
❒bother	「悩む・悩ませる」	※原則通り「他動詞」もある

● 従来の英文法　-ing と -ed の判別

人が S なら -ed で，物なら -ing

● -ing と -ed の判別

①「気持ちにさせる」つまりその感情を「与える」→ **-ing**
②「気持ちにさせられる」つまりその感情を「与えられる」→ **-ed**

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) The game was (　　), but I was disappointed at the result.

1. exciting　　2. excited　　3. boring　　4. bored

(2) I'm really (　　) about the coming vacation. We're going to Hawaii!

1. excitement　　2. excite　　3. exciting　　4. excited

(3) Mr. Brown said that his trip was very (　　).

1. interest　　2. interested　　3. interesting　　4. to interest

(4) Ted seemed (　　) to hear the story.

1. frightened　　2. frightening
3. frighten　　4. frightens

(5) The children were (　　) to see the animation film.

1. talking　　2. exciting　　3. enjoyed　　4. thrilled

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】　付帯状況の with

●基本

with O C 「O が C のままで」

●付帯状況の全パターン

Don't speak with your mouth full. ものを食べながら話をするな。	※ C が形容詞
She spoke with tears in her eyes. 彼女は目に涙を浮かべて話した。	※ C が前置詞句
Jun stood there with his hat on. ジュンは帽子をかぶってそこに立っていた。	※ C が副詞
He stood there with his eyes shining. 彼は目を輝かせてそこに立っていた。	※ C が現在分詞
He stood there with his eyes closed. 彼は目を閉じてそこに立っていた。	※ C が過去分詞

●特に入試でよく狙われるもの

with one's eyes closed	目を閉じて
with one's arms folded	腕を組んで
with one's legs crossed	足を組んで

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) My brother is sitting on the sofa (　　) his eyes closed.

1. in　　2. with　　3. at　　4. of

(2) He lay on the sofa with his (　　) and soon fell asleep.

1. arms folded　　2. arms folding
3. fold arms　　4. folding arms

(3) Kitty sat on a chair with her legs (　　).

1. to cross　　2. crossing　　3. crossed　　4. crosses

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

⑴は見出しの英文と下線部の文法的用法が最も近いものを 1 つ選びなさい。⑵～⑻は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴ "Hello," said Tom, <u>smiling</u>.

1. The girl, <u>closing</u> her eyes, listened to the music.
2. He succeeded in <u>solving</u> the difficult problem.
3. I saw many people <u>passing</u> by.
4. It is from my pen pal <u>living</u> in England.

⑵ The colorful cell phones (　　) at the store are popular among young people.

1. are sold　　2. sell　　3. sold　　4. to have sold

⑶ The game was (　　), but I was disappointed at the result.

1. exciting　　2. excited　　3. boring　　4. bored

⑷ I'm really (　　) about the coming vacation. We're going to Hawaii!

1. excitement　　2. excite
3. exciting　　4. excited

⑸ Ted seemed (　　) to hear the story.

1. frightened　　2. frightening
3. frighten　　4. frightens

⑹ My brother is sitting on the sofa (　　) his eyes closed.

1. in　　2. with　　3. at　　4. of

⑺ He lay on the sofa with his (　　) and soon fell asleep.

1. arms folded　　2. arms folding
3. fold arms　　4. folding arms

⑻ Kitty sat on a chair with her legs (　　).

1. to cross　　2. crossing　　3. crossed　　4. crosses

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 11 講　　分詞構文

分詞構文のポイント

【1】　分詞構文の「解法」
【2】　分詞構文の「意味」
【3】　分詞構文の「慣用表現」

ポイント【1】　分詞構文の「解法」

●分詞構文に書き換える 3 ステップ

① 接続詞を消す
② S も消す　※主節の S と同じ場合／もし違う場合はそのまま残す
③ V を分詞（-ing）に変える　※ Being の場合，省略可能（実際は省略されて，いきなり p.p. ではじまる文がほとんど）。

ex.

~~When he~~ saw a policeman, he ran away.

↓

完成：Seeing a policeman, he ran away.　「警官を見て，逃げた」

●分詞構文の出題パターン

（　）～ **, SV.**
① –ing　② p.p.

●分詞構文の解法

s'（　）～ , S V.
① s' を復元
②能動・受動を判断：s' が「～する」→ **-ing**
s' が「～される」→ **p.p.**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

分詞構文のバリエーション

●分詞構文の「意味上の主語」

分詞構文の「主語」はどうする？

① 従属節の s が，主節の S と同じ → **s を「消す」**
② 主節の S と違う → **s を分詞の前に「残す」**

【発展】S が「一般の人」の場合，主節と違っても「省略」されることがある

●図解

⑴普通のパターン

Because <u>the rain</u>　began　to fall, <u>he</u> took a taxi.

↓　↓　↓

×　<u>The rain</u> beginning to fall, <u>he</u> took a taxi.

「雨が降り始めたので，彼はタクシーに乗った」

⑵ p.p. のパターン

After <u>the car</u>　was　washed, <u>Jun</u> went there.

↓　↓　↓

×　<u>The car</u>　being washed, <u>Jun</u> went there.

↓ being は省略可能

<u>The car</u> washed, <u>Jun</u> went there.

「車を洗って，ジュンはそこへ行った」　※直訳は「車が洗われて」

⑶ There is ～ のパターン

There を S 扱いして，“There being ～”の形にする

Because <u>there</u>　was　no objection, <u>they</u> accepted the plan.

↓　↓　↓

×　<u>There</u> being no objection, <u>they</u> accepted the plan.

「反対が出なかったので，彼らはその計画を受け入れた」

※ There is ～ 構文において，「本当の」主語は，There is の後ろにくる名詞ですが，There は「見た目での」主語と考え，この見せかけの主語 There を残すのがルールです。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

●分詞構文の否定形

not はどこに置く？

not は，**-ing の前に置く**　　※“not –ing”という形

⑴一般動詞のパターン

Because I did not know what to do, I telephoned the police.

↓　↓　↓

×　×　Not knowing what to do, I telephoned the police.

「どうしてよいか分からなかったので，警察に電話した」

⑵ be 動詞のパターン　☆ be 動詞の場合も同じ考え方

Since he is not honest, he is disliked by everyone.

↓　↓　↓ not を文頭に出す（常に not は -ing の前！）

×　×　Not being honest, he is disliked by everyone.

「正直でないので，彼はみんなから嫌われている」

●分詞構文の時制

分詞構文の「時制」は？

時制が主節と「同じ」→ **-ing のまま**
主節より「1 つ前」→ **having ＋ p.p.**

※常に主節と比べて判断する

⑴普通の分詞構文（-ing）→ 主節と「同時制」

Walking down the street, I met him.　※「歩く」のと「会う」のは同時制

⑵分詞構文の完了形（having ＋ p.p.）→ 主節より「1 つ前の時制」

「1 つ前の時制」とは,「主節が現在なら“過去形”」,「主節が過去形なら“過去完了形”」ということです。

Having lost my purse yesterday, I can't buy the book.

この文では「なくした」のは「過去」，「買えない」のは「現在」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　次の問いに答えなさい。

(1) 次の各組の英文 a，b がほぼ同じ意味になるように，（　　）内に適切な語（1 語）を入れなさい。

a. As he is a milkman, he has to get up early every morning.

b.（　）a milkman, he has to get up early every morning.

(2) [　　] 内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

[beginning / century / in / of the nineteenth / the middle], world's fairs became a major force in shaping the form and substance of the modern world.

(3) 空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

（　）the hotel room, John was amazed to see how spacious it was.

1. Entering　　2. Entered　　3. To enter　　4. To have entered

(4) 空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

（　）daily, vitamin pills can improve your health.

1. Taking　　2. To take　　3. Taken　　4. Take

(5) 空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

（　）from here, the cars look like small matchboxes.

1. Seeing　　2. Seen　　3. Having seen　　4. To see

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) The lights went out suddenly, (　　) everyone in the auditorium.

1. in surprise　　2. surprised　　3. surprising　　4. surprisingly

(2) (　　) by the chairman's statement, the man left the conference room.

1. Annoying　　2. Annoyance

3. Annoyed　　4. To annoy

(3) The audience gave the young singer a standing ovation. Deeply (　　), she expressed her thanks.

1. move　　2. moved　　3. moving　　4. to move

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【２】　分詞構文の「意味」

● 従来の英文法　分詞構文のいろいろな訳し方

① 時「～する時」

Seeing a policeman, he ran away.

（＝ When he saw a policeman, he ran away.）

② 原因・理由「～なので」

Having much to do, she felt uneasy.

（＝ Because she had much to do, she felt uneasy.）

③ 条件「もし～すれば」

Turning to the right, you will find the bookstore.

（＝ If you turn to the right, you will find the bookstore.）

④ 譲歩「～だけれども」

Granting what you said, we won't approve of your plan.

（＝ Though we grant what you said, we won't approve of your plan.）

⑤ 付帯状況

（a）「～して，そして…」

A man came up to her, asking her to dance.

（＝ A man came up to her and asked her to dance.）

（b）「～しながら」

The boy sat on the grass, looking at the setting sun.

（＝ The boy sat on the grass as he looked at the setting sun.）

●分詞構文の「意味」

① **-ing ～ , S V.**

② **S, -ing ～ , V.**

③ **S V, -ing ～ .**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)「凝った英語で書かれているので，この本は初心者には役に立たないだろう。」

[___ ___ ___], this book will not [___ ___ ___].

1. beginners　　2. be　　3. sophisticated English
4. written　　5. in　　6. useful for

(2) The Bank of New York, (　　) in 1784, is one of the oldest companies in the United States.

1. to be found　　2. it was founded
3. founding　　4. founded

(3) Ken's been sitting by the phone all day (　　) for her to call.

1. wait　　2. waited　　3. waiting　　4. have waited

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】 分詞構文の「慣用表現」

分詞構文の慣用表現①

judging from ～	～から判断すると
compared with[to] ～	～と比べると　※ with のほうがよく使われます
taking ～ into consideration	～を考慮すると
frankly speaking	率直に言えば
generally speaking	一般的に言えば
strictly speaking	厳密に言えば
speaking of ～／ talking of ～	～と言えば
given ～	～を考慮すると

分詞構文の慣用表現②（意味上の S があるもの）

all things considered ／ considering all things	すべてを考慮すると
other things being equal	他の条件が同じならば
such being the case	そういうわけで　※ the case「実情」「真実」
weather permitting	天気が良ければ　※「天気が許可（permit）すれば」

分詞構文の慣用表現③（「前置詞」として考えて OK なもの）

according to ～	～によれば
concerning ～／ regarding ～	～に関して
including ～	～を含めて
owing to ～	～が原因で
during ～	～の間　※もともと dure「続く」という動詞

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　⑴, ⑶は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。⑵は日本文に合うように［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

⑴　All things（　　）, Ted did well.

1. consider　　2. be considering
3. considered　　4. being considering

⑵　「空模様から判断すれば，午後は雨になるでしょう。」

［ of / judging / the / from / the / look ］ sky, it will rain in the afternoon.

⑶　They stole everything in my purse,（　　）my credit cards.

1. to be included　　2. included　　3. including
4. to be including　　5. to include

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) (　　) the hotel room, John was amazed to see how spacious it was.

1. Entering　　2. Entered　　3. To enter　　4. To have entered

(2) (　　) from here, the cars look like small matchboxes.

1. Seeing　　2. Seen　　3. Having seen　　4. To see

(3) The lights went out suddenly, (　　) everyone in the auditorium.

1. in surprise　　2. surprised　　3. surprising　　4. surprisingly

(4) The audience gave the young singer a standing ovation. Deeply (　　), she expressed her thanks.

1. move　　2. moved　　3. moving　　4. to move

(5) The Bank of New York, (　　) in 1784, is one of the oldest companies in the United States.

1. to be found　　2. it was founded
3. founding　　4. founded

(6) Ken's been sitting by the phone all day (　　) for her to call.

1. wait　　2. waited　　3. waiting　　4. have waited

(7) All things (　　), Ted did well.

1. consider　　2. be considering
3. considered　　4. being considering

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 12 講　受動態

受動態のポイント

【1】「受動態の真意」を理解する
【2】「熟語動詞」の受動態
【3】「SVOC」の受動態

ポイント【1】「受動態の真意」を理解する

●「日本語の受け身（れる・られる）」vs.「英語の受動態（be ＋ p.p.）」

日本語（れる・られる）:「利益・被害」のときに使う
英語（be ＋ p.p.）:「S を言いたくない」「S ⇔ O の位置を変えたい」ときに使う

●受動態を使う「理由」【参考】

⑴ S を言いたくない！
　① S が明らか　Eggs are sold at that store.　※主語は「店員」
　② S を隠して責任逃れ　It is thought that ～ .　※ by me が隠せる
　③ S が不明　He was killed in the war.
⑵ S ⇔ O の位置を変えたい！
　① S が新情報（S を文末へ移動して，“by S”で強調したい）
　② O が旧情報（O を文頭に出して前文と自然につなぎたい・同じ S で文を続けたい）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

●受動態の詳細

⑴ S を言いたくない！

⑵ S ⇔ O の位置を変えたい！

We are shaped and fashioned by what we love.

Goethe

どういう人間になるかは，何を愛するかによって決まる。

ゲーテ

※ fashion は「作る」という意味です。

どういう意味でしょうか？

The food was followed by wine.

●本当の受動態

① be ＋ p.p. を「れる･られる」で訳す必要はない（むしろ能動で訳すことが多い）

② by ～ があれば，そこが強調されている

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　次の問いに答えなさい。

(1)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

That sketch was（　　）by Leonardo da Vinci.

1. drew　　2. drown　　3. drawing　　4. drawn

(2)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Simple telescopes were first invented by the Dutch, and later they（　　）by the Italians.

1. were developed　　2. have developed

3. were developing　　4. had been developing

(3)　GDP の順位でいうと，Germany は何位でしょうか。

The United States has the highest GDP; then come Japan and China, followed by Germany and other Western European democracies.

1. 3 位　　2. 4 位　　3. 5 位

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【補足：自習用】　受動態の「バリエーション」

⑴受動態の「時制」

●いろいろな受動態の形

①助動詞	“助動詞 be p.p.”
②完了形	“have been p.p.”
③進行形	“be being p.p.”

① 助動詞のある場合【助動詞 be p.p.】

She must do the work.

→ The work must be done by her.

「その仕事は彼女によってなされなければいけない」

② 完了形【have been p.p.】

He has delivered your mail.

→ Your mail has been delivered by him.

「あなたの郵便物が彼によって届けられました」

③ 進行形【be being p.p.】

“be being p.p.” という「進行形＋受動態」の形ですが，be ＋ -ing（進行形）と be ＋ p.p.（受動態）を足すと，be being p.p. ができあがります。

be being p.p.（進行形＋受動態）ができあがるプロセス

be ＋ -ing			進行形
＋）	be ＋ p.p.	＋）	受動態
be	being p.p.		受動態の進行形

They are painting the door.　　※能動態・進行形

The door is painted.　　※普通の受動態

→ The door is being painted.

「そのドアはペンキが塗られている途中です」

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑵受動態の「動作」と「状態」

● 「される」と「されている」

受動態（be　p.p.）には「動作（される）」と「状態（されている）」という 2 つの意味があります。
※本来, be 動詞自体に「動作（なる）」と「状態（～である）」があるので, 当然 be p.p. にもその 2 つの意味が生まれるというだけなんです。

動作と状態は，原則「文脈判断」で OK です。

動作：The door is closed at nine.「９時に閉まる」
状態：The door is closed now.「今閉まっている」

● 「動作」を明示したいとき

文脈判断ではなく，誤解のないように「動作」をハッキリ示したいときは，be を他の動詞に代えます。

be p.p. → get p.p. ／ become p.p. ／ grow p.p.

状態：be married「結婚している」　※「独身ではない」ということ
動作：get married「結婚する」　※「入籍する」ということ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】「熟語動詞」の受動態

●書き換え

Nancy laughed at Jun.

×）Jun was laughed by Nancy.
◎）Jun was laughed at by Nancy.

●受動態が狙われる「熟語」

laugh at ～	「～を笑う」
run over ～	「（車が）～をひく」
speak to ～	「～に話しかける」
cut down ～	「～を切り倒す」
deal with ～	「～を処理する」
look up to ～	「～を尊敬する」
look down on ～	「～を軽蔑する」
look after ～／ take care of ～	「～を世話する」
do away with ～	「～を廃止する」
take advantage of ～	「～を利用する」

True love begins when nothing is looked for in return.

Antoine de Saint-Exupery

本当の愛が始まるのは，見返りに何も欲しくないと思えたときです。

サンテグジュペリ

※ look for ～ の受動態で，is looked for という形になっていますね。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　⑴, ⑵は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。⑶は日本文に合うように［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

⑴ On her way home from school, the little girl was（　）a stranger.

1. spoken　2. spoken to by　3. spoken to
4. spoke　5. spoken by to

⑵ The question will（　）in the next lesson.

1. be dealt　2. be dealt with
3. be dealing with　4. deal with

⑶ 「これらの規則はただちに廃止されるべきだ。」

Those rules［ at / away / be / done / should / with ］once.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】「SVOC」の受動態

●使役・知覚動詞を受動態にするときの注意点

使役・知覚動詞を受動態にするとき，C に「原形」がきていた場合，特別な注意が必要です。

原形→ to 不定詞に

They heard him **sing**.　彼らには，彼が歌うのが聞こえた。 ↓原形は to ～ に！ → He was heard **to sing**.　彼が歌うのが聞かれた。

【補足】-ing → -ing のままで OK

They heard him **singing**.　彼らには，彼が歌っているのが聞こえた。 ↓ -ing のままで OK → He was heard **singing**.　彼が歌っているのが聞かれた。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) The girl was heard (　　).

1. sang　　2. sing　　3. to be sung　　4. to sing

(2) I was made (　　) all day last Sunday.

1. work　　2. to work　　3. to working　　4. be working

(3) She was seen (　　) into the theater with her boyfriend.

1. go　　2. going　　3. gone　　4. went

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Simple telescopes were first invented by the Dutch, and later they (　　) by the Italians.

1. were developed　　2. have developed
3. were developing　　4. had been developing

(2) GDP の順位でいうと，Germany は何位でしょうか。

The United States has the highest GDP; then come Japan and China, followed by Germany and other Western European democracies.

1. 3 位　　2. 4 位　　3. 5 位

(3) 空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

On her way home from school, the little girl was (　　) a stranger.

1. spoken　　2. spoken to by　　3. spoken to
4. spoke　　5. spoken by to

(4) 空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

The question will (　　) in the next lesson.

1. be dealt　　2. be dealt with
3. be dealing with　　4. deal with

(5) 空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

The girl was heard (　　).

1. sang　　2. sing　　3. to be sung　　4. to sing

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑹　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

I was made（　　）all day last Sunday.

1. work　　　　　2. to work

3. to working　　　4. be working

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

テキスト解答解説

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第１講　時制⑴　解答

【１】

1

⑴　1

（和訳）消防士は呼ばれればいつも迅速に到着するものだ。

2

⑴　2

（和訳）

A: お仕事は？

B: 歯科医です。

A: で，どこで働いていらっしゃるのですか？

1. テレビを見ています。　2. 歯医者です。

3. たくさんのことをします。　4. 水泳が好きです。

【２】

1

⑴　4

（和訳）

A: パパはどこ？

B: わからないけど，たぶんママが知っているよ。

⑵　3

（和訳）父は私がおばあちゃんに似ているとよく言う。

2

⑴　2

（和訳）彼は来週の火曜に休暇で京都に行く予定だ。

【３】

1

⑴　1

（和訳）いま出発すれば，6 時 30 分の電車に間に合うよ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑵　1

（和訳）宿題が終わったらあなたに電話します。

⑶　4

（和訳）

A: 電車がすぐ来なければ，ミーティングに間に合わない。

B: たぶんタクシーを使ったほうがいいよ。

⑷　3

（和訳）雨が止んだらすぐに出かけます。

⑸　1

（和訳）あなたが戻ってくるころまでには，夕食の準備はできているよ。

2

⑴　2

（和訳）彼が戻るとき，彼の父は退院しているだろう。

3

⑴　2

（和訳）読み終わったらその雑誌貸してもらってもいいかな？

4

⑴　4

（和訳）キムさんはただいま外出中です。いつ戻るかわかりません。

⑵　4

（和訳）

A: ビルはあなたの車をまだ使っているの？

B: そうなの。いつ返してくれるのかなあ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第２講　時制⑵　解答

【１】

1

⑴　3

（和訳）アンダーソンさんは，亡くなるまで 6 年間社長を務めた。

⑵　3

（和訳）私がパーティー会場に着いたとき，彼を見かけなかった。すでに会場を後にしていた。

2

⑴　4

（和訳）今度の 4 月で，ジェーンは７年間ギターを習っていることになる。

⑵　She [will have done the work by the day after tomorrow].

3

⑴　1

（和訳）現在，10 年以上ここに住んでいる。

⑵　4

（和訳）サキ，少し休んだらどう？　最近頑張りすぎだよ。

⑶　[I haven't seen him for ages].

【２】

1

⑴　1

（和訳）親友のミホと私が少年少女合唱団で出会ってから 20 年になる。

⑵　have / passed / since

（和訳）ジョン・レノンが亡くなってから 25 年になる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(3)　1

（和訳）彼の母が亡くなって 2 年になる。

(4)　5

（和訳）彼女を見送りにちょうど博多駅に行ってきたところだ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第３講　仮定法(1)　解答

【1】【2】

1

(1)　4

（和訳）もしアメリカ人が砂糖と塩の摂取をもう少し控えれば，全体的にもっと健康になるのに。

(2)　3

（和訳）もし君の立場だったら，別の仕事を探し始めているだろうね。

(3)　2

（和訳）試験の対策をしていたら，合格できただろうに。

(4)　4

（和訳）もう 10 分雨が降っていたら，ピクニックは中止されただろうに。

2

(1)　2

（和訳）20 代の頃もっと一生懸命に働いていれば，今頃もっとお金持ちなのになあ。

(2)　1

（和訳）もし去年コンピューターを買わなかったら，まだ古いタイプライターを使っているだろうに。

【2】

1

(1)　1

（和訳）万が一他に質問があるなら，どうぞ遠慮せずに連絡ください。

(2)　2

（和訳）太陽が西から昇ったとしても，僕は考えを変えない。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【3】

1

⑴　3

（和訳）もしニクソンがウォーターゲート事件で失脚していなかったら，彼は南ベトナムの敗北を未然に防ぐために，1975 年に爆撃を再開しようとしていたかもしれない。

⑵　[Had I known the result earlier] , I would have done it for you.

⑶　2

2

⑴　3

（和訳）万一助けが必要であれば，すぐに知らせてね。

⑵　4

（和訳）もし地震が起こったら，迅速な対応をしなくてはいけないだろう。

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第４講　仮定法(2)　解答

【１】

1

(1)　4

（和訳）あなたが金銭面で支援してくれなければ，我々の計画は実行できないだろうに。

(2)　4

（和訳）もし中国の影響がなければ，日本の文化は今日（こんにち）の姿ではないだろうに。

(3)　4

（和訳）私はとても疲れていた。そうでなければ，昨夜のパーティーに君と一緒に行ったのに。

2

(1)　If

（和訳）もし賢い人なら，そんなことはしないだろうに。

(2)　The night was so quiet that even [a leaf might have been heard to fall].

(3)　（和訳）「彼女は都合がつかなくてね。もし都合がつけば是が非でも来たがっただろうけど，休みが取れなかったんだ」と私は説明した。

【２】

1

(1)　4

（和訳）ニューヨークがもっと大阪に近ければいいのに。

(2)　2

（和訳）ジョンは昨夜のコンサートは素晴らしいと言っている。彼と一緒にいたかったなあ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2

⑴　4

（和訳）あなたが助けてくれなかったら，成功してなかっただろうに。

⑵　3

（和訳）音楽がなければ，ストレスを解消する方法がわからない。

⑶　2

（和訳）もし天気が悪くなければ，ピクニックはうまくいっただろうに。

3

⑴　4

（和訳）もう寝る時間だよ。

⑵　2

（和訳）彼は何でも知っているかのように話す。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第５講　助動詞⑴　解答

【１】

1

⑴　1

（和訳）彼はすごく頑固だったから，私の言うことを聞こうとしなかった。

⑵　3

（和訳）時折，彼は川に釣りに行ったものだった。

1. 1・2 日したら彼は自由の身となると私は思っていた。

2. トムはドアをノックしたが，メアリーはトムを中に入れようとしなかった。

3. 私の祖父はよく何時間もテレビを見ていたものだった。

4. 窓を開けてもよろしいかしら？

2

⑴　4

（和訳）昨晩 11 時までずっと会社にいなければならなかった。

⑵　1

（和訳）フォーマルなパーティーじゃないから，ドレスアップしてこなくてもよかったのに。

3

⑴　2

（和訳）ミキと彼女の家族は町にいないに違いない。何度も電話したのだが，返事がないんだ。

⑵　1

（和訳）

A: イケダさんが急に亡くなったって聞いたのだけど。

B: そんなはずないわ。昨日彼を見たわよ。

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【2】

1

⑴　1

⑵　3

（和訳）サムは毎晩テレビを見たものだった。

⑶　1

（和訳）かつてその丘には城があった。

⑷　2

（和訳）斉藤教授はかつて化学技師であったが，今は医師である。

⑸　×，1

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第６講　助動詞(2)　解答

【１】

1

(1)　4

（和訳）以前，この歴史小説を読んだかもしれないけど，話はほとんど覚えていない。

(2)　4

(3)　3

（和訳）

A: 君が聞いている歌は何ていう曲だい？

B: 知らないの？　ビートルズの「Yesterday」って曲だよ。前に聞いたことがあるはずだよ！

(4)　3

（和訳）この手紙の英語は立派すぎる。彼が自分で書いたはずがない。

(5)　2

（和訳）

A: ママ。今テレビを見てもいいかい？

B: 今は部屋に行って勉強しなさい。こんな短い時間じゃきちんと宿題が終わっているはずないもの。

2

(1)　4

（和訳）素晴らしいパーティーだったよ。君も来ればよかったのに。

(2)　2

（和訳）

A: なぜこの手紙がここにまだあるの？

B: あら！　昨日の午後にそれを投函しておくべきだったのに。すっかり忘れてたわ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(3)　4

(和訳)その少年たちはアイスクリームを食べるべきではなかったのに,食べてしまった。

(4)　2

(和訳) この本を返しに戻ってきたのよね？　まぁ,そんなことしなくてよかったのに。

(5)　Jim [ought to have done as] his father told him.

【2】

1

(1)　3

(和訳) 彼に怒りを感じるのは当然のことだ。

(2)　4

(和訳) 本当のことを言った方がいいんじゃないかな。

(3)　You [might as well throw your money into the sea as lend it] to him.

2

(1)　1

(和訳) 地球の平均気温が急速に上がっているという事実について述べた方がいい。

(2)　2

(和訳) この川で泳がないほうがいい。

(3)　You [cannot be too careful when you] cross the street.

(4)　3

(和訳) 傘を持っていく必要があるよ。午後から雨が降りそうだ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第７講　不定詞(1)　解答

【１】

1

(1)　2

（和訳）そのビジネスマンは，新車を買うことに決めた。

(2)　2

（和訳）多くの問題を乗り越えて，彼女は何とか車を運転できるようになった。

(3)　1

（和訳）もっと速く動くパソコンが欲しいけど，買う余裕がない。

(4)　1

（和訳）試験に受かったとき，先生の言葉は本当だと分かった。

(5)　4

（和訳）彼は本を読んでいるふりをしているとわかった。というのは，本が逆さまになっていたからだ。

(6)　3

（和訳）ケンは母親に誕生日プレゼントを渡し忘れたことは一度もない。

【２】

1

(1)　2

（和訳）今年の祭りの最終日には，このホールでバイオリンコンサートが開催されることになっている。

(2)　1

（和訳）空には星１つ見えなかった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【3】

1

⑴　It is［ good manners to turn off your mobile phone in public ］places.

（解説）問題文「携帯電話を切っておくのが礼儀」は，「～することは…だ」という，It is … to ～ の形にします。It は「仮主語」，to ～ が「真主語」です。主語になるわけですから「名詞的用法」というわけです。

2

⑴　4

（和訳）ジョン・F・ケネディはアメリカで初めてのカトリックの大統領だった。

（解説）the first Catholic が S, to be elected が V で, 形容詞的用法の「SV の関係」になっています。

⑵　2

（和訳）彼女は飲み物を欲しがっていた。

（解説）something が O，to drink が V の関係になっています。

⑶　4

（和訳）英語で話をする友達がいない。

（解説）no friends が O，to talk to が V の関係になっている。元々は talk to friends の形と考えればいいわけです。

⑷　2

（和訳）書くものをもっていない。鉛筆を貸してくれない？

⑸　2

（和訳）その学生は，もっと良い点数をとれるが，勉強に時間を費やしたがらない。

（解説）have the ability to ～「～する能力がある」という意味。

3

⑴　2

（和訳）お金を節約するためにバスで行くつもりだ。

⑵　［ He grew up to be a famous scientist ］.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑶　I hurried home［ only to find that my house ］was empty.

（和訳）家へと急いだが，結局家には誰もいなかった。

（解説）SV, only to ～「SVだが，結局～しただけ」です。only の直前に「コンマ」が使われることが多いのですが，実際の試験では今回の問題のように「コンマなし」もよく出ます。

⑷　2

（和訳）勉強に忙しくて今夜のパーティーには行けない。

（解説）too busy に注目。too ～ to … の形にする。ちなみに be busy –ing「～するのに忙しい」という形。

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第８講　不定詞⑵　解答

【1】

1

⑴　3

（和訳）私が腰かけるものは何かありますか？

⑵　1

（和訳）彼女は私に 10 ドル以上使わないように言った。

⑶　3

（和訳）母が開けてはいけないと言ったのに，男の子は窓を開けた。

2

⑴　have / been

（和訳）祖父は素晴らしい空手の達人だったらしい。

⑵　2

（和訳）ユリは若いとき，とても賢かったようだ。

⑶　1

（和訳）その老人は若い時は素晴らしい運動選手だったと言われている。

⑷　I [seem to have lost my camera somewhere].

【2】

1

⑴　You had [better leave before eight so as to be in plenty of time].

⑵　They ran to the theater [so as not to be late] for the performance.

⑶　1

（和訳）その少女は親切にも私を駅まで連れて行ってくれた。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑷　1

（和訳）彼はとてもむかついて，喋ろうとしなかった。

⑸　4

（和訳）彼は私たちが次の朝までにレポートを終えるように夜遅くまで寝かせなかった。

⑹　4

（和訳）6 月にある試験に合格するために一生懸命勉強するつもりだ。

⑺　I left home early [in order not to miss my flight].

【3】

1

⑴　1

（和訳）これらの質問に答えさえすればよい。

⑵　2

（和訳）今まで見てきたように，この結論の論拠が，控えめに言っても曖昧である。

⑶　4

（和訳）彼女はフランス語を話せます。英語は言うまでもありません。

⑷　2

（和訳）男というのは概して，ボランティアに参加するのを嫌がるものである。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第９講　動名詞　解答

【１】

1

⑴　2

（和訳）すぐに，本を注意して読むのに慣れるでしょう。

⑵　3

（和訳）その子は母の手伝いをすることを嫌がらない。

⑶　2

（和訳）A: 今年の冬休みにハワイに行きたいとまだ思っているの？
B: そうだよ。君が一緒に行ってくれることを考えてくれたらいいのになぁ。

⑷　2

（和訳）また会うのを楽しみにしています。

2

⑴　2

（和訳）子供みたいにするのをやめなさい。もう 20 歳なんだから。

⑵　1

（和訳）君は禁煙することを考えるべきだ。体に悪いよ。

⑶　4

（和訳）スーザンは９時までに英語の作文を書き終えた。

3

⑴　① to work → working

（和訳）広告業で働けないのを寂しく思う。また昔の仕事に戻るかも。

⑵　3

（和訳）日本の麺類を食べるときには，音をたてないようにしなくてもよい。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(3)　3

（和訳）

A: テストどうだった？

B: わかんないんだ。とある理由で，結果が出るのが月末まで延期になったんだ。

(4)　① make → making

（和訳）取締役会はインターネットビジネスに高額な投資をすることに反対したが，
社長はそれが必要だと言った。

4

(1)　2

（和訳）寝る前に電気を消すのを忘れないでね。

(2)　1

（和訳）やあ，君に以前会ったのかは覚えてないんだけど，会ったことあるっけ？

(3)　1

（和訳）明日，この手紙を出すのを忘れないで下さい。

【2】

1

(1)　4

（和訳）彼はそこに 1 人で行かないと言い張った。

(2)　3

（和訳）私がひとりでその問題を解決するよう，姉は強く言った。

(3)　1

（和訳）私は家族が金持ちであることを誇りに思ってはいない。

(4)　2

（和訳）すぐにメールの返事をしなくてすみません。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【３】

1

⑴　1

（和訳）

A: 今日は何をしたい？

B: ドライブをしたい気分だな。

⑵　3

（和訳）警官を見るとすぐに彼は逃げようとした。

⑶　without

（和訳）言うまでもなく，彼は科学について博識だ。

⑷　1

（和訳）宇宙の果てに到達することはできない。

⑸　4

（和訳）覆水盆に返らず。

⑹　4

（和訳）猫を見るとついつい笑みがこぼれてしまう。

2

⑴　3

（和訳）昼休みにテニスじゃなくて，トランプをやるのはどう？

⑵　2

（和訳）水泳のこととなると，メアリーの右に出るものは誰もいない。

⑶　2

（和訳）太郎は今，すべての時間と気力を英語の勉強に注いでいる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 10 講　分詞　解答

【0】

1

⑴　2

（和訳）母の唯一の趣味は編み物です。

1. 彼は今だけは私に親切にしてくれる。
2. 私の友達はスキーを楽しむ。
3. 何か驚くようなことが私のもとに起こるかもしれない。
4. 彼女が庭でスキップしているのを見た。

（解説）My mother's only hobby is knitting. 動名詞

1. He is being kind to me. 分詞の形容詞的用法
（be ＋ being で，be 動詞の進行形になっている）
2. My friends enjoy skiing. 動名詞
（enjoy の O になっている）
3. Something surprising may happen to me.　分詞の形容詞的用法
（Something を修飾している）
4. I found her skipping around in the garden.　分詞の形容詞的用法
（find O C の C になっている）

⑵　2

（和訳）ここで見つけたお金はどんなものでも，警察に届けなくてはならない。

1. 署名するように紙が私たちに渡された。
2. 昨日，国会で話し合われた議題の１つは失業をどうするかだった。
3. ジョーとは何年も前からの知り合いです。
4. この試合では完敗したものの，彼のボクサーとしての人気は続いた。

（解説）Any coin found on this site must be handed to the police.
過去分詞（coin を修飾している）

1. Papers were brought to us to sign.　過去分詞（be ＋ p.p. で受動態になっている）
2. One of the questions debated in Parliament yesterday was to do with unemployment.　過去分詞（the questions を修飾している）
3. I've known Joe for years.　過去分詞（have ＋ p.p. で現在完了形になっ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ている）

4. Completely defeated in this fight, he remained a popular boxer.
過去分詞（分詞構文になっている）

⑶　1

（和訳）微笑みながら，「こんにちは」とトムは言った。

1. 彼女は目を閉じて音楽を聴いた。
2. 彼は難しい問題を解くことに成功した。
3. 多くの人が通り過ぎるのを見た。
4. これはイギリスに住んでいる私の文通相手からです。

（解説）“Hello,” said Tom, smiling.　分詞構文

1. The girl, closing her eyes, listened to the music.　分詞構文
2. He succeeded in solving the difficult problem.　動名詞
3. I saw many people passing by.　分詞の形容詞的用法（see O C の C になっている）
4. It is from my pen pal living in England.　分詞の形容詞的用法（my pen pal を修飾している）

【1】

⑴　3

（和訳）角に座っている太った男性は誰ですか？

⑵　3

（和訳）その店で売られているカラフルな携帯電話は，若者の間で人気がある。

【2】

1

⑴　1

（和訳）そのゲームには興奮したが，結果にはがっかりだった。

⑵　4

（和訳）次の休みは，本当にワクワクするよ。ハワイに行く予定なんだ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑶　3

（和訳）ブラウンさんは旅行はすごく楽しかったと言っていた。

⑷　1

（和訳）テッドはその話を聞いて怖がっていたようだった。

⑸　4

（和訳）子供たちはアニメ映画を見てワクワクしていた。

【3】

1

⑴　2

（和訳）兄が，目を閉じたままソファーに座っている。

⑵　1

（和訳）彼は腕を組んでソファーに横たわり，すぐに眠りに落ちた。

⑶　3

（和訳）キティーは足を組んでイスに座った。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 11 講　分詞構文　解答

【1】

1

(1)　Being

（和訳）彼は牛乳を配達するのが仕事なので，毎朝早く起きないといけない。

(2)　[Beginning in the middle of the nineteenth century], world's fairs became a major force in shaping the form and substance of the modern world.

（和訳）19 世紀の中ごろに始まって，万国博覧会は，現代世界を外面・内面ともに形成する大きな力となった。

(3)　1

（和訳）ホテルの部屋に入ると，ジョンは部屋が広くて驚いた。

(4)　3

（和訳）毎日摂取すると，ビタミン剤で健康になりうる。

(5)　2

（和訳）ここから見ると，車は小さなマッチ箱のように見える。

2

(1)　3

（和訳）電気が突然消えて，講堂にいた人を驚かせた。

(2)　3

（和訳）議長の発言にいらついたので，その男性は会議室を出て行った。

(3)　2

（和訳）聴衆はその若い歌手にスタンディングオベーションをおくった。すごく感動して，彼女は感謝の気持ちを表した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【2】

1

(1) [Written in sophisticated English], this book will not [be useful for beginners].

(2) 4

（和訳）ニューヨーク銀行は，1784年に設立されたが，アメリカで最も古い会社の１つだ。

(3) 3

（和訳）ケンは彼女が電話してくるのを待ちながら，一日中電話のそばに座っている。

【3】

(1) 3

（和訳）すべてを考慮すると，テッドはよくやったよ。

(2) [Judging from the look of the] sky, it will rain in the afternoon.

(3) 3

（和訳）彼らはクレジットカードも含め，私の財布にあったもの全てを盗んだ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 12 講　受動態　解答

【1】

1

⑴　4

（和訳）あのスケッチはレオナルド・ダ・ヴィンチが描いたものだ。

⑵　1

（和訳）単純構造の望遠鏡を最初に発明したのはオランダ人で，後にそれを発達させたのはイタリア人だ。

⑶　2

（和訳）アメリカ合衆国はもっとも高い GDP を示している。次に日本と中国で，それに続くのは，ドイツや西洋民主国家だ。

（解説）1 位　アメリカ／ 2 位　日本／ 3 位　中国／ 4 位　ドイツ／ 5 位　その他の西洋民主国家

【2】

1

⑴　2

（和訳）学校から帰る途中，少女は見知らぬ人に話しかけられた。

⑵　2

（和訳）その問題は次の授業で扱います。

⑶　Those rules [should be done away with at] once.

【3】

1

⑴　4

（和訳）その女の子が歌うのが聞こえた。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑵　2

（和訳）先週の日曜日私は１日中働かされた。

⑶　2

（和訳）彼女はボーイフレンドと劇場に入っていくのを見られた。

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習テスト解答

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■第１講　解答

(1)　2　(2)　4　(3)　2　(4)　1　(5)　4

■第２講　解答

(1)　3　(2)　4　(3)　1　(4)　4　(5)　1　(6)　1　(7)　5

■第３講　解答

(1)　2　(2)　2　(3)　1　(4)　2　(5)　3　(6)　3　(7)　4

■第４講　解答

(1)　4　(2)　4　(3)　4　(4)　2　(5)　4　(6)　3　(7)　4

■第５講　解答

(1)　3　(2)　1　(3)　1　(4)　3　(5)　1

■第６講　解答

(1)　4　(2)　4　(3)　2　(4)　2　(5)　3　(6)　2　(7)　3

■第７講　解答

(1)　2　(2)　2　(3)　1　(4)　2　(5)　2　(6)　2　(7)　2

■第８講　解答

(1)　3　(2)　3　(3)　1　(4)　1　(5)　4　(6)　4　(7)　1
(8)　4　(9)　2

■第９講　解答

(1)　2　(2)　3　(3)　2　(4)　2　(5)　1　(6)　3　(7)　3
(8)　1　(9)　3　(10)　4　(11)　3　(12)　2

■第10講　解答

(1)　1　(2)　3　(3)　1　(4)　4　(5)　1　(6)　2　(7)　1　(8)　3

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■第 11 講　解答

⑴ 1　⑵ 2　⑶ 3　⑷ 2　⑸ 4　⑹ 3　⑺ 3

■第 12 講　解答

⑴ 1　⑵ 2　⑶ 2　⑷ 2　⑸ 4　⑹ 2

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

はじめに

The future starts today, not tomorrow.

Pope John Paul Ⅱ

未来は今日始まる。明日始まるのではない。

ヨハネ・パウロ 2 世

星の数ほどある塾・予備校・教材の中から，この講義を選んでくれてありがとうございます。
「画面越しの講義」ということに多少の抵抗と不安があるかもしれません。
無機質な淡々とした授業，わかりやすさを強調するあまり緩いテンポの授業，受験生を子供扱いするかのような綺麗すぎる板書・ゆっくりした話し方…
もしかしたらそんな授業を想像するかもしれません。
この授業では，そういった従来の価値観をすべてリセットし，「本当の英語の考え方」と「リアルな授業」を追求しました。

新しい英語の世界を知ってください。
本当の授業を体感してください。
そして憧れの大学に合格してください。

受験勉強というのは，人が一気に成長できる素晴らしい機会です。
英語の文法・数学の公式・理社の知識… 天才たちが努力して手に入れた「世の中の真実」を一気に学べるわけです。
こんな濃密な時間は，一生の中に 2 度も 3 度もあるものじゃありません。
合格通知を手にするその日まで，ぜひ受験勉強に燃えてください。

関 正生（せきまさお）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

予習～授業～復習について

予習（30 ～ 60 分）

ポイントに目を通し，問題をすべて解いてください。気になるところは，手持ちの参考書で調べることも良いことです。

でもあまり時間をかけすぎないでください。みなさんが予習で一生懸命覚える「be to 構文の 5 つの意味」を, ボクは 10 秒で説明します。「分詞構文のいろいろな訳し方」は 20 秒で終わります。

決して，アヤしいテクニックではありません。ましてゴロ合わせで覚えるわけでもありません。

「本質を突けば一瞬で終わる」

英文法の世界には（きっと他の科目でも）そういうことがよくあるんです。
みなさんが丸暗記を強要された内容を，すべて削ぎ落とし，丁寧に再構築する作業こそ，この授業の真骨頂です。暗記量が激減するのは当然で，重要なのは「暗記英語では見えなかった世界が見えるようになること」なんです。
最低限の時間（30 分）はかけてください。でもかけすぎる（60 分以上）必要はありません。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

授業（60 分）

●板書なんて写さなくていい

授業の解説を聞いて「理解」することに全神経を注いでください。
今までの授業のクセで「何でも写そうとする」必要はありません。

ボクの授業は徹底的に「理解させる」「その場で覚えさせる」ことを目標にしていますので，理解できたことは書く必要はありませんし，念のためメモするにしても，今までとは比較にならないほどのスピードと鮮明度でメモできるはずです。
さらに，授業に集中できるように，細かい情報はすべてテキストに書いてあります。

本当に手を動かして書いたほうがいいことだけを書きます。
（ちゃんと授業で「これは書いて」「ここは書かずに聞いて」と指示いたします。）

今までの「板書を写す授業」から，「理解する授業」にシフトしてください。
受験勉強の効率が格段に向上しますよ。

●ポイントごとに「1 分間復習」を

1 つのポイントが終わるごとにチャプターを切ってあります。
一気に次のチャプターに行くのではなく（そのヤル気はすごく良いと思いますが），必ずその場で，そこまでの内容を 1 分復習してください。
集中した 1 分の復習が驚くほど理解・記憶を鮮明にします。
この「1 分間復習」は，今まで 19 年間ボクの授業で毎回行っていることです。
1 時間の授業で，2 ～ 3 回は行います。画面越しに強制はできませんが，ぜひやってみてください。頭の中が整理されるので，次のポイントに集中できるメリットもあるんです。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習（1 回目 45 分／ 2 回目 30 分／ 3 回目以降 20 分）／最低 5 回

●極論しちゃえば

一度やった問題がもう一度できれば OK なんです。

つまり，テキストの英文はすべて読めるようにする，知らない単語や文法があってはならないんです。といっても人間忘れるものです。だから何度も反復するようにしましょう。

●「理解」と「定着」は別モノ

復習を完璧にこなすことが成績アップの秘訣です。授業中にミスった問題は解説を聞くと「理解」はできます。でも「理解」と「定着」はまったくの別モノ。

「今日できなかったことが明日はできる」―　これこそ「成績が上がる」ということなんです。もし本番の試験で知らないことが出てたらできなくてもいいんです。でも，授業でやった問題が出たら何が何でも，そりゃもう意地とプライドにかけて絶対に正解するようにしましょう。

●復習はとにかく「しつこく」やる

ミスしたら，その場で何も見ないでポイントを言ってみてください。今覚えた単語を言ってみてください。整序問題なら，もう一度トライしてみてください。

… 意外とできないんです。それが普通です。だから何度も何度も「しつこく」復習してください。「勉強をやってるのに成績が上がらない」という人の原因はほとんどこれです。

●文法問題の復習

授業で解説したポイント・解き方，つまり「頭の働かせ方」を何回も反復して，授業の解説と同じように解けるようにしてください。

これが終わったら手持ちの本（学校で指定された文法書と問題集で OK）をやってみてください。この授業で「時制」をやったなら, 手持ちの本で同じ「時制」を。この「スタディサプリのテキスト」→「手持ちの本」というサイクルを 5 周繰り返してください。

●復習テスト

自分の好きなタイミングでチャレンジしてください。何度やっても OK です。

この復習テストは，あえてテキストと同じ問題を使いました。だから絶対にできないといけませんよ。

目　次

第 13 講	関係詞(1)	p2
第 14 講	関係詞(2)	p14
第 15 講	比較(1)	p28
第 16 講	比較(2)	p40
第 17 講	冠詞・名詞	p60
第 18 講	代名詞	p70
第 19 講	形容詞	p84
第 20 講	副詞・語法(1)	p96
第 21 講	前置詞	p110
第 22 講	接続詞	p148
第 23 講	文型(1)・語法(2)	p166
第 24 講	文型(2)	p174

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 13 講　　関係詞(1)

関係詞(1)のポイント

【1】 関係代名詞と関係副詞の識別
【2】「前置詞＋関係代名詞」の考え方

ポイント【0】 関係詞に必要な「視点」と「全体像」

●関係詞に必要な「視点」

「マクロの視点」→ 何節を作る？
「ミクロの視点」→ 後ろは完全 or 不完全？

●関係詞の 3 大派閥：「何節を作るか？」で 3 つのグループに分かれる

(1)純粋関係詞グループ（who ／ which ／ whom ／ that ／ whose ／ when ／ where など）

形容詞節を作る

※さらに小さいグループに分かれる（後ろの「完全・不完全」で区別）
関係代名詞 → 後ろは「不完全」
関係副詞 → 後ろは「完全」
前置詞＋関係代名詞 → 後ろは「完全」

(2)一匹狼 what グループ

名詞節を作る　※後ろは「不完全」

(3)複合関係詞（whoever ／ however など，-ever がつくもの）

形容詞節だけは作らない（名詞節・副詞節を作る）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【1】　関係代名詞と関係副詞の識別

●関係代名詞と関係副詞

	関係代名詞	関係副詞	前置詞＋関係代名詞
何節を作る？	**形容詞節**		
後にくる形は？	不完全	完全	完全

★★☆「不完全」のパターン★★☆

1. S が欠ける：「主格の関係代名詞」が入る
   - ① ～（　）V.　　ex. ～（　）has ～ .　　※ has の S が欠けてる
   - ② ～（　）sv V.　　ex. ～（　）I thought was ～ .　※ was の S が欠けてる
2. O が欠ける：「目的格の関係代名詞」が入る
   - ① ～（　）SV（他動詞）.　ex. ～（　）I make.　※他動詞 make の O が欠けてる
   - ② ～（　）～ 前置詞 .　ex. ～（　）I live in.　※前置詞 in の O が欠けてる

★★☆「完全」のパターン★★☆

1. 自動詞がくる
   - ① ～（　）S V（自動詞）.　　ex. ～（　）I live.　　※ live は自動詞
   - ② ～（　）SVC.　　ex. ～（　）I am happy.　　※ SVC の完全な文
2. 他動詞だが O がある／受動態になってる
   - ① ～（　）SVO.　　ex. ～（　）I have breakfast.　※ SVO の完全な文
   - ② ～（　）S be ＋ p.p.　　ex. ～（　）the book was written.
     ※受動態には O は不要

●関係代名詞の変換表

先行詞＼格	主格	目的格	所有格
人	who	whom	whose
物（人以外，動物も含む）	which	which	whose

※ who・whom・which（つまり whose 以外）は，that で代用可能

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　I met the doctor (　　) had helped my brother after the accident.

1. whose　　2. whom　　3. which　　4. who

(2)　There was no comment from the lady (　　) I thought was sure to protest.

1. whom　　2. of whom　　3. who　　4. whose

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　I live in China, (　　) is located to the west of Japan.

1. where　　2. which　　3. in which　　4. that

(2)　This is the very dictionary (　　) I have been looking for.

1. what　　2. that　　3. all　　4. where

(3)　"Are you going somewhere during the vacation?"
"Yes, I've found a nice beach (　　) I can enjoy swimming even in February."

1. how　　2. when　　3. where　　4. which

(4)　Last night Cindy told me about her new job in Tokyo, (　　) she appears to be enjoying very much.

1. which　　2. where　　3. what　　4. when

(5)　That terrible incident occurred in 1991, (　　) I was still a baby.

1. where　　2. when　　3. which　　4. that

(6)　That was the reason (　　) stopped them from moving to the city.

1. which　　2. for　　3. because　　4. why

(7)　This is (　　) you can start this washing machine.

1. how　　2. what　　3. that　　4. which

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】「前置詞＋関係代名詞」の考え方

●「前置詞＋関係代名詞」はワンセット

以下の 2 つの文を 1 文にしていきます。

This is the house.	He lives in it.

⑴前置詞が後ろに残るパターン

① 同じものに下線を引く

This is the house. He lives in it.

② 代名詞を関係代名詞にする。

This is the house. He lives in it.

↓

which

it は，前置詞 in の目的語なので，**目的格の関係代名詞** which にします。

③ 関係代名詞を文の先頭にもってくる。

This is the house. which he lives in .

④ 関係代名詞を含む文を，先行詞（ここでは the house）の**直後**にくっつける

This is the house. ＋ which he lives in.

【完成】This is the house which he lives in.「これは，彼が住んでいる家です」

※関係代名詞の後は不完全（in の後が「欠けた」状態）になってますね。まちがっても it を残さないように。

×）This is the house which he lives in it.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑵前置詞＋関係代名詞をセットで前に出すパターン

いま確認した⑴のパターンは今までと同じ考え方でした。
この⑵は少しだけ変わります。もう一度⑴の③に戻りましょう。

③ 関係代名詞を文の先頭にもってくる。
This is the house. He lives in which.

⑴では which だけを先頭に出しました。今度は in which ごと前に出します。
もともと in it でカタマリを作ってたわけですから，in which でも「セットで移動」としてよいわけです。

【完成】This is the house in which he lives.

このように「前置詞＋関係代名詞」をセットで先頭へもっていくこともできるのです。
ここで，すごく重要な注意点があります。それは「前置詞＋関係代名詞の後ろは完全な文になる」ということです。

関係代名詞だけ先頭へ　This is the house which he lives in.　※後ろは「不完全」
前置詞とセットで先頭へ　This is the house in which he lives.　※後ろは「完全」

※訳し方は変わりません。

【注意】「前置詞から」形容詞節になる

今までは関係代名詞を見たら，そこから［　　］を考えてきましたが，「前置詞＋関係代名詞」の場合は「前置詞から［　　］でくくる」ようにしましょう。

◎）This is the house［in which he lives］.
×）This is the house in［which he lives］.

※「前置詞＋関係代名詞」は，「ワンセットで」移動してきたんですから当然のことですよね。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

□1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) That is the house (　　) they lived 10 years ago.

1. which　　2. in which　　3. that　　4. what

(2) Mr. Smith is the very person (　　) we got the information.

1. from whom　　2. that　　3. to that　　4. who

(3) The movie star, (　　) Mary wrote a letter, never answered.

1. who　　2. whose　　3. to whom　　4. whoever

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【自習用：発展】構文の取り方

☆まずは「返り読み」でいいので，「正確に」読めるように

①［　　］をつけて関係代名詞のカタマリを見抜く
関係代名詞を見た瞬間，そこから［　　］でくくる習慣をつけてください。
※この［　　］は，自転車の補助輪みたいなものです。いつかは外(はず)しますが，しばらくはつけておいたほうが安全に走れる（正確に読める）ようになりますよ。

This is the letter［which was written by Jim］.

②［　　］を閉じる
どこで［　　］を閉じるかは，以下のルールがあります。関係代名詞から“[”をつけます。そのカッコの中には 1 つ「だけ」動詞が必要です。つまり「2 個目の動詞の直前」で“]”を閉じれば OK です。2 個目の動詞が出てこなければピリオドで［　　］を括(くく)ってしまう。

This　is　the　letter　［which was written by Jim］.
　　↑この動詞はカウントしない　↑ 1 個目　↑ 2 個目の動詞ナシ

The boy［who is playing the piano］is Ken.
　　↑ 1 個目　↑ 2 個目の動詞 is の直前で括る

③先行詞（直前にある名詞）を修飾する
This is the letter［which was written by Jim］.
これは［ジムによって書かれた］手紙です。

The boy［who is playing the piano］is Ken.
［ピアノを弾いている］少年はケンです。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【自習用：発展】「文」を先行詞にする

普通，先行詞は直前にある「名詞」ですが，「直前の文（もしくはその一部）」を先行詞にすることもあります。文を先行詞にするときは必ず「非制限用法（関係詞の直前にコンマを置く）」です。「そのこと」と訳せば OK です。

●「前の文（全部）」が先行詞

He came here, which was a big surprise.

「彼が帰ってきたが，それはすごいサプライズだった」

※ which の先行詞は「前の文（He came here）」です。「彼がここに来たこと＝サプライズ」です。

●「前の文の一部」が先行詞

She said that she had nothing to do with the incident, which is unbelievable.

「彼女はその事件とは何の関係もないと言ったが，それは信じられない」

※ which の先行詞は「前の文の一部（that she had nothing to do with the incident）」になる。

仮に，先行詞を「前の文の全部（She said that she had nothing to do with the incident）」と考えてしまうと,「彼女が発言した行為」そのものが「信じられない（ありえない）」になってしまう。「彼女が話した」というのは紛れもない事実ですよね。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【自習用：発展】所有格

●所有格は消去法で解くのがベスト

今までと同じ流れで説明すると「所有格が欠けてれば，所有格の関係代名詞 whose」という解説が一見スッキリするのですが，現実的には「主格・目的格じゃなければ，所有格」という消去法が一番効率よく解けます。「それじゃ不安」という方は，次のポイントをチェックしておきましょう。

①「無冠詞名詞」に反応する

空所の後ろに「無冠詞名詞」がきたら所有格の可能性があります。
本当は冠詞（a・the）が必要なのに，冠詞がないときは whose を考えてみましょう。

Mary has a dog（　　）ears are long.
↑無冠詞名詞発見！！

Mary has a dog whose ears are long.「メアリーは耳の長い犬を飼っています」

②「所有関係」が成立

“先行詞（　　）名詞”で whose が入る場合, 必ず「先行詞 's 名詞」という「所有関係」が成立します。

He is a boy（　　）father is a doctor.
ここでは“a boy's father”が成り立ちますので whose が入ります。

He is a boy whose father is a doctor.「彼は，父親が医者だ」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③ whose と結びつきやすい名詞

また，所有格 whose と結びつきやすい名詞で代表的なものを眺めておくだけでもだいぶ解きやすくなると思います。whose の直後にくる名詞は，先行詞に「所有されている」わけですから，「部分」を表す名詞ばかりです。

whose と結びつきやすい名詞

①家族の「部分」： father ／ mother ／ parents ／ brother ／ sister ／ son ／ daughter
②体の「部分」：eyes ／ hair ／ ears ／ nose ／ name
③物の「部分」：top「頂上」／ roof「屋根」

【例題】　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　A child (　　) parents are dead is called an orphan.

1. who　　2. which　　3. whom　　4. whose

(2)　Is there any student (　　) name hasn't been called?

1. that　　2. who　　3. whom　　4. whose

(3)　Applicants (　　) resumes are received before May 31st will be given priority.

1. who　　2. whom　　3. whose　　4. whoever

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) I met the doctor (　　) had helped my brother after the accident.

1. whose　　2. whom　　3. which　　4. who

(2) There was no comment from the lady (　　) I thought was sure to protest.

1. whom　　2. of whom　　3. who　　4. whose

(3) This is the very dictionary (　　) I have been looking for.

1. what　　2. that　　3. all　　4. where

(4) Last night Cindy told me about her new job in Tokyo, (　　) she appears to be enjoying very much.

1. which　　2. where　　3. what　　4. when

(5) That terrible incident occurred in 1991, (　　) I was still a baby.

1. where　　2. when　　3. which　　4. that

(6) This is (　　) you can start this washing machine.

1. how　　2. what　　3. that　　4. which

(7) That is the house (　　) they lived 10 years ago.

1. which　　2. in which　　3. that　　4. what

(8) Mr. Smith is the very person (　　) we got the information.

1. from whom　　2. that　　3. to that　　4. who

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 14 講　　関係詞⑵

関係詞⑵のポイント

【1】 関係代名詞 what（特徴と慣用表現）
【2】 複合関係詞（～ ever）

ポイント【1】（その 1）　関係代名詞 what の特徴

●関係代名詞 what の特徴は 2 つ

関係代名詞 what の特徴

①「名詞節」を作る　　　　　② 後には「不完全」な文がくる

●図解

He'll buy me 〈 the thing [which I want]〉.　※先行詞は the thing
↓
= He'll buy me 〈 what I want 〉.

●従来の英文法

what は先行詞を含む／「もの・こと」と訳す

●関係代名詞のまとめ

	who ／ which ／ whom ／ that	what
何節を作る？	形容詞節	名詞節
後の形は？	不完全	

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

●関係代名詞 what vs. 接続詞 that

	関係代名詞 what	接続詞 that
何節を作る？	名詞節	
後の形は？	不完全	完全

What's yours is mine, and what's mine is mine.

proverb

おまえのものはオレのもの，オレのものはオレのもの。

ことわざ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) No student could understand (　　) the English sentence meant.

1. what　2. that　3. how　4. why

(2) Thank you, Hiromi. This book is exactly (　　) I wanted.

1. what　2. which　3. of which　4. that

(3) Many people criticized me, but I did what (　　).

1. I thought I was right　2. I thought it was right
3. I thought was right　4. I was thought right

(4) (　　) students need to know is written in the school handbook.

1. Which　2. When　3. Whose　4. What

(5) (　　) he knew the answer was no surprise to me.

1. If　2. Since　3. That　4. What　5. When

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【1】（その 2）　関係代名詞 what の慣用表現

●関係代名詞 what を含む慣用表現

⑴原則どおり「名詞節」を作るもの

① what I am 型

what I am「現在の私」　※直訳「今現在，私があるところのもの」

what I was ／ what I used to be「過去の私」

what she looks「彼女の外見」

what one should be「人のあるべき姿」

ex. I am not what I was.「今の私は，昔の私じゃない」

His parents have made him what he is.「両親のおかげで今の彼がある」

② A is to B what C is to D「A と B の関係は C と D の関係と同じだ」

ex. Reading is to the mind what food is to the body.

「読書と精神の関係は，食べ物と身体の関係と同じだ」

⑵例外的に「副詞節」と考えるもの

① what we call ／ what is called「いわゆる～」

ex. He is what is called a bookworm.「彼はいわゆる本の虫だ」

② what is 比較級

what is more「さらに」

what is better「さらに良いことに」

what is worse「さらに悪いことに」

＝ what makes matters worse　直訳は「物事をさらに悪くするもの」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) Our city is now very different from (　　) it was twenty years ago.

1. what　　2. which　　3. that　　4. why

(2) She is no longer (　　) she used to be.

1. which　　2. why　　3. that　　4. what

(3) John is (　　) is called a man of culture.

1. that　　2. what　　3. which　　4. who

(4) She is modest, and (　　) is more, very beautiful.

1. as　　2. what　　3. that　　4. which

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】　複合関係詞（～ ever）

●複合関係詞一覧（複合関係代名詞と複合関係副詞）

> 複合関係代名詞：whoever ／ whomever ／ whichever ／ whatever
> 複合関係副詞　：whenever ／ wherever ／ however
> ※ thatever は存在せず，whyever は存在しますが，一生出会わないので忘れて OK。

● -ever がついたら「形容詞節だけは作らない」

以下の英文の構造（SV）を把握して, whoever が何節を作ってるか考えてみましょう。

> ① Whoever may object to this plan, I will carry it out.
>
> ② Whoever breaks this law will be punished.

● -ever がついたら『譲歩』で訳す

① Whoever may object to this plan, I will carry it out.

「たとえ誰がこの計画に反対しようとも，実行するつもりだ」

② Whoever breaks this law will be punished.

「たとえ誰がこの法律を破ろうとも，その人は，罰せられます」

※名詞節の場合，「たとえ～でも，その人は」と名詞化すればキレイに訳せます。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

●従来の英文法

複合関係詞	名詞節	副詞節
whoever	たとえ誰であっても，その人	たとえ誰であっても
whomever	たとえ誰であっても，その人	たとえ誰であっても
whatever	たとえ何であっても，それ	たとえ何であっても
whichever	たとえどれであっても，それ	たとえどれであっても
whenever	―――	たとえいつであっても
wherever	―――	たとえどこであっても
however	―――	たとえどれくらい～であっても

ex. I'll follow you wherever you may go.

「たとえどこへ行こうとも，あなたについていきます」

However hard he may try, he will fail.

「彼はたとえどんなにがんばっても失敗するよ」

●複合関係詞は「分解」できる

注意①　名詞節の whoever · whomever は 2 語に分解できる

whoever ＝ anyone who ～ ／ whomever ＝ anyone whom ～

注意②　副詞節の -ever は 3 語（no matter 疑問詞）に分解できる

whoever ＝ no matter who ～ ／ however ＝ no matter how ～

※すべての複合関係詞が分解できます。

●複合関係詞のまとめ

	複合関係代名詞	複合関係副詞
形	**副詞節／名詞節**	**副詞節**
意味	**譲歩「たとえ～でも」**	
後ろの形	**不完全**	**完全**

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴ (　　) teaches him, he will never understand this simple rule.

1. Someone　　2. Anyone　　3. Whoever　　4. Who

⑵ (　　) happens, we still must return home by seven o'clock.

1. Whatever　　2. However　　3. No matter　　4. That

⑶ No (　　) what you say, I will go.

1. way　　2. matter　　3. good　　4. wonder

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴ (　　) is able to drive can take part in it.

1. Any people who　　2. Whenever he
3. Which person　　4. Whoever

⑵ Let me speak to (　　) is waiting for me.

1. whomever　　2. who　　3. what　　4. whoever

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) (　　) he comes to our restaurant, he orders the same dish.

1. However　　2. Wherever　　3. Whenever　　4. Whatever

(2) I'd rather have a room of my own, (　　) small it may be.

1. however　　2. no matter　　3. even if　　4. whatever

(3) (　　) busy I am in the morning, I make a point of glancing at the newspaper.

1. Although　　2. Even if

3. No matter how　　4. Whatever

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【自習用・発展】疑似関係代名詞

●疑似関係代名詞

関係代名詞には who など以外に，実は as・but・than などにも関係代名詞の用法があるんです。「関係代名詞っぽくない（胡散くさい関係代名詞）」ってことで「疑似関係代名詞」なんて名前がついてます。万が一受験勉強の最中に出くわしたら辞書で確認してください。でも，僕が全国の主要大学の文法問題を分析した結果，ここ数年間 as 以外まったく出ていません。as も一部の用法だけです。

> as：①先行詞に the same・such がついているときは，関係代名詞 as を使う。
> 　　②先行詞は「文（またはその一部）」　※文を先行詞にする which と似た用法
> but：先行詞は否定のついた語句。but の中に否定が含まれる（二重否定になる）。
> than：先行詞に比較級がついたときは，関係代名詞 than を使う。

as だけは出ますので，説明します。ただ，文を先行詞にする as で，もはや熟語になっているので，これ 1 つ覚えちゃえば正解は出ます。

As is often the case with [人], SV.「[人]によくあることだが，SV だ」
直訳「[人]に関して（with），よくあるケースだが」→「[人]によくあることだが」になります。

以下，参考までに，構造を示しておきます。

[SV] , [as] is often the case with [人] .「SV だ，その SV ということは[人]によくある」
　※ as の先行詞は「前の文」

ここまでは which と同じです。which も「文を先行詞にできる」用法がありましたよね。which と違うのは，as は文頭に持ってくることができるんです。

関係代名詞 which（非制限用法）vs. 疑似関係代名詞 as

	which	as
何節を作る？	**形容詞節**（先行詞は「前の文 or 文の一部」）	
どこに置ける？	**主節の後ろ**	**どこでも**（文頭・文中が多い）

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴ (　　) is often the case with him, he is late for school on rainy days.

1. As　　2. When　　3. While　　4. Since

⑵ As is often the case (　　) children, Fred had recovered by the time the doctor arrived.

1. over　　2. off　　3. to　　4. with　　5. on

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) No student could understand (　　) the English sentence meant.
1. what　　2. that　　3. how　　4. why

(2) Thank you, Hiromi. This book is exactly (　　) I wanted.
1. what　　2. which　　3. of which　　4. that

(3) (　　) students need to know is written in the school handbook.
1. Which　　2. When　　3. Whose　　4. What

(4) She is no longer (　　) she used to be.
1. which　　2. why　　3. that　　4. what

(5) She is modest, and (　　) is more, very beautiful.
1. as　　2. what　　3. that　　4. which

(6) (　　) teaches him, he will never understand this simple rule.
1. Someone　　2. Anyone　　3. Whoever　　4. Who

(7) Let me speak to (　　) is waiting for me.
1. whomever　　2. who　　3. what　　4. whoever

(8) I'd rather have a room of my own, (　　) small it may be.
1. however　　2. no matter　　3. even if　　4. whatever

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 15 講　　比較(1)

比較(1)のポイント

【1】 原級（as ～ as）の基本
【2】 倍数表現
【3】 比較対象の省略

ポイント【1】 原級（as ～ as）の基本

● as ～ as ではさんだ単語は「後ろで繰り返さない」

×）I'm as old as he is old.
◎）I'm as old as he is. 「彼と同じ年だ」
×）I'm not as old as I look old.
◎）I'm not as old as I look. 「私は見た目ほど年をとっていない」

● not as ～ as … の「意味」

×）「…と同じじゃない」
◎）「…ほど～じゃない」

※ not as ～ as … ＝ not so ～ as …

● 従来の英文法

as ～ as … 「…と同じ」

● not so ～ as … を使った重要表現

not so much A as B 「A というよりむしろ B」
He is not so much a scientist as a poet.　　※ a scientist < a poet
「彼は学者というよりも詩人です」　　学者 < 詩人

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴　Albert Einstein's contributions to scientific theory were (　　) those of Galileo and Newton.

1. important than　　2. more important
3. the most important　　4. as important as

⑵　Solve as many (　　) you can by yourself.

1. as problems　　2. of problems　　3. problems
4. problems as　　5. the problems

⑶　John is (　　) at negotiating as he is at developing new products.

1. as good　　2. as good as　　3. best　　4. better

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　⑴，⑶，⑸，⑹は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。⑵，⑷は日本文に合うように［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

⑴ Question No.1 is not (　　) as Question No.2.

1. as easy　　2. easier　　3. the easiest　　4. more easy

⑵「イギリスの人口はアメリカほど多くない。」

[the UK / population / not / large as / as / of / the US / the / that of / is].

⑶ This apple is not as sweet (　　) it appears.

1. than　　2. so　　3. too　　4. as

⑷「事態は見かけほど悪くはありません。」

Things are [so / as / bad / not] they seem.

⑸ A result of global warming is that it doesn't snow here now (　　) it used to fifty years ago.

1. as much　　2. as much as　　3. as for
4. as many as　　5. as many

⑹ He is not (　　) a college professor as a businessman.

1. so little　　2. so much　　3. such little　　4. such much

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

● as ～ as … を使った慣用表現

⑴最上級相当表現

① as ～ as any …「どの…にも負けず劣らず～だ／とても～だ」
He is as wise as any man.「彼は誰にも負けず劣らず賢い」
② as ～ as ever lived「きわめて～な」
He is as great a scholar as ever lived.「彼はきわめて優秀な学者です」
③ as A as {A} can be「この上なく A だ」
He is as poor as poor can be.「彼はこの上なく貧しい」

⑵ not so much as … 系

① do not so much as 原形「～さえしない」
cannot so much as 原形「～さえできない」

He couldn't so much as write his own name.
「彼は自分の名前すら書けなかった」
※直訳「自分の名前を書くことと同程度のこともできなかった」→「自分の名前さえ書けなかった」

② without so much as –ing 「～さえしない」
He entered the office without so much as knocking.
「彼はノックもせずに事務所に入ってきた」
※ without の中に not が含まれていますね。

⑶その他の慣用表現

① as ～ as possible ／ as ～ as 人 can「できるだけ～」
She ran as fast as possible.「彼女はできるだけ速く走った」
＝ She ran as fast as she could.
②強調の as ～ as
ex. as many as ～「～というくらい多くの」／ as early as ～「～というくらい早く」
※構文上「余分な as ～ as」は「強調」になる。as ～ as … の「後ろ」の語句を強調。
It is possible to buy advance tickets for as low as $11.
「前売り券をわずか 11 ドルで購入することができる」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

3　次の問いに答えなさい。

(1)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

She speaks English (　　) fluently as any student in her class.

1. more　　2. much　　3. as　　4. so

(2)　次の英文がほぼ同じ意味になるように，空所に適切な 1 語を入れなさい。

John told his wife that he would return as soon as he could.

＝ John told his wife that he would return as soon as (　　).

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】 倍数表現

●倍数表現のポイント

①基本形：“X times as ～ as A”「A の X 倍～だ」

「X 倍」　X times：「3 倍」three times ／「4 倍」four times
「2 倍」twice ／「半分」half
This bridge is three times as long as that one.「この橋はあの橋の3倍も長い」
She has twice as many CDs as I do.「彼女は私の 2 倍 CD を持っています」

② about・nearly の位置：「約 1 倍」と考えて，as ～ as の直前に置く。
※あくまで about が単独できた場合の話です。「約 2 倍」のときとは区別しましょう。
　about as ～ as …「…とほとんど同じくらい～だ」
　about twice as ～ as …「…の約 2 倍～だ」

③名詞表現への書き換え：“X times the 名詞”　※ the の位置にも注意

□ large・big → size	□ long → length
□ many → number	□ much → amount

This bridge is <u>three times the length</u> of that one.
「この橋はあの橋の 3 倍の長さです」
She has <u>twice the number</u> of CDs of mine.
「彼女は私の 2 倍 CD を持っています」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　This house is (　　) that one.

1. as large as three times　　2. large three times

3. three times as large as　　4. three times larger

(2)　In spring there are (　　) tourists in this city as in winter.

1. twice as many　　2. as twice many

3. so many twice　　4. twice so many

2　次の問いに答えなさい。

(1)　次の英文がほぼ同じ意味になるように，空所に適切な 1 語を入れなさい。

This house is three times as large as that one.

＝ This house is three times the (　　) of that one.

(2)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Our school ground is twice (　　) this soccer field.

1. as large as　　2. as the size of

3. larger than　　4. more the size of

(3)　[　　] 内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

Many are surprised to learn that Antarctica is [the / of / twice / size / nearly] the United States.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】 比較対象の省略

●比較対象は省略される

① as ～ ~~as A~~ ⇒ as ～ .	※ as this を補う
② -er ~~than A~~ ⇒ -er.	※ than this を補う

●例文

Maya は，日本に来てまもない留学生の Jeff と買い物に出かける。

Maya：Here comes our train. It's not too crowded.

Jeff：Do the trains get any worse than this?

Maya：Oh, yes. During the morning rush hour they're twice <u>as bad</u>.

(和訳)

Maya：ほら，電車が来たよ。そんなに混んでないね。

Jeff：いつもはこれよりもひどいの？

Maya：そうね。朝のラッシュアワーなんてこれの倍はひどいよ。

●検証文

It couldn't be better.

Never better.

I couldn't agree more.

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) Harry：Would you mind taking a look at this?

Nick：This is a great plan, Harry!（　）

Harry：Yeah, but there's one thing I'm concerned about. Our boss might not like the extra costs.

Nick：Well, he may not be happy with the extra costs, but this plan has so many advantages. I'm certain he'll say yes.

1. I can't agree with that. There are too many disadvantages.
2. I couldn't agree more. I'm sure it'll work.
3. That depends. I have no idea what to do.
4. Your idea doesn't make sense to me.

(2) "How are you?" — "(　)!"

1. Never better　　2. Better never
3. Better much　　4. Much never

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴ Solve as many (　　) you can by yourself.

1. as problems　2. of problems　3. problems
4. problems as　5. the problems

⑵ This apple is not as sweet (　　) it appears.

1. than　2. so　3. too　4. as

⑶ A result of global warming is that it doesn't snow here now (　　) it used to fifty years ago.

1. as much　2. as much as　3. as for
4. as many as　5. as many

⑷ He is not (　　) a college professor as a businessman.

1. so little　2. so much　3. such little　4. such much

⑸ In spring there are (　　) tourists in this city as in winter.

1. twice as many　2. as twice many
3. so many twice　4. twice so many

⑹ Our school ground is twice (　　) this soccer field.

1. as large as　2. as the size of
3. larger than　4. more the size of

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑺ “How are you?” ― “(　　)!”

1. Never better　　2. Better never

3. Better much　　4. Much never

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 16 講　　比較⑵

比較⑵のポイント

【１】　いろいろな比較級
【２】　the ＋比較級
【３】　no 比較級 than ～

ポイント【１】　いろいろな比較級

●注意が必要な変化

不規則変化する単語

原級	比較級	最上級
good・well	better	best
many・much	more	most
little	less	least
bad・ill	worse	worst

意味によって変化が変わる単語

late – later – latest　　※「時間」が「遅い」
late – latter – last　　※「順序」が「遅い（＝後の）」

far – farther – farthest　　※「距離」が「遠い」
far – further – furthest　　※「程度」が「遠い」→「さらに／より一層」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

● less は not ／ than は “＜”

① more の場合

more A than B「B というより A」

A ＞ B

② less の場合

less A than B「A というより B」

A ＜ B

●強調の “very vs. much” の比較

	very	much
原級		
比較級		
最上級		

※さらに，much だけじゃなく，still・ even・far・by far にも「強調」の働きがあります。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

●ラテン比較級

⑴重要熟語

①優劣　be superior to ～「～より優れた」／ be inferior to ～「～より劣った」
②年齢　be senior to ～「～より年上」／ be junior to ～「～より年下」
③好み　prefer A to B「B より A が好き」／ be preferable to ～「～より好ましい」
④その他　prior to ～「～より前に」

⑵注意点

① than ではなく“to”を使う
②スペルに注意：-or で終わるものに注意　ex. superior　※ prefer だけ -er
③単語そのものに「より～」という意味が含まれているので，more は不要。
×）more preferable
④ much · far などで強調可能（very はダメ）　ex. much superior ／ far superior

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　次の問いに答えなさい。

⑴　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Jenny didn't eat breakfast today, so she is (　　) than the others.

1. hunger　　2. hungrier　　3. most hungry　　4. almost hungry

⑵　次の各組の英文がほぼ同じ意味になるように，空所に適切な 1 語を入れなさい。

She is not as happy as she used to be.

= She is (　　) happy than she used to be.

⑶　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

You are (　　) to gain weight in summer than in winter because you tend to lose your appetite when it is hot.

1. less likely　　2. less unlikely

3. very likely　　4. very unlikely

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴　Tom is（　　）taller than Jim.

1. very　　2. much　　3. more　　4. most

⑵　The computer's performance was（　　）better than expected.

1. much　　2. more　　3. most　　4. very

⑶　This is the（　　）best book I've ever read.

1. far　　2. most　　3. much　　4. very

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　次の問いに答えなさい。

(1)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Wooden bridges are inferior（　　）concrete bridges.

1. from　　2. to　　3. with　　4. in

(2)　次の英文がほぼ同じ意味になるように（　　）内に適当な 1 語を入れなさい。

He is two years older than I.

＝ He is two years（　　）to me.

(3)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

I prefer going to the gym（　　）watching TV at home.

1. with　　2. at　　3. to　　4. from

(4)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

（　　）to her departure, Joyce checked over her luggage many times.

1. Next　　2. Due　　3. Tune　　4. Prior

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】 the ＋比較級

⑴ the 比較級 of the two「2 つのうちで～な方」

My brother is the taller of the two.「兄は，その 2 人のうち，背が高い方です」
① 2 者なら「比較級」，3 者なら「最上級」
② of the two が前へ出ることもある　Of the two my brother is the taller.

⑵ all the 比較級 for ～［because ～］「～なので，その分だけますます比較級だ」

I like him all the better for his faults.「欠点があるからなおさら私は彼が好きだ」
【直訳】
all the 比較級 for ～［because ～］
「その分だけ 比較級 だ。（その分とは）どの分だけかと言うと，for・because ～の分だけ」→「～を理由に，その分だけますます 比較級 だ」

① all はただの「強調」なので省略されることもあります。
② the は「指示副詞の the」と言って，「その分だけ」という意味。
※「指示副詞」という用語は，特に覚える必要はありません。
③ for ／ because は「理由」を表します。「～を理由に, その分だけ」という意味。
※必ずしも for ／ because がくっつかないといけないというわけじゃありません。どこかに「理由」が書かれていれば OK です。
④ none the 比較級 for ～　「～だからといって決して 比較級 なんかじゃない」
I love him none the less for his faults.
「欠点があるからといって彼のことが好きじゃなくなるなんてことはない」

【④の解説】all → none に変わるだけ
none the 比較級 for ～ の考え方は，all the 比較級 for ～ と同じです。唯一違うのは all が none になっているところだけです。all は「強調」なので，無視しても OK ですが，none は「否定」なので，訳すときは最後に「～じゃない」とすればいいわけです。たとえば，I love him none the less for his faults. なら直訳は…
「欠点を理由に（for his faults），その分だけ彼を好きじゃなくなる（the less），ことなんて絶対にない（none）」
→「欠点があるからといって彼のことが好きじゃなくなるなんてことはない」
→「欠点があってもなお，彼のことが好き」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(3) The 比較級 sv, the 比較級 SV「sv すればするほど，SV だ」

The older he grew, the poorer his memory became.
「年をとればとるほど，記憶力は衰えていった」

① the ＋比較級が「まとめて」前へ出ます。
② sv・SV には，「倒置・省略」がよく起きます。
The sooner, the better.「早ければ早いほどよい」※ sv・SV 両方が省略されている

The more I learn, the more I realize I don't know.
The more I realize I don't know, the more I want to learn.
Albert Einstein
学べば学ぶほど，自分がどれだけ無知であるかを思い知らされる。
自分の無知に気づけば気づくほど，よりいっそうものを知りたくなる。
アインシュタイン

■入試問題演習

1　(1), (3), (4)は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。(2)は日本文に合うように［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

(1) Katherine is (　　) of the two.

1. older　　2. the older　　3. oldest　　4. most old

(2) 「誰もが彼は欠点だらけだと言うが，私は欠点があるからなおさら彼のことが好きだ。」

Everybody says he has a lot of faults, but I love [all / better / faults / for / him / his / the].

(3) The more you study, (　　) curious you will be.

1. how　　2. more　　3. the more　　4. the most

(4) "What did the Mayor think of Harry's new project to build an amusement park?"

"He liked it a lot. In fact, the more he heard about it, (　　) he got."

1. enthusiastic　　2. more enthusiastic

3. the more enthusiastic　　4. the most enthusiastic

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】 no 比較級 than ～

⑴ no 比較級 than ～

① no more ～ than A 「A と同様，まったく～でない」

He is no more intelligent than a monkey.「彼はサル並に頭が悪い」

② no less ～ than A 「A と同様，まったく～だ」

He is no less intelligent than Einstein.「彼はアインシュタイン級に頭が良い」

③ no more than ～ 「～しか」 ＝ only ～

I have no more than 1000 yen.「1000 円しか持ってない」

④ no less than ～ 「～も（多くの）」 ＝ as many as ～ ／ as much as ～

I have no less than 1000 yen.「1000 円も持ってる」

⑵ “not”を使った熟語

⑤ not more than ～ 「多くても～」 ＝ at most

I have not more than 1000 yen.「多くても 1000 円しかない」

⑥ not less than ～ 「少なくても～」 ＝ at least

I have not less than 1000 yen.「少なくても 1000 円はある」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【注意】

Nothing ／ No other 名詞が主語になる文では，「矢印 2 つ」を使わない。
この場合は「最上級表現」になる。

ex.　Nothing is more important than health.「健康よりも大切なものはない」
No other mountain in Japan is higher than Mt. Fuji.
「日本には富士山よりも高い山はない」

【超発展】

no more than ～ が not more than ～「多くても～」の意味で，no less than ～ が not less than ～「少なくても～」の意味で使われることもある。no を not と勘違いして生まれた用法。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　次の問いに答えなさい。

(1)　次の組の英文がほぼ同じ意味になるように，空所に適切な 1 語を入れなさい。

In winter, it is no less cold in Japan than in Scandinavian countries.

= In winter, it is (　　) cold in Japan as in Scandinavian countries

(2)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Your idea is (　　) than mine. In fact it is slightly better.

1. greater　　2. no better　　3. no worse　　4. worse

(3)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

There were (　　) two dogs in each cage.

1. any more than　　2. the less than

3. no more than　　4. less not than

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【補足：自習用】　最上級　　※最上級については簡単なので自習用とします。

●単数形か複数形か？

① 比較級 than any other 単数形　「他のどの 単数形 より～だ」
② one of the 最上級 複数形　「もっとも 複数形 のうちのひとつだ」

①“ 比較級 than any other 単数形 ”は「単数形」の部分が狙われることもあります。きちんと理由を考えれば，暗記する必要はありませんよ。
たとえば，He is taller than any other boy in his class. なら，He と any other boy を「1 対 1」で比べますよね。もし「彼の身長」vs.「2 人の身長の合計」で比べたら絶対負けちゃいます。「1 人ずつ比べる」→「other boy は単数形」なんです。

②“one of the 最上級 複数形 ”は単純です。「たくさんあるうちの 1 つ」ですから「たくさんある」→「複数形」です。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

●最上級の書き換え 3 パターン

⑴ other を使ったパターン

He is the tallest boy in his class.「彼はクラスで一番背が高い」
＝ He is taller than any other boy in his class.「彼はクラスのどの男子より背が高い」
※ 比較級 than any other 単数形「他のどの 単数形 より～だ」
＝ No other boy in his class is so tall as he.
「クラスのどの男子も彼ほど背が高くない」※ No other 単数形 is so ～ as …
＝ No other boy in his class is taller than he.
「クラスのどの男子も彼より背が高くない」　※ No other 単数形 is 比較級

⑵ Nothing を主語にするパターン

Time is the most precious thing of all.「時間はすべての中で最も大切」
＝ Nothing is so precious as time.「時間ほど大切なものはない」
※ Nothing is so ～ as …
＝ Nothing is more precious than time.「時間よりも大切なものはない」
※ Nothing is 比較級 than ～

⑶「今までで一番～」＝「これほど～なものは一度もない」

This is the most interesting book that I have ever read.
「この本は私が読んだ中で一番おもしろい本だ」
＝ I have never read such an interesting book as this.
「こんなにおもしろい本を読んだことがない」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　次の問いに答えなさい。

⑴　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Diamonds are（　）all substances; they can be cut only by other diamonds.

1. the hardest of　　2. more than hard
3. harder of　　4. hardest

⑵　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

This watch is the（　）expensive of all.

1. best　　2. highest　　3. last　　4. least

⑶　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

A：This is the second（　）building in our city.
B：Where's the tallest building located?

1. as tall　　2. much taller　　3. taller　　4. tallest

⑷　次の文には文法的に間違っている箇所が 1 つだけある。下線部にある，正さなければいけない箇所を選びなさい。

Tokyo, ①<u>which is</u> one of the biggest ②<u>city</u> in the world, is ③<u>larger</u> than any other ④<u>city</u> in Japan.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　次の問いに答えなさい。

(1)　次の英文の訳として最も適当なものを選びなさい。

Nothing is more important than honesty.

1. 正直者はばかをみる。
2. 正直であることほど大切なものはない。
3. 正直すぎるにも程がある。
4. 正直者は出世する。

(2)　日本文に合うように［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

「英語の本を読むことほど面白いことはない。」

［ nothing / reading / than / is / interesting / more ］English books.

(3)　日本文に合うように［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

「子供達が心身ともに成長するのを見ることほど，素晴らしいことはありません。」

［ exciting / is / children / more / grow / seeing / nothing / than ］in mind and body.

(4)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

「日本には，富士山ほど高い山は他にない。」

No［ ____ ____ ］in［ ____ ］is［ ____ ____ ____ ］.

1. mountain　2. Japan　3. than
4. Mt. Fuji　5. higher　6. other

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) Jenny didn't eat breakfast today, so she is (　　) than the others.

1. hunger　　2. hungrier
3. most hungry　　4. almost hungry

(2) You are (　　) to gain weight in summer than in winter because you tend to lose your appetite when it is hot.

1. less likely　　2. less unlikely
3. very likely　　4. very unlikely

(3) Tom is (　　) taller than Jim.

1. very　　2. much　　3. more　　4. most

(4) This is the (　　) best book I've ever read.

1. far　　2. most　　3. much　　4. very

(5) Wooden bridges are inferior (　　) concrete bridges.

1. from　　2. to　　3. with　　4. in

(6) I prefer going to the gym (　　) watching TV at home.

1. with　　2. at　　3. to　　4. from

(7) Katherine is (　　) of the two.

1. older　　2. the older　　3. oldest　　4. most old

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑻ "What did the Mayor think of Harry's new project to build an amusement park?"
"He liked it a lot. In fact, the more he heard about it, (　　) he got."

1. enthusiastic　　2. more enthusiastic
3. the more enthusiastic　　4. the most enthusiastic

⑼ Your idea is (　　) than mine. In fact it is slightly better.

1. greater　　2. no better　　3. no worse　　4. worse

⑽ There were (　　) two dogs in each cage.

1. any more than　　2. the less than
3. no more than　　4. less not than

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 17 講　　冠詞・名詞

冠詞・名詞のポイント

【1】　the と a について
【2】　可算名詞の特徴
【3】　不可算名詞の特徴

ポイント【1】　the と a について

●定冠詞 the の考え方

Do you have time?	「今，時間ありますか？」
Do you have **the** time?	「今，何時かわかりますか？」

●　“the ＋複数形”vs.“the ナシ 複数形”

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

●冠詞 a・an の考え方「たくさんある中のひとつ」

●“a”の意味：「1」

①「あるひとつ」	in a sense「ある意味において」
②「同じ」	birds of a feather「同じ羽の鳥（同じ種類の鳥）」
③「～につき」	once a week「1 週間につき 1 回」
④「いくらか（のカタマリ）」	a few「少し」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　次の問いに答えなさい。

⑴　応答として不適当なものを一つ選べ。

A：Do you have the time?

B：(　　)

1. Yes, It's eleven-thirty.
2. Let me see. It's about eleven-thirty.
3. No, I'm sorry. I don't have a watch.
4. No, I'm sorry, but I have no time to spare.

⑵　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Birds of (　　) feather flock together.

1. a　　2. any　　3. some　　4. the

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】　可算名詞の特徴

●問：

My brother ate (　　) for dessert.
① a pineapple　　② some pineapples　　③ some pineapple

●可算名詞の考え方

①冠詞／所有格／複数形：【具体的イメージ】
②上記以外（ハダカで使用）：【量】もしくは【目的・習慣】

go to bed

×）「ベッドのほうに行く」　◎）「寝る」

go to church

△）「教会に行く」　◎）「礼拝に行く」

●「複数形」に注意する熟語

shake hands with ～	「～と握手する」
be on 形容詞 terms with ～	「～とは 形容詞 の関係だ」
change trains	「電車を乗り換える」
exchange seats	「座席を交換する」
take turns in [at] –ing	「交代で～する」
make friends with ～	「～と友達になる」
※ I'm friends with him.	「私は彼と友達です」　主語が単数でも friends になる

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　Wash your face before you go out. You have (　　) egg on your chin.

1. an　　2. any　　3. one　　4. some

(2)　He wants to make (　　) with you.

1. a friend　　2. friend　　3. friends　　4. the friend

(3)　You must (　　) trains at Ueno Station and take the Yamanote Line to Ikebukuro.

1. ride　　2. follow　　3. change　　4. transform

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】　不可算名詞の特徴

●不可算名詞の全体像：具体的な形がイメージできないモノ！

①目に見えない　②切っても OK　③元から「ひとまとめ」

●詳解

①目に見えない（だから形がイメージできない）

情報系：information（情報）／ news（ニュース）／ advice（アドバイス）
仕事系：work（仕事）／ homework（宿題）／ housework（家事）
利害系：fun（楽しみ）／ progress（進歩）／ damage（損害）／ harm（害）
その他：room（空間・余地）／ traffic（交通量）／ behavior（行動）

②切っても OK（だから形がイメージできない）

water（水）／ sugar（砂糖）／ butter（バター）／ bread（パン）／ chalk（チョーク）

work の意味判別

work	【数えない】	「仕事」
	【数える】	「作品」

paper の意味判別

paper	【数えない】	「紙」
	【数える】	「レポート・論文・新聞紙」

③元から「ひとまとめ」（だから形がイメージできない）

① money	「お金（ひとまとめ）」
② baggage / luggage	「荷物（ひとまとめ）」
③ furniture	「家具（ひとまとめ）」
④ mail	「郵便物（ひとまとめ）」
⑤ equipment	「設備（ひとまとめ）」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) John gained (　) useful information from this book.

1. a　2. few　3. much　4. many

(2) My friend gave me (　) about purchasing land.

1. an advice　2. a piece of advice
3. advices　4. many advice

(3) We don't have (　) tonight.

1. many homeworks　2. many homework
3. much homeworks　4. much homework

(4) His new apartment was comfortably decorated with (　).

1. few furniture　2. a lot of furniture
3. many furnitures　4. several furnitures

(5) Could we have more (　) here, please?

1. cup of coffee　2. cups of coffee
3. cup of coffees　4. cups of coffees

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

⑴は応答として不適当なものを１つ選びなさい。⑵～⑹は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴ A：Do you have the time?

B：(　　)

1. Yes, It's eleven-thirty.
2. Let me see. It's about eleven-thirty.
3. No, I'm sorry. I don't have a watch.
4. No, I'm sorry, but I have no time to spare.

⑵ Wash your face before you go out. You have (　　) egg on your chin.

1. an　　2. any　　3. one　　4. some

⑶ He wants to make (　　) with you.

1. a friend　　2. friend　　3. friends　　4. the friend

⑷ John gained (　　) useful information from this book.

1. a　　2. few　　3. much　　4. many

⑸ We don't have (　　) tonight.

1. many homeworks　　2. many homework
3. much homeworks　　4. much homework

⑹ His new apartment was comfortably decorated with (　　).

1. few furniture　　2. a lot of furniture
3. many furnitures　　4. several furnitures

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 18 講　　代名詞

代名詞のポイント

【1】 the other と another など
【2】 it ／ one ／ that の使い分け
【3】 2 vs. 3 以上
【4】 most などの用法（形容詞の代名詞化）

ポイント【1】 the other と another など

● the other vs. another

●問：以下の表現はアリかナシか？

① the another world
② another boys

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

●従来の英文法

another の前には the がつかない／後ろに複数形はこない

●注意：another の後ろに「複数形」がくる場合

another 数量　　ex. another 10 dollars「あと 10 ドル」

● the others vs. others

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴ I have two brothers. One is in Kumamoto and（　　）is in Tokyo.

1. another　　2. others　　3. the other　　4. the others

⑵ X：How do you like the wine?

Y：Excellent! Could I have（　　）glass, please?

1. a　　2. other　　3. another　　4. the other

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴ He has three sisters: one is a college student, and (　　) are office workers.

1. another　　2. other　　3. rest　　4. the others

⑵ Some of my classmates like volleyball and (　　) enjoy tennis.

1. another　　2. other　　3. others　　4. the other

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】 it ／ one ／ that の使い分け

● it・one・that の出題「3 パターン」

出題パターン	it	one	that those
特定 or 不特定			
前置修飾 or 後置修飾			
可算名詞 or 不可算名詞			

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　He bought a computer recently. I already have (　).

1. it　　2. some　　3. one　　4. that

(2)　He lost his pen this morning, but he found (　) later.

1. it　　2. their　　3. they　　4. with

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) My car is broken, but I don't have enough money to buy a new (　).

1. it　　2. one　　3. that　　4. this

(2) The population of the United States is larger than (　) of Japan.

1. it　　2. that　　3. this　　4. one

(3) Economic circumstances in Asia are different from (　) in the West.

1. ones　　2. that　　3. those　　4. what

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　次の問いに答えなさい。

⑴　次の文には文法的に間違っている箇所が 1 つだけある。下線部にある，正さなければいけない箇所を選びなさい。

The yogurt his mother ①makes is ②much better than ③it we ④can get at a store.

⑵　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Can you tell the difference between rice grown in Japan and (　　)?

1. American one　　2. American rice

3. one of America　　4. rice of America

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】 2 vs. 3 以上

● 2 vs. 3 以上

	2	3 以上
両方／全部		
どちらか／どれか どちらも／どれでも		
どちらも～ない／どれも～ない		

【参考】

□ none は「no の代名詞バージョン」と考えてください。

□ either を「両方・どちらも」と訳すのは，直後に side・end・hand のような「対になる語」がきたときだけ。

□この表に入らない each は「2 つ以上」，every は「3 つ以上」です。ただし every に「代名詞」の用法はありません。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　次の問いに答えない。

(1)　次の文には文法的に間違っている箇所が 1 つだけある。下線部にある，正さなければいけない箇所を選びなさい。

The prime minister ① of Japan refuses ② to accept ③ either of ④ the five new proposals ⑤ made by the politicians.

(2)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Mr. Roberts did not choose any of the three jackets because he found (　　) satisfactory.

1. both of them　　2. either of them
3. neither of them　　4. none of them

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【4】 most などの用法（形容詞の代名詞化）

●次の中で英語として正しくないものを「あるだけ」選びなさい。

① one of the boys

② some of the boys

③ many of the boys

④ most of the boys

⑤ all of the boys

⑥ almost of the boys

⑦ every of the boys

⑧ no of the boys

●代名詞を持たない３つ

almost は「副詞」／ every は「形容詞」／ no は「形容詞・副詞」

●注意

原則：almost は副詞なので「直後に名詞はこない」　×）almost 名詞

例外：形容詞関係の単語は OK

①元は形容詞　　ex. almost all of the boys　※ all は「形容詞・代名詞」両方ある

②形容詞っぽさを持つ　　ex. almost everything ／ almost anything

※従来，almost　everything は「every の部分だけを修飾している」という説明がなされてきましたが，その説明では①の almost all of the ～ の説明がつきませんので，あくまで「形容詞関係なら修飾 OK」と考えたほうが筋が通ります。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　次の問いに答えなさい。

(1)　次の文には文法的に間違っている箇所が 1 つだけある。下線部にある，正さなければいけない箇所を選びなさい。

①Almost students in my class have portable audio players that they ②use to listen ③to music on their way ④to school.

(2)　次の文には文法的に間違っている箇所が 1 つだけある。下線部にある，正さなければいけない箇所を選びなさい。

①Almost of the recent ②medical data show that there is ③clear link between ④smoking and cancer.

(3)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(　　) artists paint pictures to show other people what is important about life.

1. Almost　　2. Almost of　　3. Most　　4. Most of

(4)　次の文には文法的に間違っている箇所が 1 つだけある。下線部にある，正さなければいけない箇所を選びなさい。

I realized ①most of money ②had been spent, and the trip wasn't ③even half ④over.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) I have two brothers. One is in Kumamoto and (　　) is in Tokyo.

1. another　　2. others　　3. the other　　4. the others

(2) X：How do you like the wine?

Y：Excellent! Could I have (　　) glass, please?

1. a　　2. other　　3. another　　4. the other

(3) He has three sisters: one is a college student, and (　　) are office workers.

1. another　　2. other　　3. rest　　4. the others

(4) He bought a computer recently. I already have (　　).

1. it　　2. some　　3. one　　4. that

(5) The population of the United States is larger than (　　) of Japan.

1. it　　2. that　　3. this　　4. one

(6) Can you tell the difference between rice grown in Japan and (　　)?

1. American one　　2. American rice

3. one of America　　4. rice of America

(7) Mr. Roberts did not choose any of the three jackets because he found (　　) satisfactory.

1. both of them　　2. either of them

3. neither of them　　4. none of them

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑻（　　）artists paint pictures to show other people what is important about life.

1. Almost　　2. Almost of　　3. Most　　4. Most of

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 19 講　形容詞

形容詞のポイント

【1】「用法」が狙われる形容詞
【2】「意味」が狙われる形容詞
【3】 数量形容詞

ポイント【1】「用法」が狙われる形容詞

⑴ 形容詞の２用法

① 限定用法（名詞を修飾する）	the hot coffee「熱いコーヒー」
② 叙述用法（補語になる）	The coffee is hot.「そのコーヒは熱い」

⑵ 片方の用法しかもたない形容詞

ほとんどの形容詞には「限定用法・叙述用法」両方で使えますが, ほんの一部だけ「どっちかの用法しかない形容詞」や「用法によって意味が違う形容詞」もあります。

① 限定用法のみの形容詞（名詞の前に置かないといけない）

※ only · main など「一部を強調」系が多い

live「生きている」／ only · sole「唯一の」／ mere「単なる」／ elder「年上の」 former「前の」／ latter「後半の」／ main「主要な」など

② 叙述用法のみの形容詞（名詞の前に置いちゃダメ）

※ “a-” というスペルが多い

alike「似ている」／ alive「生きている」／ alone「ひとりで」 asleep「寝ている」／ awake「目が覚めている」など

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③ 限定用法と叙述用法で意味が異なる形容詞

	限定用法	叙述用法
certain	ある	確かな
present	現在の	出席している
late	故	遅れている
able	有能な	～できる（be able to ～）

⑶ 人を主語にしない形容詞

●人を主語にしない形容詞

convenient「都合がいい」／ inconvenient「都合が悪い」
necessary「必要な」／ unnecessary「不要な」
possible「可能な・ありうる」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) Could you call me back if (　　) not convenient for you to talk now?

1. we are　　2. it is　　3. you are　　4. I am

(2) Some people have a (　　) vacation in spring.

1. two-week　　2. two-weeks

3. two weeks　　4. two weeks long

(3) I want to live in a (　　) building.

1. three-stories'　　2. three-stories

3. three-story's　　4. three-story

(4) 「四葉のクローバーはめったに見つけられない。もし見つけたら，とても運がいい。」

You can rarely find a (　　) clover. If you did, you'd be very fortunate.

1. four-leaves　　2. four-leaving　　3. four-leaf　　4. four-leafing

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】「意味」が狙われる形容詞

⑴ –able・-ible の特徴

●動詞にくっついた“-able・-ible”の特徴

①可能「～できる」　　②受動「～される」

●「まぎらわしい形容詞」を整理する

	能動「～している」	受動「～されている」
forget (忘れる)	forgetful (忘れっぽい)	forgettable (印象に残らない)
respect (尊敬する)	respectful (敬意を示す)	respectable (立派な)
envy (嫉妬する)	envious (嫉妬している)	enviable (嫉妬されるぐらい良い)
regret (後悔する)	regretful (残念に思っている)	regrettable (残念な・悲しむべき)

● available の意味

①「利用できる・手に入る（able to be used, bought or found）」

The telephone is available.　電話を使える。

The dress is available in all sizes.　その服はどのサイズでも手に入ります。

The motel had no rooms available.　モーテルに空き部屋はなかった。

②「都合がつく（free)」

Are you available this afternoon?　今日の午後，空いてますか？

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑵ コロケーション

●重要なコロケーション

	名詞	修飾する形容詞
お金系	income ／ salary	high・low ／ large・small
	price ／ cost ／ wage	high・low
人口系	population ／ audience	large・small
数量系	number ／ amount ／ quantity ／ sum ／ expense	large・small
交通量	traffic	heavy・light
雨・雪	rain・snow	heavy・light

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) Paul left his book at home again. He's so (　　).

1. forgetful　　2. forgettable　　3. forgetting　　4. forgotten

(2) We always try to be (　　) of each other's opinions, no matter how much we disagree.

1. respective　　2. respectful
3. respecting　　4. respectable

(3) There were no tickets (　　) for Friday's concert.

1. useful　　2. available　　3. optional　　4. profitable

(4) In spite of the (　　) traffic, I managed to get to the airport in time.

1. heavy　　2. light　　3. little　　4. much

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】 数量形容詞

⑴数量形容詞の 3 パターン

① 数（すう）（可算名詞）に使う形容詞

many · a number of ～「たくさんの～」
a few「少し～ある」／ few「ほとんど～ない」
only a few「ほんの少しの～」／ very few「ほとんど～ない」
quite a few「たくさんの～」

② 量（不可算名詞）に使う形容詞

much · a great deal of ～ · a large amount of ～ · a large quantity of ～「たくさんの～」
a little ～「少し～ある」／ little ～「ほとんど～ない」
only a little「ほんの少しの～」／ very little「ほとんど～ない」
quite a little「たくさんの～」

③ 数・量どちらも OK

some ／ any ／ a lot of ～

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑵単数扱いする「3 つの“e”」

● 3 つの“e”は単数扱い

each ／ every ／ either	※ついでに neither も単数扱いです。

Every child is an artist.

Pablo Picasso

子供はみんな芸術家である。

パブロ・ピカソ

※ Every は単数扱いなので，child が「単数形」，is も「単数扱い」になっていますね。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　次の問いに答えなさい。

(1)　各英文の内容が合うように，空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

It hardly rained this summer.

＝ We had (　　) rainy days this summer.

1. a few　　2. a little　　3. few　　4. little

(2)　下線部と最も近い意味の選択肢を選びなさい。

<u>Quite a few</u> people came to the auditorium to attend the ceremony.

1. A small number　　2. Many　　3. Not many　　4. No

(3)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Everyone (　　) a responsibility to help others if they can.

1. has　　2. have　　3. had　　4. haven't

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

(1)～(6), (8)は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。(7)は下線部と最も近い意味のものを選びなさい。

(1) Could you call me back if (　　) not convenient for you to talk now?

1. we are　　2. it is　　3. you are　　4. I am

(2) Some people have a (　　) vacation in spring.

1. two-week　　2. two-weeks
3. two weeks　　4. two weeks long

(3) Paul left his book at home again. He's so (　　).

1. forgetful　　2. forgettable　　3. forgetting　　4. forgotten

(4) We always try to be (　　) of each other's opinions, no matter how much we disagree.

1. respective　　2. respectful
3. respecting　　4. respectable

(5) There were no tickets (　　) for Friday's concert.

1. useful　　2. available　　3. optional　　4. profitable

(6) In spite of the (　　) traffic, I managed to get to the airport in time.

1. heavy　　2. light　　3. little　　4. much

(7) <u>Quite a few</u> people came to the auditorium to attend the ceremony.

1. A small number　　2. Many　　3. Not many　　4. No

(8) Everyone (　　) a responsibility to help others if they can.

1. has　　2. have　　3. had　　4. haven't

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 20 講　　副詞・語法(1)

副詞のポイント

【1】「位置」が狙われる副詞
【2】「まぎらわしい副詞」の判別

＋α【語法】

【1】 say 型
【2】 suggest 型

ポイント【0】 副詞の「判別」

●「名詞以外」を修飾する

形容詞：名詞を修飾
副詞：名詞以外（動詞・形容詞・副詞・文）を修飾

●前置詞・接続詞との区別

① 副詞　※「なくても OK」なもの

(副詞), SV. ／ S, (副詞), V. ／ SV, (副詞).

② 前置詞　※直後に名詞／副詞句を作る

(前置詞 名詞), SV.

③ 従属接続詞　※直後に SV ／副詞節を作る

(接続詞 sv), SV. ／ SV (接続詞 sv).

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

●形容詞との区別

	形容詞	副詞
文中での役割	C になる	M になる
修飾するもの	名詞を修飾	名詞以外を修飾
-ly	名詞 +ly ／動詞 +ly	形容詞 +ly

●名詞と混同しやすい「副詞」

home ／ here · there ／ somewhere「どこか」· anywhere「どこでも」
abroad · overseas「海外へ」
upstairs「上の階へ」／ downstairs「下の階へ」
indoors「室内で」／ outdoors「外で」
downtown「繁華街へ」

【例題】

次の文には文法的に間違っている箇所が 1 つだけある。下線部にある，正さなければいけない箇所を選びなさい。

Mr. Johnson is ①going ②to abroad ③to sign an ④important document.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【1】「位置」が狙われる副詞

(1) 頻度の副詞

●頻度の副詞（パーセントは目安です）

100%	always	「いつも」
80%	usually ／ generally	「たいてい」
60%	often ／ frequently	「しばしば」
50%	sometimes	「ときどき」
20%	occasionally	「ときたま」
10%	seldom ／ rarely	「めったに～ない」
5%	hardly ever ／ scarcely ever	「ほとんど～ない」
0%	not ／ never	「いっさい～ない」

● 従来の英文法

> 頻度の副詞は，be 動詞の後，助動詞の後，一般動詞の前に置く

> A heart that loves is always young.
>
> proverb
>
> 恋をする心はいつまでも若々しい。
>
> ギリシャのことわざ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑵ わがまま副詞

●わがまま副詞５つ

so ／ as ／ too ／ how ／ however　(　　) 形容詞 冠詞 名詞

●詳解

普通の副詞（very など多数）

very：She is a very great singer.

わがまま副詞（so・as・too・how・however のみ）

so：She is so　　　　　　　a great singer.

●わがまま副詞 vs. such 型 vs. both・all

① so ／ as ／ too ／ how ／ however	(　　) 形容詞 a 名詞	
② such ／ quite ／ what	(　　) a 形容詞 名詞	
③ both ／ all	(　　) the 形容詞 名詞	※ of の省略（18 講参照）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑶ enough の位置

● enough は「後ろから」修飾する！

形容詞・副詞 enough to ～

Bill is rich **enough** to buy that car.

「ビルはあの車が買えちゃうくらい金持ちです」

【補足】enough が「名詞」を修飾する場合：前後どっちでも OK

enough 名詞 to ～ ／ 名詞 enough to ～
※どっちでも OK なんで，試験には出ませんし，名詞を修飾するときでも「enough は後ろから」と覚えておけば十分ですね。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) "Everything you cook tastes really good."
"Thanks, but I don't think I'm (　　) cook as you."
1. a good as　　2. as a good　　3. as good a　　4. good as a

(2) It's (　　) day today that we should go outside.
1. such beautiful　　2. so beautiful
3. so beautiful a　　4. a so beautiful

(3) I can't tell you (　　) pleased I am that you came.
1. that　　2. too　　3. what　　4. how

(4) My English is not (　　).
1. good enough　　2. enough good
3. enough to good　　4. good to enough

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】「まぎらわしい副詞」の判別

● -ly がつくと意味が変わる副詞

よく使う副詞	注意すべき副詞
hard「熱心に」	hardly「ほとんど～ない」 ※ hardly ～ any の形で頻出 ※ hardly ＝ scarcely ※ rarely・seldom ＝ hardly ever・scarcely ever
late「遅く」	lately「最近」
high「高く」	highly「大いに」　※比喩的に「高く」
most「ほとんど」	mostly「たいていの場合は」（≒ often）
near「近くに」	nearly「ほとんど」（＝ almost）
short「短く」	shortly「まもなく」
just「ちょうど」	justly「公平に」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　次の問いに答えなさい。

(1)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

My sister (　　) studies, but she always gets good grades.

1. hard　　2. hardly　　3. nearly　　4. always

(2)　次の文には文法的に間違っている箇所が 1 つだけある。下線部にある，正さなければいけない箇所を選びなさい。

The bus arrived ①lately ②on account of rain, so we ③missed the train we were supposed ④to take.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

＋α【語法】 ポイント【１】 say 型

● say 型の基本形

say to 人 that ～

● say 型　　基本形：say to 人 that ～「人に～だと言う」

① say to 人 that ～「人 に～と言う」
② suggest to 人 that ～「人 に～と伝える」
③ explain to 人 that ～「人 に～と説明する」
④ apologize to 人 for ～「人 に～のことで謝る」

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) She (　　) that the game would start soon.

1. told　　2. told to me　　3. said me　　4. said to me

(2) Grandfather explained (　　) how to make a kite.

1. me　　2. about me　　3. to me　　4. for me

(3) His mother (　　) to be more careful in his choice of words.

1. advised him　　2. said him

3. suggested him　　4. warned to him

(4) The teacher apologized (　　) for not announcing the test earlier.

1. them　　2. to them　　3. of them　　4. for them

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

＋α【語法】　ポイント【2】　suggest 型

● suggest 型の基本形

S　suggest　that s 原形
　　　　　　that s **should** 原形

● suggest 型の動詞　基本形：S suggest that s **should** 原形 ／ 原形

提案：suggest・propose（提案する）／recommend（勧める）／advise（忠告する）

主張：advocate（主張する）

要求：insist・request・require・demand（要求する）／ask（頼む）

命令：order・command・urge（命じる）

決定：decide・determine（決定する）

● 従来の英文法

「提案・主張・要求・命令・決定の動詞がきたら，that 節の中では should 原形か，should が省略されて原形がくる」

● suggest 型のひっかけパターン

① that 節の中で受動態（be ＋ p.p.）
② suggest to 人 that ～

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) John requested that his daughter (　　) go to see her teacher by herself.

1. can　2. should　3. would　4. lay

(2) We suggested that Nancy (　　) here until next month.

1. remain　2. remained　3. remains　4. would remain

(3) I recommend that she (　　) at the bank first, because the book she wants to buy is very expensive.

1. had stopped　2. have stopped　3. is stopping　4. stop

(4) People demanded that the king (　　) put to death at once.

1. is　2. had been　3. will be　4. be

(5) I suggested (　　) start early.

1. her to　2. to her to　3. that she　4. for her to

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) "Everything you cook tastes really good."
"Thanks, but I don't think I'm (　　) cook as you."
1. a good as　　2. as a good　　3. as good a　　4. good as a

(2) I can't tell you (　　) pleased I am that you came.
1. that　　2. too　　3. what　　4. how

(3) My English is not (　　).
1. good enough　　2. enough good
3. enough to good　　4. good to enough

(4) My sister (　　) studies, but she always gets good grades.
1. hard　　2. hardly　　3. nearly　　4. always

(5) His mother (　　) to be more careful in his choice of words.
1. advised him　　2. said him
3. suggested him　　4. warned to him

(6) The teacher apologized (　　) for not announcing the test earlier.
1. them　　2. to them　　3. of them　　4. for them

(7) We suggested that Nancy (　　) here until next month.
1. remain　　2. remained　　3. remains　　4. would remain

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑻ I recommend that she (　　) at the bank first, because the book she wants to buy is very expensive.

1. had stopped　　2. have stopped　　3. is stopping　　4. stop

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 21 講　　前置詞

前置詞のポイント

【１】「まとめて整理する」前置詞
【２】「熟語」に関する前置詞
【３】注意すべき「時」の表現
【４】「原義」から攻める前置詞

ポイント【１】「まとめて整理する」前置詞

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) Let's go shopping (　　) Mitsubishi Department Store.
1. at　　2. to　　3. down to　　4. with

【板書】

「～へ・・・しに行く」go –ing (　　) 場所　【解法】下線部の関係を考える

「新宿へ買い物に行く」We went shopping (　　) Sinjuku.

「海に泳ぎに行く」We went swimming (　　) the sea.

「川に釣りに行く」We went fishing (　　) the river.

「湖にスケートしに行く」We went skating (　　) the lake.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑵ The policeman caught the thief (　　) the arm.

1. by　　2. of　　3. to　　4. for

【板書】

“catch 人 (前置詞) the arm” 4 パターン

catch [take] 人 (　　) the arm
pat 人 (　　) the shoulder ／ the head ／ the back
kiss 人 (　　) the cheek
look 人 (　　) the face ／ the eye

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】「熟語」に関する前置詞

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) ASEAN (　) for the Association of South-East Asian Nations.

1. calls　　2. names　　3. stands　　4. shortcuts

(2) He can’t tell right (　) wrong yet.

1. in　　2. from　　3. for　　4. with

(3) The economy cannot depend only (　) service industries nowadays.

1. for　　2. upon　　3. from　　4. with

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】 注意すべき「時」の表現

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) I'll try to finish the report (　　) this weekend at the latest.

1. until　　2. for　　3. on　　4. by

(2) I will be back (　　) ten minutes.

1. for　　2. in　　3. at　　4. by

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【4】「原義」から攻める前置詞

■入試問題演習

1

⑴　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(　　) Susan's three brothers, Roger is the most talented.

1. Across　　2. In　　3. Of　　4. Over

⑵　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(　　) John announced that he was going to study law.

1. Surprised us　　2. To surprising

3. For surprising to us　　4. To our surprise

⑶　次の組の英文の空欄にはそれぞれ同一の語が入る。その空欄に入れるべき最も適切な語を 1 つ選びなさい。

Do you mind helping me (　　) this a minute?

We're now competing (　　) foreign business.

1. from　　2. on　　3. to　　4. with

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴ The policeman caught the thief (　　) the arm.

1. by　　2. of　　3. to　　4. for

⑵ ASEAN (　　) for the Association of South-East Asian Nations.

1. calls　　2. names　　3. stands　　4. shortcuts

⑶ The economy cannot depend only (　　) service industries nowadays.

1. for　　2. upon　　3. from　　4. with

⑷ I will be back (　　) ten minutes.

1. for　　2. in　　3. at　　4. by

⑸ (　　) John announced that he was going to study law.

1. Surprised us　　2. To surprising

3. For surprising to us　　4. To our surprise

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【付録】前置詞から攻める「英熟語」

at

1．場所・時の一点

【「場所の一点」の熟語】

□ arrive at ～	～に到着する
□ call at ～	～に立ち寄る
□ stay at ～	～に泊まる
□ at the back of ～	～の後ろに
□ at the foot of ～	～のふもとに
□ at heart	内心は・根は
※「心という場所では」→「内心は・根は」	
□ be good at ～	～が得意である　※「～という一点において得意だ」

【「時の一点」の熟語】

□ at first	最初は
□ at last	ついに
□ at once	すぐに／同時に（at once A and B ＝ both A and B）
	※直訳「1 度に」→すぐに／同時に
□ at a time	一度に
□ at the same time	同時に
□ at present	現在は　※「現在という 1 点で」
□ at that time	その時
□ at times	時々
□ at any time ／ at any moment	いつでも
□ at the beginning of ～	～の始めに
□ at the end of ～	～の終わりに
□ at first sight	一目見て
□ at the age of ～	～才の時に
□ at（the）best	せいぜい

□ at（the）worst	最悪でも
□ at the latest	遅くとも
□ at most	多くても
□ at least	少なくとも
□ at one's best	最高の状態で
□ at one's worst	最悪の状態で
□ at random	でたらめに
□ at the sight of ～	～を見て
□ at the thought of ～	～を考えて
□ at the cost of ～	～を犠牲にして
□ at any cost	どんな犠牲をはらっても
□ at the risk of ～	～の危険を冒して

2. 割合

【「割合」の熟語】

□ at any rate	とにかく　※直訳「どんな割合（rate）であっても」
□ be estimated at 値段	値段 で見積もられる　※ estimate「見積もる」

3. 状態の一点

【「状態の一点」の熟語】

□ at work　勤務中で

□ at play　遊んでいる　※「遊びの状態で」→「遊んでいる」

例：He is at play.　彼は遊んでいる。

□ at ease　くつろいで

□ at home　くつろいで

※ at home で「くつろぐ」という熟語。home は「数えられるのに裸で使用」→「家にいる本来の目的」→「くつろぐ」という意味。つまり at home で「家にいる本来の目的の状態で」になる。

例：Please make yourself at home.　どうぞおくつろぎになって下さい。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

□ at home in ～　　　～に精通して
　※「～において（in）くつろげる（at home）くらい詳しい」
□ at peace　　　平和な
□ at sea　　　航海中
　※ sea が裸で使われているので「目的」を表す。「海を目的にしている状態」→「航海中」
　例：He is at sea. 彼は航海中だ。
□ at one's disposal　　　人の思うままに
　※ disposal は「処分」という意味で「人が処分できる状態の一点にある」→「人が自由に使える／人の思うままに」になる。
□ at a loss　　　途方に暮れて　※「道を失った（loss）状態（at）」

4. 対象の一点

【「対象の一点」の熟語】

□ look at ～　　　～を見る
□ stare at ～　　　～をじろじろ見る
□ gaze at ～　　　～をじろじろ見る
□ glance at ～　　　～をちらっと見る
□ laugh at ～　　　～を笑う
□ aim at ～　　　～を狙う／目指す
　例：This school aims at training engineers.
　　この学校はエンジニアの養成を目的にしています。
□ get at ～　　　～をほのめかす／暗示する
　「意識上何かを目指す」→「ほのめかす」になる
　例：I don't know what he is getting at.
　　彼が何を言おうとしているのか私にはわからない。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

5. 感情の対象

【「感情の対象」の熟語】

□ be surprised at ～　　～に驚いている

□ be alarmed at ～　　～に驚いている

□ be shocked at ～　　～にショックを受ける／あきれる

例：I was shocked at her rudeness.　彼女の無礼さにはあきれた。

□ be disappointed at ～　　～に失望する

□ get angry at ～　　～にキレる

例：She got angry at John.　彼女はジョンに腹を立てた。

ネイティブも at と with を混乱して get angry with ～も使われるが，やはり「キレる」は怒りが「人にガッと向かう」ので，力強い at の方がしっくりくる。

□ be amused at ～　　～を面白がる

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

by

1. 近接

【「近接」の熟語】

□ go by ～　　～を通り過ぎる
例：I go by that shop every morning on my way to school.
私は毎朝学校に行く途中あの店のそばを通る。

□ pass by ～　　～を通り過ぎる

□ drop by ～　　～に立ち寄る

□ stand by　　傍観する／味方する／待機する

□ put by ～　　～を蓄える
※「（使わないで）そばに置いておく」→「貯金する」
例：I put 10,000 yen by every month for a rainy day.
万一の場合に備えて毎月 1 万円を蓄えている。
※ "put お金 by" の形になっています（厳密に言うと，この by は副詞）

□ come by ～　　～を手に入れる
※「～のそばにやってくる」→「手に入れる」

□ by oneself　　一人ぼっちで
※「自分のそばに（自分だけ）」→「一人で」
例：He lived there by himself.　彼は一人でそこに住んでいる。

□ by the way　　ところで
※「道のそばで」→「道からはずれて脱線するけど」

□ get by　　なんとか暮らしていく
※「そばを（のらりくらりと）進んでいく」→「なんとか暮らしていく」

2. 経由

【「経由」の熟語】

□ by way of ～　　～経由で　※「～という道を通って」→「～経由で」
※ by way of ～ ＝ via　　ちなみに via はもともと「道」という意味で,「雑学・トリビア（trivia）」は trivia ＝ tri「3」＋ via「道」です。「三叉路（3 つの道

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

が交差した所)」で出会った旅人が交換した「情報」が語源。

例：We went to Shibuya by way of Ikebukuro.

私たちは池袋経由で渋谷まで行った。

□ learn ～ by heart　　～を暗記する

※「心を経由して覚える」→「しっかり心に留めておく」

□ learn ～ by rote　　～を丸暗記する

※ rote は「機械的手順」で,「何も考えない丸暗記」のこと。

□ by chance　　偶然に　※「偶然を経由して」

□ by accident　　偶然に

□ by mistake　　誤って

□ by any chance　　万一にも　※「どんな機会を経由しようとも」

□ by day　　日中は

3. 行為者・手段

【「手段」の熟語】

□ by car　　車で

□ by air　　空路で

□ by land　　陸路で

□ by sea　　海路で

□ by letter　　手紙で

□ by mail　　郵便で

□ by e-mail　　E メールで

例：He let me know it by e-mail.

彼はそれを私に E メールで教えてくれた。

□ by phone　　電話で

例：I reserved the tickets by phone.

電話でチケットを予約した。

□ by –ing　　～することによって

例：She passed the examination by working hard.

彼女は一生懸命勉強して試験に合格した。

□ by hand　　手で

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

□ by means of ～　　　～によって　※ means は「手段」
□ by all means　　　ぜひとも
　※「すべての手段を用いてでも」→「ぜひとも」
□ by no means　　　決して～ではない
　※「どんな手段を用いても～でない」→「絶対に～でない」

4. 基準・単位・差

【「基準・単位・差」の熟語】
□ be known by ～　　　～を基準に判断できる
　例：A man is known by the company he keeps.
　　付き合う仲間を見ればその人の人柄が分かる。
　例：The tree is known by its fruit.
　　果実を見ればその木の価値が分かる。※（人間→木／友達→果実）にたとえてる
□ by degrees　　　だんだん
□ day by day　　　日に日に

5. 期限

【「期限」の熟語】
□ by now　　　今頃は
□ by the time ～　　　～するまでには（従属接続詞）
　※ By the time sv, SV「sv するまでには，SV だ」
　例：By the time we finish it, it will be dark.
　　私たちがそれを終える時にはもう暗くなっているだろう。

【その他の熟語】
□ by and large　　　概して・一般的に

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

for

1. 方向性・賛成

【「方向性・賛成」の熟語】

□ be bound for ～　～行きの
□ leave for ～　～に向かって出発する
例：The tourist left for Osaka. 観光客は大阪に向かった。
例：The tourist left Tokyo for Osaka. 東京を発って大阪の方へ向かった。
※「東京を発って（left Tokyo），大阪へ向かった（for Osaka）」
□ make for ～　～に向かう／～に役立つ
※「～に向かう」→「役立つ」という意味も生まれました。たとえば make for world peace「世界平和に向かう」→「世界平和に役立つ」です。
□ head for ～　～に向かう
□ change for the better　好転する
□ change for the worse　悪化する
□ vote for ～　～に投票する
例：Will you vote for the Conservative Party?
保守党に投票しますか？
※「～に賛成して」という意味の for
□ care for ～　～が好き
※ care は「ケアする・気づかう」→「関心がある」／ care for ～「気持ちが～に向かってる（関心がある）」→「好き」
□ have a taste for ～　～を好む
例：My brother has a taste for music. 兄は音楽が好きだ。
※「音楽に向かう taste（好み）を持っている」
□ go for ～　～を好む
※「気持ちが～へ向いている」→「～を好む」
□ be sorry for ～　～を残念に思う

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2. 目的

【「目的」の熟語】

□ wait for ～	～を待つ　※「～を求めて待つ」
例：She is waiting for John. 彼女はジョンを待っている。	
□ look for ～	～を探す
※ look for ～「～を求めて（キョロキョロ）見る」→「～を探す」	
例：I'm looking for my purse. 財布を捜しているのだけど。	
□ seek for ～	～を探す
□ hunt for ～	～を探す
□ reach for ～	～を取ろうとする
□ feel for ～	～を手さぐりで探す
□ cry for ～	～を泣いて求める
□ ask for ～	～を求める
□ ask A for B	A に B を求める
□ call for ～	～を求める
□ apply for ～	～に応募する
□ hope for ～	～を望む
□ long for ～	～を望む
□ wish for ～	～を望む
□ be eager for ～	～を切望している
□ be anxious for ～	～を切望している
□ send for 人	人を呼びにやる
□ compete with A for B	A と B を得るために競争する
□ for the sake of ～	～のために
□ for the purpose of –ing	～するために
□ for oneself	独力で
□ provide A for B	A を B のために供給する
□ watch out for ～	～に用心する
□ prepare for ～	～の準備をする
□ be ready for ～	～の準備ができている
□ for sale	売り物の
例：House for sale! 売り家あり。　※「売るための家」→「売り家」	

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3. 交換

【「交換」の熟語】

□ stand for ～　～を意味する

※ stand for ～「～と交換に（for），存在する（stand）」

例：AIDS stands for “Acquired Immune Deficiency Syndrome”.

エイズは「後天性免疫不全症候群」の略です。

□ pass for ～　～として通る

□ substitute A for B　A を B の代わりに使う

□ change A for B　A を B と交換する

□ exchange A for B　A を B と交換する

□ mistake A for B　A を B と間違う

□ take A for B　A を B だと思う

※「B の代わりに A を頭の中に取り入れる（take）」

例：Do you take me for a fool?　私をバカだと思っているのですか？

□ take ～ for granted　～を当然のことと思う

※ grant「認める」という意味／「認められたもの（granted）と交換に（for）～を取り入れる」→「～を認められたもの（当然）とみなす」／本当は take ～ for {being} granted のはずですが，慣用的に being が省略されるようになりました。

例：We take health for granted until illness intervenes.

私たちは病気になるまで健康は当然のものと思っている。

□ take it for granted that ～　～を当然のことと思う

例：I take it for granted that they’ll get married.

彼らは絶対結婚すると思う。

※ take ～ for granted の，“～”の部分に it（仮 O）が入り，後ろに that（真 O）がきた形。

□ be given up for dead　死んだものとあきらめられる

※「死んだ（dead）という事実と交換にあきらめられる」／これも be given up for {being} dead

例：The climber was given up for dead.

その登山家は死んだものとしてあきらめられた。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

□ pay for ～　　～の支払いをする
※もともとは pay {money} for ～「～と交換にお金を払う」と考えれば OK
□ make up for ～　　～の埋め合わせをする
□ for all ～　　～にもかかわらず
※「すべての～と交換にしても」→「～にもかかわらず」
□ for short　　要するに
※「短い言葉と交換に言うと」
□ for nothing　　無料で
※ nothing は「0 円」なので，for nothing「0 円と交換に」
□ once and for all　　きっぱりと
※「1 度で，そしてそれはすべてのものと交換に」→「（これを最後に）1 度できっぱりと」
□ not ～ for the world　　何があっても絶対に～でない
※「世界と交換しても」→「何があっても絶対に～でない」
例：I wouldn't marry him for the world.
私は何があっても彼とは結婚するつもりはなかった。
□ know ～ for sure　　～を確かに知っている
※「確実さと交換に」→「確かに」
□ serve for ～　　～として役立つ
※「～と交換に役立つ」

4. 理由

【「理由」の熟語】

□ thank A for B　　A に B のことで感謝する
□ admire A for B　　A を B のことでほめる
□ praise A for B　　A を B のことでほめる
□ apologize to A for B　　A に B のことで謝る
□ blame A for B　　A を B のことで非難する
□ condemn A for B　　A を B のことで非難する
□ punish A for B　　A を B のことで罰する
□ be famous for ～　　～で有名だ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

□ be known for ～	～で知られている
例：Kyoto is a city known for its beauty. 京都はその美しさで知られている。	
□ for lack of ～	～がないために
□ for want of ～	～がないために
□ for fear of ～	～しないように
□ What ～ for?	なぜ～？　※「何の理由で？」

5. 範囲限定・相当

【「範囲限定・相当」の熟語】

□ for the moment	当分の間
□ for the time being	当分の間
□ for the first time	初めて
□ for one's part	～としては
※「自分のパート（役目）に限定すると」 例：For my part, I have nothing to say about it. 私としましては，それについて言うことはありません。	
□ as for ～	～に関しては
□ be responsible for ～	～に対して責任がある
□ be suitable for ～	～に適している
□ have an ear for ～	～を聞く耳がある

【その他の熟語】

□ account for	～を説明する
□ be late for ～	～に遅れる

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

from

1. 出発点

【熟語】

- □ from place to place　あちらこちらへ
  ※「場所から場所へ」→「あっちこっちへ」
- □ be from ～／ come from ～　～出身である
- □ derive from ～　～に由来する
  例：The word derives from Latin.　その言葉はラテン語に由来する。
  ※「ラテン語を出発点に」→「ラテン語起源で」
- □ hear from ～　～から連絡がある
- □ order A from B　A を B から取り寄せる
  ※「A を B に注文」という「に」につられて to を使わないように。
  例：I ordered the book from America.　私は本をアメリカに注文した。
- □ recover from ～　～から回復する
- □ from one's point of view　～の見地から考えて
- □ judging from ～　～から判断すれば
- □ go from bad to worse　悪化する

2. 原料

【熟語】

- □ be made from ～　～から作られる
  例：What is bread made from?　パンは何からできているのですか？

3. 原因

【熟語】

- □ result from ～　～が原因となっている
- □ die from ～　～で死ぬ
- □ suffer from ～　～に苦しむ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4. 分離

【熟語】

□ far from ～	～から遠い
□ keep away from ～	～に近づかない
□ be absent from ～	～を欠席する
□ aside from ～	～を除いては
□ graduate from ～	～を卒業する
□ be free from ～	～がない
□ get away from ～	～から逃れる
□ abstain from ～	～を控える
□ refrain from ～	～を控える
□ prevent A from –ing ／ keep A from –ing ／ stop A from –ing	A が～するのを妨げる
□ save A from B	A を B から救う
□ protect A from B	A を B から守る
□ prohibit A from –ing	A が～するのを禁止する
□ discourage A from –ing	A に～するのを思いとどまらせる

5. 区別

【熟語】

□ distinguish A from B ／ tell A from B ／ know A from B	A と B を区別する
□ A is different from B in ～	A と B は～において異なる
□ A differ from B in ～	A と B は～において異なる

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

in

1．包囲

【熟語】

□ be dressed in ～	～を着ている
□ be caught in ～	（雨など）に遭う
□ participate in ～	～に参加する
□ take part in ～	～に参加する
□ fill in ～	～に書き込む
□ believe in ～	～の存在を信じる
□ have ～ in mind	～を考えている
□ keep ～ in mind	～を心にとめておく
□ in front of ～	～の前に
□ in the middle of ～	～の真ん中に
□ in one's presence	～の面前で
□ in one's neighborhood	近所に
□ in the first place	まず第一に
□ in the direction of ～	～の方向に

※ direction は本来「～の方向へ向かう筒」というイメージなので，「その筒の中に包まれて」で in the direction of ～の形になる

例：The ship sailed away in the direction of Hawaii.
その船はハワイに向かって航海した。

□ take in ～	～を取り入れる／理解する／だます
□ give in ～	～を提出する／～に屈する
□ hand in ～／ turn in ～	～を提出する
□ in hand	手中に
□ fit in ～	～に合う
□ in white ／ in black	白い服を着て／黒い服を着て
□ in place of ～	～の代わりに

※「～の場所にいる」→「～の代わりに」

□ in sight	見えて

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2. 形式

【熟語】

□ in a way	ある方法で
□ in a manner	ある方法で
□ in a sense	ある意味では
□ in short	要するに　※「短い形式で言うと」
□ in other words	言い換えれば
□ in person	自分で　※「“人”という形式で」
□ in turn	交代で　※「順番に交代という形式で」
□ in advance	前もって

3. 包囲状態

【熟語】

□ in love with ～	～に恋している
□ in trouble	困って
□ in anger	怒って
□ in despair	絶望して
□ be lost in ～	～に夢中だ
□ be absorbed in ～	～に夢中だ
□ be engrossed in ～	～に夢中だ
□ in haste	急いで
□ in a hurry	急いで
□ in use	使われている
□ in danger of ～	～の危険があって
□ in favor of ～	～に賛成して
□ in harmony with ～	～と調和して
□ in need of ～	～を必要として
□ in charge of ～	～を任されて
□ in honor of ～	～に敬意を表して
□ in vain	無駄に

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

□ result in ～	～の結果になる
□ bring in ～	～をもたらす
□ set in	始まる
□ put ～ in order	～を整頓する

4. 分野・範囲

【熟語】

□ be rich in ～	～が豊富だ
□ be poor in ～	～に乏しい
□ in one's opinion	～の考えでは
□ in terms of ～	～の見地から
□ in that SV	SV という点において
□ in all	全部で
□ in a way	ある点においては
□ in a respect	ある点において　※ respect は「点」
□ in the long run	長い目で見れば
□ in fact	実際は
※「実際の範囲内において」→「実際は」	
□ in practice	実際は
□ in effect	事実上
□ in general	一般に
□ in public	人前で
□ in particular	特に
□ in common	共通して
※「共通の範囲内において」→「共通して」	
□ have A in common	A を共有する
□ in any case	とにかく
※「どんな場合においても」→「いずれにせよ・とにかく」	
□ in itself	それ自体は　※「それ自体の範囲内では」
□ be interested in ～	～に興味がある
□ be engaged in ～	～に従事している

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

□ play a part in ～	～で役割を果たす
□ succeed in ～	～に成功する
□ lack in ～	～が欠けている
□ deal in ～	～を商う
□ have difficulty in ～	～に苦労している
□ take one's time in –ing	～をゆっくりやる
□ take pride in ～	～を誇りに思う

5. 時の包囲

【熟語】

□ in no time	すぐに
□ in the end	ついに
□ in the past	かつては
□ in those days	その当時
□ in –ing	～するときに
例：We need to be careful in criticizing people. 人を批判するときは注意しないといけない。	
□ in return for ～	～のお返しに
□ in addition to ～	～に加えて
□ in relation to ～	～に関連して
□ in pursuit of ～	～を追って
□ in search of ～	～を捜して
□ in the face of ～	～に直面して
□ in contrast with[to] ～	～と対照的に
□ in comparison with[to] ～	～と比べて

【その他の熟語】

□ in spite of ～	～にもかかわらず
□ in spite of oneself	思わず

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

of

1. 分離

【熟語】

□ be free of ～	～がない
□ be clear of ～	～がない
□ be short of ～	～が足りない
□ be empty of ～	～がない
□ be vacant of ～	～がない
□ be devoid of ～	～がない
□ be independent of ～	～から独立している
□ wide of the mark	ピント（要点）がずれている
□ dispose of ～	～を片付ける
□ rob A of B	A から B を奪う
□ deprive A of B	A から B を奪う
□ cure A of B	A の B を治す
□ clear A of B	A から B を取り除く
□ rid A of B	A から B を取り除く
□ be rid of ～	～がない（rid A of B の受動態）
□ get rid of ～	～を取り除く（rid A of B の受動態）

2. 起源

【熟語】

□ ask A of B	A を B に求める
□ expect A of B	A を B に期待する
□ require A of B	A を B に要求する
□ die of ～	～で死ぬ
□ {out} of necessity	必要に迫られて

※本来 out of necessity という形で out は省略可能

例：He did it of necessity.　彼は必要に迫られてそれをやった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3. 材料

【材料】

□ consist of ～／ be composed of ～／ be made up of ～	～から成っている
□ make fun of ～	～をからかう

4. 部分

【熟語】

□ part of ～	～の一部
□ first of all	まず第一に

5. 関連

【熟語】

□ think of ～	～のことを考える
□ approve of ～	～に賛成する
□ know of ～	～について知っている
□ hear of ～	～のうわさを聞く
□ speak of ～	～について話す
□ talk of ～	～について話す
□ complain of ～	～に不満を言う
□ be aware of ～	～に気づいている
□ be conscious of ～	～を意識している
□ be sure of ～	～を確信している
□ be convinced of ～	～を確信している
□ be proud of ～	～を誇りに思う
□ be ashamed of ～	～を恥じている
□ be tired of ～	～に飽きている
□ get tired of ～	～に飽きる

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

□ be sick of ～	～にうんざりしている
□ be afraid of ～	～を恐れている
□ be true of ～	～に当てはまる
□ be worthy of ～	～にふさわしい
□ be capable of ～	～できる
□ be incapable of ～	～できない
□ tell A of B	A に B のことを話す
□ remind A of B	A に B を思い出させる
□ convince A of B	A に B のことを納得させる
□ inform A of B	A に B を伝える
□ accuse A of B	A を B について責める
□ suspect A of B	A を B のことで疑う

6. 性質

【熟語】

□ of use（= useful）	「役に立つ」
□ of help（= helpful）	「役に立つ」
□ of assistance（= assistant）	「役に立つ」
□ of importance[consequence ／ significance]（= important）	「重要な」
□ of value（= valuable）	「価値がある」
□ of interest（= interesting）	「興味深い」
□ of sense（= sensible）	「分別がある」
□ of courage（= courageous）	「勇気がある」
□ of age（= old）	「年をとっている」

【例外】“of ＋抽象名詞＝副詞”になる場合

of necessity ＝ out of necessity ＝ by necessity「必要に迫られて」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

7．格関係　＜主格＞

特に熟語は存在せず。

8．格関係　＜目的格＞

【熟語】

□ make use of ～	～を利用する
□ make sense of ～	～を理解する
□ take care of ～	～の世話をする
□ catch a glimpse of ～	～がちらりと見える
□ do the sight of ～	～を見物する
□ have a good opinion of ～	～をよく思う
□ have a bad opinion of ～	～を低く評価する
□ have a good command of ～	～を自在に使いこなす
□ take advantage of ～	～を利用する
□ make the most of ～	～を最大限に利用する
□ lose sight of ～	～を見失う
□ be fond of ～	～が好きだ

9．格関係　＜同格＞

【熟語】

□ run the risk of ～	～という危険をおかす

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

on

※一部「副詞の on」も含まれていますが，「前置詞の on」と同じ考え方で理解できるので，気にせず読み進めてください。

1．接触

【熟語】

□ put on ～	～を身に着ける
□ put on weight	太る
□ try on ～	～を着てみる
□ call on ～	～を訪問する
□ turn on ～	～のスイッチをつける
□ take on ～	～を引き受ける
□ hang on ～	～にしがみつく
□ on hand	手元に
□ on one's back	仰向けに
□ on one's face ／ on one's front ／ on one's stomach	うつ伏せに
□ hit 人 on the head	人 の頭をぶつ
□ on the side of ～	～の側に
□ on board	～に乗って

2．進行

【熟語】

□ be on the phone	電話に出ている
□ be on good terms with ～	～と仲のいい関係だ
□ on one's way to ～	～へ行く途中で
□ on a diet	ダイエットをしている
□ go on a trip	旅行に行く
□ on business	仕事で
□ on duty	勤務中で

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

□ on fire	燃えている
□ on holiday ／ on leave	休暇中
□ on exhibition	展示中
□ go on	続く
□ go on –ing	～し続ける
□ keep on –ing	～し続ける
□ carry on ～	～を続ける
□ pass on	次に伝える
□ hold on	電話を切らないでおく
□ on and off	断続的に
□ on and on	どんどん
□ from now on	今後は
□ later on	後になって

3. 意識の接触

【熟語】

□ insist on ～	～を主張する
□ hit on[upon] ～	～を突然思いつく
□ spend A on B	A を B に費やす
□ have ～ on one's mind	～が気にかかっている
□ decide on ～	～に決める
□ be keen on ～／ be intent on ～／ be bent on ～	～に熱心な
□ congratulate 人 on ～	人 を～のことで祝う
□ look back on[upon] ～	～を回顧する
□ reflect on ～	～を反省する
□ look on A as B	A を B と見なす

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4. 依存

【熟語】

□ depend on A for B	A に B を頼る
□ rely on A for B	A に B を頼る
□ count on A for B	A に B を頼る
□ rest on A for B	A に B を頼る
□ fall back on A for B	A に B を頼る
□ A is based on B	A は B に基づいている
※ base A on B「A を B に基づかせる」の受動態	
例：His story is based on experience.　彼の話は経験に基づいている。	
□ live on ～	～で生計を立てる／～を常食とする
例：He lives on a pension.　彼は年金で暮らしている。　※ pension「年金」	
例：Japanese live on rice.　日本人の主食は米だ。　※「rice に頼って」	
□ feed on ～	～をえさとする
□ wait on 人	人 に仕える
□ on foot	徒歩で
□ on one's own	独力で
□ on television	テレビで　※「テレビという媒体に依存して」
□ on the radio	ラジオで
□ on the cellular phone	携帯電話で
□ on the Internet	インターネットで
※「情報がその手段の<u>上にのって</u>やってくるイメージ」	
□ on principle	原則的に
□ on one condition	ある条件で
□ on the grounds of ～	～という理由で
□ on purpose	わざと　※「ある目的に基づいて」

5. 影響

【熟語】

□ concentrate on ～	～に集中する

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

□ focus on ～	～を重点的に扱う
□ look down on[upon] ～	～を軽蔑する
□ tell on ～	～に影響する

例：My age is beginning to tell on me. 年齢がきつく感じられるようになった。
※年齢が私にずっしりと，のしかかる感じ

□ act on ～	～に作用する
□ impose A on B	A に B を課す
□ blame A on B	A を B のせいにする

6. 時の接触

【熟語】

□ on time	時間通りに
□ on occasion	時折
□ fall on[upon] ～	（曜日などが）～に当たる

【その他】

□ on the contrary	それとは反対に
□ on the other hand	他方では
□ on the[an] average	平均して
□ on the whole	概して
□ on earth	（疑問詞の後で）一体全体

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

to

1. 方向・到達

【熟語】

□ close to ～	～に近い
□ expose A to B	A を B にさらす
□ see to ～	～に注意する
□ pay attention to ～	～に注意する
□ attend to ～	～に注意する
□ drive A to B	A を B（の状態）に追いやる
□ look to A for B ／ turn to A for B	A に B を頼る
□ devote A to B	A を B に捧げる
□ lead to ～	結果的に～になる
□ contribute to ～	～に貢献する／結果的に～になる
□ speak to ～	～に話しかける
□ refer to ～	～に言及する
□ appeal to ～	～に訴える
□ say to oneself	独り言を言う
□ introduce A to B	A を B に紹介する
□ reply to ～	～に答える
□ respond to ～	～に反応する
□ be used to –ing	～に慣れている
□ get used to –ing	～に慣れる
□ be accustomed to –ing	～にすることに慣れている
□ look forward to –ing	～を楽しみに待つ
□ object to –ing ／ be opposed to –ing	～に反対する
□ be related to ～	～に関係がある
□ be peculiar to ～	～に特有である
□ be married to ～	～と結婚している
□ be true to ～	～に忠実だ
□ be up to ～	～次第だ
□ conform to ～	～に従う

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

□ write to ～	～に手紙を書く
□ go to extremes	極端な行動に走る
□ be known to ～	～に知られている
□ be familiar to ～	～によく知られている
□ be indifferent to ～	～に無関心だ
□ give birth to ～	～を生む
□ give way to ～	～に取って代わられる
□ to one's heart's content	心ゆくまで
□ when it comes to ～	～のこととなると
□ confine to ～	～に制限する
□ as to ～	～に関して
□ with regard to ～／ in regard to ～	～に関して
□ up to ～	～に達するまで
□ to a ～ degree	～の程度に
□ to some extent	ある程度まで
□ get to ～	～に到着する
□ amount to ～	～に達する
□ pay a visit to ～	～を訪問する
□ say hello to ～	～によろしくと言う
□ occur to 人	（考えが）人 の心に浮かぶ
□ take to ～	～を好きになる
□ add A to B	A を B に加える
□ keep to ～	～に従う
□ keep ～ to oneself	～を独占する
□ help oneself to ～	～を自由に取って食べる
□ due to ～／ owing to ～	～が原因で
□ according to ～	～によれば

2. 結果

【熟語】

□ to one's surprise	（人が）驚いたことに

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3. 一致

【熟語】

□ correspond to ～	～に一致する
□ equal to ～	～に匹敵する
□ apply to ～	～に適用する
□ adapt A to B ／ adjust A to B	A を B に適合させる
□ agree to ～／ consent to ～	～に同意する
□ be similar to ～	～に似ている
□ to the point	的を得た
□ belong to ～	～に所属する
□ stick to ～	～にくっつく
□ attach A to B	A を B に取り付ける
□ hold on to ～	～にしがみつく

4. 対比

【熟語】

□ compare A to B	A を B にたとえる
例：Life is often compared to a voyage.	
人生はよく航海に例えられる。	
□ be contrary to ～	～に反する
□ prefer A to B	B より A を好む
□ be preferable to ～	～より好ましい
□ be superior to ～	～より優れている
例：This camera is superior to that one.	
このカメラはあれより優れている。	
□ be inferior to ～	～より劣っている
□ be senior to ～	～より年上だ
□ be junior to ～	～より年下だ
□ prior to ～	～より前に

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

with

1. 付帯・携帯・道具

【熟語】

□ go with ～	～と合う
□ stay with ～	～の家に泊まる
□ meet with ～	～に出くわす
□ coincide with ～	～と同時に起こる
□ provide A with B ／ supply A with B ／ furnish A with B	A に B を供給する
□ present A with B	A に B を贈る
□ load A with B	A に B を積む
□ replace A with B	A を B に切り換える
□ charge 人 with ～	人 を～の罪で責める
□ fill A with B	A を B で満たす
□ be filled with ～	～でいっぱいである
□ be covered with ～	～でおおわれている
□ be faced with ～	～に直面している
□ come up with ～	～を思いつく
□ get along with ～	～とうまくやっていく
□ catch up with ～	～に追いつく
□ keep up with ～／ keep pace with ～	～に遅れずについて行く
□ tie up with ～	～と提携する
□ connect A with B	A を B と結びつける
□ end with ～	～で終わる

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2. 様態

【熟語】

□ with care	注意深く
□ with ease	楽々と
□ with difficulty	苦労して
□ with kindness	親切にも
□ with patience	我慢強く
□ with fluency	流暢に
□ with excitement	興奮気味に
□ with pleasure	喜んで

3. 付帯状況

【熟語】

□ with one's eyes closed	目を閉じて
□ with one's arms folded	腕を組んで
□ with one's legs crossed	足を組んで
□ with one's leg broken	足を骨折して

4. 関連／相手

【熟語】

□ make friends with ～	～と仲良くなる
□ shake hands with ～	～と握手する
□ agree with ～	～に賛成する
□ share A with B	A を B と共有する
□ correspond with ～	～と文通する
□ have much to do with ～	～と関係がある
□ have nothing to do with ～	～と関係がない
□ be concerned with ～	～に関係している

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

□ be pleased with ～	～が気に入っている
例：I'm pleased with the result.	その結果に満足している。
□ be contented with ～	～に満足している
□ be satisfied with ～	～に満足している
例：I'm satisfied with the result.	その結果に満足している。
□ be familiar with ～	～をよく知っている
□ compare A with B	A と B を比べる
□ do with ～／ deal with ～／ cope with ～	～を扱う
□ be angry with ～	～に腹を立てている
□ have words with ～／ have a quarrel with ～	～と口論する
例：She had a quarrel with him.	彼女は彼と口喧嘩していた。
□ find fault with ～	～のあら捜しをする
□ put up with ～	～を我慢する
□ be through with ～	～を終える
□ interfere with ～	～を邪魔する
□ dispense with ～	～なしですます
□ do away with ～	～を廃止する
□ part with ～	～を手放す

5. as 節代用

【熟語】

□ with all ～	～にもかかわらず

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 22 講　　接続詞

接続詞のポイント

【１】 いろいろな従属接続詞
【２】 特に注意が必要な従属接続詞
【３】「名詞節」も作る従属接続詞（that・if・whether）

ポイント【０】 接続詞の全体像

●全体像

① 等位接続詞（and・but・or・for のみ）
② 従属接続詞（when・if などたくさん）
（a）副詞節を作る（従属接続詞は必ず「副詞節」を作る）
（b）名詞節も作る接続詞もある（that・if・whether のみ）

※等位接続詞（and 型接続詞）は“A and B”で「対等なもの（A と B)」を結びます。メインは and・but・or の 3 つ。少し細かくなりますが for にも接続詞の役割があります。接続詞の for は“SV, for ～”「SV だ。というのは～だから」という意味になります。

●等位接続詞を使った重要表現

both A and B「A と B 両方」／ either A or B「A か B どちらか」／ neither A nor B「A も B もどちらも～でない」／ not A but B「A でなく B」／ not only A but also B「A だけでなく B も」

Life is either a daring adventure or nothing.

Helen Keller

人生とは，恐れを知らぬ冒険なのです。そうでなければ人生の意味はないと言えるでしょう。

ヘレン・ケラー

※ either A or B の形で，直訳は「人生は恐れを知らぬ冒険か，もしくは無」です。

ポイント【1】 いろいろな従属接続詞

●従属接続詞が取る「形」　※（　）は「副詞節」

> **(When s + v), S + V.**
> **= S + V (when s + v).**

従属接続詞一覧

時

when「～するとき」	while「～する間」
before「～する前に」	after「～する後に」
till ／ until「～までずっと」	since「～から今まで」
as soon as「～するとすぐに」	by the time「～するまでには」
every time ／ each time ／ any time「～するときはいつでも」	
the moment ／ the minute ／ the instant「～するとすぐに」	
the next time「次に～するときは」	whenever「～するときはいつでも」

条件

if「もし～なら」	unless「～しない限り」
once「いったん～すれば」	in case「～するといけないから」
as long as ／ so long as「～する限りは」	
as far as ／ so far as ／ insofar as「～する限りは」　※ insofar はこれで 1 つの単語です。	
suppose ／ supposing ／ provided ／ providing「もし～なら」	
assuming「～と仮定すれば」	on condition that「～という条件で」
given (the fact) (that)「～を考慮すると／～を仮定すると」	

対比

while「～する一方で」	whereas「～する一方で」

理由

because「～だから」	since ／ as「～だから」
in that「～だから」	now that「今やもう～だから」

目的

so that S 助動詞／ in order that S 助動詞「sv するために」

※「助動詞」は何でも OK です（can · may · will が多い）。

譲歩

though ／ although「～だけれども」	
even if「たとえ～でも」	even though「たとえ～でも」
whether「～してもしなくても」	

様態

as「～のように」	as if ／ as though「まるで～のように」

場所

where「～するところで」	wherever「～するところはどこでも」

●「～するとすぐに」

As soon as sv, SV.
The moment sv, SV. ／ The minute sv, SV. ／ The instant sv, SV.
No sooner vs than SV.　※文頭に否定語がきたら倒置（vs の語順）
Hardly[Scarcely] vs when[before] SV.
On -ing, SV.

Hardly had I left home **when** it began to rain.
= **No sooner** had I left home **than** it began to rain.
= **As soon as** I left home, it began to rain.
= **On** my leaving home, it began to rain.
「家を出たらすぐに雨が降り始めた」

●前置詞 vs. 接続詞でよく狙われる組み合わせ

品詞 ＼ 意味	前置詞	接続詞
「～の間」	during	while
「～までには」	by	by the time
「～なので」	because of	because
「～にもかかわらず」	in spite of ／ despite for all ／ with all notwithstanding	though ／ although even though ／ even if
「～であろうとなかろうと」	regardless of irrespective of	whether

●前置詞と接続詞「両方」あるもの

before ／ after ／ till ／ until ／ since ／ as

■入試問題演習

1　次の問いに答えなさい。

(1)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

I knew something was wrong with the engine (　　) I started the car.

1. suddenly　　2. at once　　3. the moment　　4. soon

(2)　2 つの英文がほぼ同じ意味になるように，空所に入る最も適当な語句を選びなさい。

No sooner had he gotten home than it stopped raining.

＝ (　　) he got home, it stopped raining.

1. By the time　　2. As soon as　　3. Before　　4. After

(3)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(　　) Ken enjoyed the movie, Mari did not.

「ケンは映画を面白いと思ったが，マリはそう思わなかった。」

1. When　　2. While　　3. Since　　4. However

(4)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(　　) that I've got a car, I don't get as much exercise as I used to.

1. So　　2. Now　　3. Because　　4. For　　5. Since

2　次の問いに答えなさい。

(1) 空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

I went swimming almost every day, (　　) I was staying in Okinawa.

1. though　　2. during　　3. while　　4. if

(2) 空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Refreshments will be served (　　) the break in the afternoon session of the seminar.

1. because　　2. due　　3. during　　4. while

(3) 空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(　　) the rain, we enjoyed our holiday.

1. But　　2. In case　　3. Although　　4. In spite of

(4) 次の英文の下線部の中で誤っているものを 1 つ選びなさい。

He ① <u>left the building</u> without an overcoat ② <u>despite of</u> the fact ③ <u>that</u> it ④ <u>was raining</u> heavily.

(5) 空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

I'm not going to sleep tonight (　　) I finish my homework.

1. by　　2. during　　3. until　　4. since

ポイント【２】　特に注意が必要な従属接続詞

● not 不要の接続詞

unless「もし～しなければ」

lest s should ～「s が～しないように」

for fear that s should ～「s が～しないように」

in case ～「～の場合には」「～するといけないから」

Take an umbrella with you in case it rains.

「雨が降るといけないから，傘を持っていきなさい」

● in case のひっかけパターン

a・the 不要！	×）	in <u>a</u> case	※慶応とセンターで出題済み
not 不要！	×）	in case S <u>not</u> V	※日本語につられないように
will 不要！	×）	in case S <u>will</u> V	※ in case は「時・条件の副詞節」

● as far as vs. as long as

① as far as　**【距離・程度】**の範囲を示す！

＝ so far as ／ in so far as ／ insofar as

② as long as　**【時間】**の範囲を示す！

＝ so long as

● 従来の英文法

「条件」を示すときは as long as を使う。

● as far as を使った熟語

as far as the eye can see	「見渡す限り」
as far as I can see	「私にわかる限り」
as far as I know	「私の知る限り」
as far as I remember	「私の覚えている限り」
as far as I am concerned	「私に関する限り」

●副詞節中での“s + be”の省略

①「副詞節中の主語」が「主節の主語」と同じ
② 副詞節中の動詞が be 動詞
ex. While {she was} in Japan she bought the camera.
Don’t eat while {you are} talking on the phone.　※命令文の主語は you

※ただし，英作文では省略せずに書いてください。なぜかというと，どんな接続詞でも省略できるわけではないんです。「時・条件・譲歩・様態」のときだけなんです。when · if · though · as ならいいのですが，because ではダメなんです。しかも「時」でも when · while は OK で，before · after はダメなんです。でも「時・条件・譲歩・様態」を覚える必要はなく，「自分で書くときは省略しない」としてれば OK です。

●例外：問答無用で「常に省略可能」なもの

① possible · necessary のとき
as ～ as possible「できるだけ～」　※ as ～ as {it is} possible
if possible「もし可能なら」　※ if {it is} possible
if necessary「もし必要なら」　※ if {it is} necessary

② any のとき
if any「もしあれば／たとえあったとしても」　※ if {there are} any

When in doubt, tell the truth.
Mark Twain
迷ったときは，真実を語れ。
マーク・トウェイン

※ When {you are} in doubt から，s + be の省略。in doubt「疑った・不確かな」

■入試問題演習

1　次の問いに答えなさい。

⑴　2 つの英文がほぼ同じ意味になるように，空所に入る最も適当な語句を選びなさい。

I can't live without her.

= I can't live (　　) she is with me.

1. until　　2. in case　　3. unless　　4. during

⑵　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

You will never succeed (　　) you study very hard.

1. whether　　2. or　　3. and　　4. unless

⑶　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

You will be labeled as a liar (　　) you keep your word.

1. as far as　　2. because　　3. in case　　4. only　　5. unless

⑷　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

You should write down Satsuki's number (　　) you forget it.

1. in case　　2. in the case　　3. so far as　　4. so long as

⑸　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Take an umbrella with you in case (　　).

1. it rains　　2. it shall rain

3. it will be raining　　4. it will rain

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴ You can stay here as (　　) as you promise to be quiet.

1. long　　2. far　　3. many　　4. well

⑵ As (　　) as I know, Tom has never made such a mistake.

1. much　　2. well　　3. long　　4. far　　5. many

⑶ As far as I (　　), it doesn't matter how you do it.

1. concern　　2. am concerned

3. am concerning　　4. have concerned

3　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) Cold chicken is delicious (　　) salad.

1. when eaten with　　2. when eating with
3. with when eaten　　4. with when eating

(2) The tomato, (　　), is biologically classified as a fruit.

1. though sold as a vegetable　　2. sold though as a vegetable
3. it is sold as a vegetable　　4. when it is sold as a vegetable

ポイント【3】「名詞節」も作る従属接続詞（that・if・whether）

●名詞節を作る that

① 目的語になる

I think <that he is unmarried>.「彼は結婚してないと思う」

② 主語になる

<That she will come here> is certain.「彼女がここに来るのは確実だ」

＝ It is certain <that he will come here>.　※仮 S の It，真 S の that ～

③ 補語になる

The problem is <that she lacks common sense>.

「問題は彼女には常識がないってことだ」

●関係代名詞 what vs. 接続詞 that（関係詞の復習）

	関係代名詞 what	接続詞 that
何節を作る？	**名詞節**	
後の形は？	**不完全**	**完全**

●“前置詞＋接続詞 that”になる特殊なパターン

接続詞 that は「前置詞の目的語になれない」という決まりがあります。

たとえば，×）of that ～ はアウトです。ただし例外が 2 つあります。

前置詞＋接続詞 that

① in that ～「～という点において」「～だから」

② except that ～「～ということを除いて」

● if・whether の意味

接続詞＼何節？	副詞節	名詞節
if	もし～／たとえ～でも	～かどうか
whether	～であろうとなかろうと	～かどうか

●名詞節を作る if と whether の違い

whether は万能（どこでも使える）

if には制限アリ：名詞節を作る if は動詞の O にしかなれない

＝ S になれない（仮 S の It を使って，真 S の場合，たまに if を使える場合もあるが，基本的に whether が使われる）

＝ 文頭にこない（倒置でもダメ）

＝ C にならない・前置詞の O にならない・同格節にもならない

＝ 後に to 不定詞をとらない　◎）whether to 原形「～するかどうか」

×）if to 原形

【参考】or not との関係

◎）whether SV <u>or not</u>　　◎）if SV <u>or not</u>

◎）whether <u>or not</u> SV　　×）if <u>or not</u> SV　※ if の直後に or not はダメ

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　(　　) he knew the answer was no surprise to me.

1. If　　2. Since　　3. That　　4. What　　5. When

(2)　(　　) students need to know is written in the school handbook.

1. Which　　2. That　　3. Whose　　4. What

(3)　I wonder (　　) they need help.

1. if　　2. around　　3. who　　4. what

(4)　(　　) Shakespeare wrote this poem or not will probably remain a mystery.

1. What　　2. Whether　　3. Which　　4. Unless

(5)　It doesn't matter (　　) to the party.

1. whether comes Steve　　2. whether does Steve come
3. whether Steve comes　　4. whether Steve come

■復習テスト

⑴は 2 つの英文がほぼ同じ意味になるように，空所に入る最も適当な語句を選びなさい。⑵～⑽は空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴ No sooner had he gotten home than it stopped raining.
=（　）he got home, it stopped raining.
1. By the time　　2. As soon as　　3. Before　　4. After

⑵ （　）Ken enjoyed the movie, Mari did not.
「ケンは映画を面白いと思ったが，マリはそう思わなかった。」
1. When　　2. While　　3. Since　　4. However

⑶ I went swimming almost every day,（　）I was staying in Okinawa.
1. though　　2. during　　3. while　　4. if

⑷ You will never succeed（　）you study very hard.
1. whether　　2. or　　3. and　　4. unless

⑸ Take an umbrella with you in case（　）.
1. it rains　　2. it shall rain
3. it will be raining　　4. it will rain

⑹ You can stay here as（　）as you promise to be quiet.
1. long　　2. far　　3. many　　4. well

⑺ As（　）as I know, Tom has never made such a mistake.
1. much　　2. well　　3. long　　4. far　　5. many

⑻ Cold chicken is delicious (　　) salad.

1. when eaten with　　2. when eating with

3. with when eaten　　4. with when eating

⑼ (　　) he knew the answer was no surprise to me.

1. If　　2. Since　　3. That　　4. What　　5. When

⑽ It doesn't matter (　　) to the party.

1. whether comes Steve　　2. whether does Steve come

3. whether Steve comes　　4. whether Steve come

NOTE

第 23 講　　文型(1)・語法(2)

文型(1)・語法(2)のポイント

【1】　5 文型の「意味」
【2】　第 4 文型の「2 面性」（give 型と take 型）

ポイント【0】　品詞の確認

名詞　→ S ／ O ／ C になる
形容詞→ C になる
副詞　→ M になる　ex. here ／ there ／ home

ポイント【1】　5 文型の「意味」

※予習の段階で，英文を訳してください（英文のすぐ下 1 行は空けておくこと）

1. You'll get there by five o'clock.

2. He got angry.

3. I got a letter from my aunt in London.

4. She got me a camera.

5. He got the door to shut properly.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　次の英文の下線部を和訳しなさい。

(1)　The woman tried to shout out “Help!” but the word stuck in her throat.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】 第 4 文型の「2 面性」(give 型と take 型)

● give 型

give 型　　基本形：give 人 物「 人 に 物 を与える」

give「与える」	send「送る」	teach「教える」
tell「話す」	show「見せる」	bring「持ってくる」
lend「貸す」	pay「支払う」	sell「売る」
allot「割り当てる」	award「授与する」	grant「与える」
hand「手渡す」	offer「提供する」	pass「手渡す」
do「与える」		

※ 物 には good「利益」／harm･damage「害」／justice「公平」／a favor「親切」

● take 型

take 型　　基本形：take 人 物「 人 から 物 を奪う」

take 人 時間「 人 に 時間 がかかる」	※「 人 から 時間 を奪う」
cost 人 お金「 人 に 金 がかかる」	※「 人 から お金 を奪う」
命「 人 の 命 が犠牲になる」	※「 人 から 命 を奪う」
save 人 手間「 人 の 手間 が省ける」	※「 人 から 手間 を奪う」
spare 人 手間「 人 の 手間 が省ける」	※「 人 から 手間 を奪う」★ spare ＝ save
owe 人 お金「 人 から お金 を借りる」	※「 人 から お金 を(一時的に)奪う」
deny 人 物「 人 に 物 を与えない」	※「 人 から 物 を(一時的に)奪う」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

● spare の判別：時間 か マイナス単語 かで判別する

① spare 人 時間「与える」　※ 時間 がきたら give 型です。 ② spare 人 マイナス単語「奪う」※ マイナス単語 の例：trouble／この場合 take 型

It takes twenty years to make an overnight success.

Eddie Cantor

一夜にして成功するといっても，実際には，20 年の歳月を要するのだよ。

エディ・カンター

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　次の問いに答えなさい。

(1)　日本文に合うように［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

「少し反省すれば，あなたは私のことを誤解していることが分かるでしょう。」

［a / little / reflection / show / will / you］that you have misunderstood me.

(2)　以下の日本文の意味になるように，（　）内に適切な 1 語を入れなさい。

This medicine will（　）you good.

「この薬はあなたに効くでしょう。」

(3)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

We must keep in mind that smoking（　）us more harm than good.

1. damages　　2. does　　3. gets　　4. makes

(4)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Would you（　）me a favor?

1. do　　2. get　　3. find　　4. take

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　次の問いに答えなさい。

⑴　2 つの英文が同じ意味になるように，空欄に入れる適当な語を選びなさい。

A：He finished the work in a week.

B：It（　）him a week to finish the work.

1. brought　　2. caused　　3. spent　　4. took

⑵　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

The mechanics said that it would cost（　）700 dollars to fix my car.

1. on me　　2. me　　3. to me　　4. for me

⑶　日本文に合うように適切な 1 語を入れなさい（解答は与えられた“c”の文字ではじめること）。

「過労のため彼は命をなくした。」

Overwork（c　　）him his life.

⑷　日本文に合うように［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

「彼が e メールをくれたので，わざわざそこに出掛ける手間が省けました。」

［me / e-mail / going / trouble / his / there / the / saved / of］

⑸　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

I（　）Susan some money and must pay her back by next Tuesday.

1. borrowed　　2. lent　　3. owe　　4. own

⑹　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Could you（　）me a few minutes?

1. borrow　　2. take　　3. spare　　4. make

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

次の問いに答えなさい。

⑴　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

We must keep in mind that smoking (　　) us more harm than good.

1. damages　　2. does　　3. gets　　4. makes

⑵　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Would you (　　) me a favor?

1. do　　2. get　　3. find　　4. take

⑶　2 つの英文が同じ意味になるように，空欄に入れる適当な語を選びなさい。

A：He finished the work in a week.

B：It (　　) him a week to finish the work.

1. brought　　2. caused　　3. spent　　4. took

⑷　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

The mechanics said that it would cost (　　) 700 dollars to fix my car.

1. on me　　2. me　　3. to me　　4. for me

⑸　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

I (　　) Susan some money and must pay her back by next Tuesday.

1. borrowed　　2. lent　　3. owe　　4. own

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 24 講　　文型⑵

文型⑵のポイント

【１】　SVOC（全体像と解法）／使役動詞・知覚動詞
【２】　使役もどき（keep・leave・get）の語法
【３】　その他の SVOC（SV 人 to ～／ help ／ regard 型）

ポイント【１】　SVOC（全体像と解法）／使役動詞・知覚動詞

⑴ SVOC をとる動詞　step1　これ見たら SVOC を予想！

①使役動詞・知覚動詞

使役動詞　make（強制・必然）／ have（利害）／ let（許可）の 3 つだけ！

知覚動詞　(a) see ／ look at ／ notice ／ watch
hear ／ listen to
feel
think ／ consider
(b) find ／ catch ／ smell

②使役もどき

keep ／ leave ／ get ／ hold

③ V 人 to ～

allow ／ enable ／ force ／ advise などたくさん

④ help

help 人 {to} 原形

⑤ regard 型　V A as B

regard ／ think of ／ look on　など

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑵ O と C の関係は？　step2　s’ ＋ v’ と書く！

O と C の関係 →	① C に動詞（or 動詞の変化形）→ s’ ＋ v’ と考える
	② C に形容詞・名詞 → O ＝ C と考える

⑶ s’ ＋ v’ の関係は？　step3　「する」or「される」を判断！

① s’ が v’ する（能動）→ v’ は 原形／ to 不定詞 か -ing

② s’ が v’ される（受動）→ v’ は p.p.

【例題】

I heard my name (　　) in the waiting room.

1. call　　2. called　　3. calling　　4. to call

【板書】

I **heard** my name (　　) in the waiting room.

S　V

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　次の問いに答えなさい。

(1)　次の文には文法的に間違っている箇所が 1 つだけある。下線部にある，正さなければいけない箇所を選びなさい。

Bacteria can ①make food to go bad. This ②is true of ③cooked food ④as well as fresh food.

(2)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

When I went to Britain for the first time, I couldn't (　　) in English at all.

1. make me understand　　2. have me understand
3. make myself understood　　4. get myself understand

(3)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

They had their mother (　　) their room for the party last week.

1. clean　　2. cleaned　　3. to clean　　4. to be cleaned

(4)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

She had her car (　　) last Saturday.

1. repair　　2. repaired　　3. repairing　　4. to repair

(5)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

He had his bicycle (　　) in front of that convenience store.

1. stealing　　2. steal　　3. stolen　　4. to be stolen

(6)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Since Chris adores his children, he (　　) them do anything they want.

1. enables　　2. gets　　3. lets　　4. permits

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑺　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Although her parents had said “no” for a long time, they finally (　　) her go to Europe alone.

1. allowed　　2. got　　3. let　　4. made

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴　I could not hear the teacher (　　) because the students behind me were talking.

1. spoken　　2. spoke　　3. speak　　4. to speak

⑵　I saw her (　　) into the room.

1. comes　　2. to come　　3. came　　4. coming

⑶　Kate speaks English very fast. I've never heard English (　　) so quickly.

1. speak　　2. speaking　　3. spoken　　4. to speak

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】　使役もどき（keep・leave・get）の語法

keep・leave

●「～させっぱなし」の 5 パターン

① 水流しっぱなし	leave［keep］the water **running**
② エンジンかけっぱなし	leave［keep］the engine **running**
③ 彼女待たせっぱなし	leave［keep］her **waiting**
④ ドアにカギかけっぱなし	leave［keep］the door **locked**
⑤ マド開けっぱなし	leave［keep］the window **open**

※ leave は「無意識にほったらかし」・keep は「わかっててほったらかし」

●「動詞 open」vs.「形容詞 open」

① 動詞：open「開ける」／ be opened「開けられる」　※ 1 回きりの「動作」
　He opened the door.「彼はドアを開けた」
② 形容詞：open「開いている」　※開いているという「状態」
　The store is open from 10 to 8.「その店は 10 時から 8 時まで開店している」

●区別のない closed　※文脈で判断

① 動作（動作動詞として使われる）「閉められる」
　She closed the door tightly.「彼女はドアをきっちり閉めた」
② 状態（形容詞っぽく使われる）「閉められている」
　The store is closed.「店は閉まっている」　※直訳「閉められた状態だ」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

get

● get の基本形

① get 人 to ～「人 に～させる」	※「人 が～する」という能動関係
② get 人 p.p.	※「人 が～される」という受動関係

※ 人 のところは 物 でもかまいません。便宜的に 人 を使っているだけです。get O p.p. と書けばいいのですが，O より 人 を使ったほうが，生徒は覚えてくれるので，授業ではそうしてます。

He got his wife to mend his shirt.
＝ He got his shirt mended by his wife.
「彼は奥さんにシャツを繕ってもらった」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) Mike kept me (　　) for many hours last night.

1. wait　　2. to wait　　3. waited　　4. waiting

(2) You'd better keep the door (　　) when you are out.

1. lock　　2. locked　　3. locking　　4. to lock

(3) You shouldn't leave your car engine (　　) when you are parked.

1. run　　2. running　　3. to have run　　4. to run

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　次の問いに答えなさい。

⑴　次の文には文法的に間違っている箇所が 1 つだけある。それぞれの下線部にある，正さなければいけない箇所を選びなさい。

We ①would like to get a lot of people ②signed the letter ③opposing wars ④in the world.

⑵　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

I think I have to get my cellphone（　）.

1. repair　　2. repaired　　3. repairing　　4. to repair

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】 その他の SVOC（SV 人 to ～ ／ help ／ regard 型）

● SV 人 to ～ をとる動詞

allow · permit「許可する」／ want「望む」／ enable「可能にする」／ cause「引き起こす」／ encourage「勇気づける」／ incline「する気にさせる」／ force · oblige · compel「強制する」／ ask「頼む」／ advise「アドバイスする」／ require · request「要求する」／ expect「期待する」／ determine「決心させる」／ urge「促す」

※この他に，tell 型の動詞も SV 人 to ～ をとります。

● help の語法

(1) 直後に 人

① help 人 to 原形 ／ help 人 原形「人 が～するのを手伝う」

② help 人 with ～「人 の～を手伝う」

※【よくあるミス】×）help my homework　　help 物 の形は不可。

(2) 直後に to ～

① help to 原形 ／ help 原形「～するのに役立つ」

(3) help を使った熟語

help oneself to 物「物 を自由に食べる（飲む）」

ex. Please help yourself to anything you like on the table.

「どうぞテーブルの上の好きな物をお召し上がり下さい」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

● regard 型　V A as B「A を B とみなす」

regard ／ look on ／ think of ／ see ／ take ／ view ／ identify ／ refer to ／ describe ／ recognize ／ imagine ／ interpret ／ picture ／ prove ／ acknowledge ／ define ／ treat

● V A as B の例外

① S replace O as ～「～として，S は O の代わりになる」
② S strike 人 as ～ ／ S impress 人 as ～「S は 人 に～という印象を与える」
ex. The plan strikes me as impossible.「私にはその計画は不可能に思える」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　次の問いに答えなさい。

(1)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

A good teacher allows students (　　) some things for themselves.

1. discover　　2. discovered　　3. to discover　　4. discovering

(2)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

The fall in the value of the dollar will enable you (　　) more goods.

1. export　　2. will export　　3. exporting　　4. to export

(3)　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Be reasonable — you cannot expect her (　　) all the work on her own.

1. do　　2. does　　3. did　　4. done　　5. to do

(4)　日本文に合うように [　　] 内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

「手厳しい批評のためにその作家は創作の執筆を断念してしまった。」

[to / the author / of fiction / caused / give / bitter criticism / the writing / up].

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2　次の問いに答えなさい。

⑴　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

My brother, who majors in Computer Science, told me that he could help me（　　）how to use the computer tomorrow.

1. learn　　2. learning　　3. of learning　　4. to learning

⑵　日本文に合うように［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

John helped [suitcase / the old lady / her / carry].

3　次の問いに答えなさい。

⑴　［　　］内の語句を並べかえて正しい英文を完成させなさい。

Kyoko [as / of / Yumi / thinks] her best friend.

⑵　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

Soccer is regarded（　　）the world sport because it is played all over the world.

1. of　　2. as　　3. for　　4. to

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

⑴ When I went to Britain for the first time, I couldn't (　　) in English at all.
1. make me understand　　2. have me understand
3. make myself understood　　4. get myself understand

⑵ He had his bicycle (　　) in front of that convenience store.
1. stealing　　2. steal　　3. stolen　　4. to be stolen

⑶ Although her parents had said "no" for a long time, they finally (　　) her go to Europe alone.
1. allowed　　2. got　　3. let　　4. made

⑷ Kate speaks English very fast. I've never heard English (　　) so quickly.
1. speak　　2. speaking　　3. spoken　　4. to speak

⑸ Mike kept me (　　) for many hours last night.
1. wait　　2. to wait　　3. waited　　4. waiting

⑹ I think I have to get my cellphone (　　).
1. repair　　2. repaired　　3. repairing　　4. to repair

⑺ A good teacher allows students (　　) some things for themselves.
1. discover　　2. discovered　　3. to discover　　4. discovering

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑻ My brother, who majors in Computer Science, told me that he could help me（　　）how to use the computer tomorrow.

1. learn　　2. learning　　3. of learning　　4. to learning

⑼ Soccer is regarded（　　）the world sport because it is played all over the world.

1. of　　2. as　　3. for　　4. to

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

テキスト解答解説

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第13講　関係詞(1)　解答

【１】

1

(1)　4

（和訳）事故の後に兄を救ってくれた医者に会った。

(2)　3

（和訳）絶対に抗議すると思っていた女性からは何もコメントがなかった。

2

(1)　2

（和訳）私は中国に住んでいるのだが，中国は日本の西側に位置している。

(2)　2

（和訳）これこそ私がずっと探していた辞書だ。

(3)　3

（和訳）「休暇中にどこかに行く予定ある？」「うん，２月でも泳げる素敵なビーチを見つけたんだ。」

(4)　1

（和訳）昨晩，シンディーは東京での新しい仕事について私に語ったのだが，とても楽しんでいるようだった。

(5)　2

（和訳）そのひどい事故は1991年に起きた。その時私はまだ赤ん坊だった。

(6)　1

（和訳）それが彼らが街へ引っ越さなかった理由だ。

(7)　1

（和訳）こうやって洗濯機を動かすことができます。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【2】

1

⑴　2

（和訳）あれは，彼らが 10 年前に住んでいた家だ。

⑵　1

（和訳）スミスさんは，まさに我々がその情報を得た人間だ。

⑶　3

（和訳）その映画スターは，メアリーが手紙を書いたが，返事をくれなかった。

【例題：解答】

⑴　4

（和訳）両親を亡くした子供を孤児と呼ぶ。

⑵　4

（和訳）名前を呼ばれていない生徒はいますか？

⑶　3

（和訳）5 月 31 日までに履歴書を提出した応募者を優先します。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 14 講　関係詞⑵　解答

【１】（その１）

1

⑴　1

（和訳）どの生徒もその英文が意味していることを理解できなかった。

⑵　1

（和訳）ヒロミ，ありがとう。この本はまさに僕がほしかった本なんだよ。

⑶　3

（和訳）私を批判した人は多いけれど，自分が正しいと思ったことを実行した。

⑷　4

（和訳）生徒が知る必要のあることは，学校の案内書に書かれている。

⑸　3

（和訳）彼が答えを知っていることは，私にとって驚くようなことではなかった。

【１】（その２）

1

⑴　1

（和訳）私たちの町は，もはや 20 年前とは全く違う。

⑵　4

（和訳）彼女はもはや以前の彼女ではない。

⑶　2

（和訳）彼はいわゆる教養人だ。

⑷　2

（和訳）彼女は謙虚で，その上，美しい。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【2】

1

(1)　3

（和訳）たとえ誰が彼に教えても，彼は決してこの単純なルールを理解できない。

(2)　1

（和訳）何が起きようとも，私たちは７時までには家に帰らなくてはならない。

(3)　2

（和訳）君が何を言っても僕は行くよ。

2

(1)　4

（和訳）運転できる人は誰でもそれに参加できます。

(2)　4

（和訳）私のことを待っている人なら誰でも話をさせてください。

3

(1)　3

（和訳）彼はいつ私たちのレストランに来ても，いつも同じ料理を注文する。

(2)　1

（和訳）たとえどんなに狭くても，自分の部屋がほしい。

(3)　3

（和訳）私は朝，どんなに忙しくても，必ず新聞に目を通すことにしている。

【自習用・発展：解答】

1

(1)　1

（和訳）彼にはよくあることだが，雨の日は学校に遅刻する。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑵　4

（和訳）子供にはよくあることなのだが，フレッドは医者が着く前に治ってしまった。

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 15 講　比較⑴　解答

【１】

1

⑴　4

（和訳）アルバート・アインシュタインが科学理論にした貢献は，ガリレオやニュートンの貢献と同じくらい重要だ。

⑵　4

（和訳）自分ひとりで，できるだけたくさんの問題を解きなさい。

⑶　1

（和訳）ジョンは新しい製品の開発と同様に交渉も得意だ。

2

⑴　1

（和訳）問 1 は問 2 ほど簡単じゃない。

⑵　[The population of the UK is not as large as that of the US].

⑶　4

（和訳）このリンゴは見た目ほど甘くない。

⑷　Things are [not so bad as] they seem.

⑸　2

（和訳）温暖化の結果，ここでは 50 年前ほど雪が降らない。

⑹　2

（和訳）彼は大学の教授というよりも実業家だ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3

⑴　3

（和訳）彼女はクラスのどんな生徒にも負けず劣らず英語を流暢に話す。

⑵　possible

（和訳）ジョンは妻に出来るだけ早く帰ると言った。

【2】

1

⑴　3

（和訳）この家はあの家の 3 倍大きい。

⑵　1

（和訳）春には，冬の 2 倍の観光客がこの街を訪れる。

2

⑴　size

（和訳）この家はあの家の 3 倍の大きさです。

⑵　1

（和訳）私たちの校庭はこのサッカー場の 2 倍の広さだ。

⑶　Many are surprised to learn that Antarctica is [nearly twice the size of] the United States.

（和訳）南極大陸がアメリカ合衆国のほぼ 2 倍の広さがあることを知ると，多くの人が驚く。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【3】

1

⑴　2

（和訳）

Harry：これ見てくれない？

Nick：いい計画だね，ハリー。大賛成だよ。きっと上手くいくよ。

Harry：うん。でも，心配なことが１つあって。もしかしたら上司が余計にかかる費用を気にするかもしれないんだ。

Nick：そうだね。多分費用に関しては不満かもしれないけど，この計画にはいいとこがいっぱいあるよ。きっと OK をくれるよ。

⑵　1

（和訳）「元気？」「最高だよ。」

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 16 講　比較⑵　解答

【1】

1

⑴　2

（和訳）ジェニーは今日，朝食を食べなかった。だから，彼女はみんなよりお腹がすいている。

⑵　less

（和訳）彼女は以前ほど幸せではない。

⑶　1

（和訳）暑いときには食欲がなくなりがちなので, 冬よりも夏の方が体重が増えにくい。

2

⑴　2

（和訳）トムはジムよりずっと背が高い。

⑵　1

（和訳）そのコンピューターは想像よりはるかに性能がよかった。

⑶　4

（和訳）これは私が今までに読んだ本の中でずば抜けて 1 番によい本です。

3

⑴　2

（和訳）木製の橋はコンクリートでできた橋に劣ります。

⑵　senior

（和訳）彼は私より 2 歳年上だ。

⑶　3

（和訳）家でテレビを見るよりもジムに行く方が好きです。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑷　4
（和訳）出発する前に，ジョイスは何回も荷物を確認した。

【2】

1

⑴　2
（和訳）キャサリンは 2 人のうち年上の方だ。

⑵　Everybody says he has a lot of faults, but I love [him all the better for his faults].

⑶　3
（和訳）勉強すればするほど，知りたいという気持ちが大きくなる。

⑷　3
（和訳）「アミューズメントパークを建設するっていう，ハリーの新プロジェクトを市長はどう思ったのだろう？」
「市長はすごく気に入ったよ。実際，そのプロジェクトについて聞いているうちに，どんどん乗り気になっていったからね。」

【3】

1

⑴　as
（和訳）冬は，スカンジナビアの国々と同様に，日本もかなり寒い。

⑵　3
（和訳）君のアイディアは僕のと同じくらい素晴らしい。実際，僕のより少しばかり優れている。

⑶　3
（和訳）どの檻にも 2 匹しか犬がいない。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【自習用】

1

(1)　1

(和訳) ダイヤモンドはあらゆる物質の中でもっとも堅い。だからダイヤモンドはダイヤモンドでしか切れない。

(2)　4

(和訳) この時計が全ての中で一番安い。

(解説) least は「最も～でない」という否定語です（little-less-least という変化）。the least expensive で「一番高くない」という意味です。

(3)　4

(和訳) A：これはこの町で二番目に高い建物です。／ B：一番高い建物はどこにあるの？

(解説) tallest の直前に second を置いて，the second tallest で「二番目に高い」になります。

(4)　② city → cities

(和訳) 東京は，世界の大都市のひとつで，日本のどの都市よりも大きい。

(解説) one of the biggest に注目です。当然「city を cities に」すれば OK です。この問題が面白いのは，後半に larger than any other city という“比較級 than any other 単数級”があるところです。

2

(1)　2

(2)　[Nothing is more interesting than reading] English books.

(3)　[Nothing is more exciting than seeing children grow] in mind and body.

(解説)「素晴らしいことはありません」から，Nothing を S にします。また，seeing children grow の部分は，知覚動詞 see ＋ O ＋原形の形になっています。

(4)　No [other mountain] in [Japan] is [higher than Mt. Fuji].

(解説) 文頭の No に注目して，No other 単数級 is 比較級 の形にします。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 17 講　冠詞・名詞　解答

【1】

1

(1)　4

（和訳）A：今，何時かわかる？

1. 11 時半だよ。
2. えっと，11 時半くらいだよ。
3. ごめん。時計持っていないんだ。
4. ごめんね，時間ないんだ。　spare 「（時間を）割く」

(2)　1

（和訳）類は友を呼ぶ。

【2】

1

(1)　4

(2)　3

（和訳）彼は君と友達になりたいと思っている。

(3)　3

（和訳）上野駅で乗り換えて，山手線で池袋に行かなければならない。

【3】

1

(1)　3

（和訳）ジョンはこの本から有益な情報をたくさん得た。

(2)　2

（和訳）友だちが土地の購入に関してアドバイスをくれた。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑶　4

（和訳）今夜はあまり宿題がない。

⑷　2

（和訳）彼の新しいアパートはたくさんの家具で彩られていた。

⑸　2

（和訳）コーヒーのおかわりをお願いできますか。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 18 講　代名詞　解答

【１】

1

(1)　3

（和訳）私には兄弟が 2 人います。1 人は熊本，もう 1 人は東京にいます。

(2)　3

（和訳）X：ワインのお味はどうでしょうか？

Y：すごくおいしいです。もう 1 杯頂けますか？

2

(1)　4

（和訳）彼には 3 人女のきょうだいがいて，1 人は大学生，残りは会社員だ。

(2)　3

（和訳）私のクラスメイトには，バレーボールが好きな者もいれば，テニスを楽しむ者もいる。

【２】

1

(1)　3

（和訳）彼は最近コンピューターを買った。私はもうすでにコンピューターを持っている。

(2)　1

（和訳）今朝，彼はペンをなくしたが，後になって見つかった。

2

(1)　2

（和訳）車が故障したけど，新しいのを買うだけのお金がない。

(2)　2

（和訳）アメリカの人口は日本の人口よりも多い。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑶　3

（和訳）アジアの経済状況は西欧諸国の経済状況とは違う。

3

⑴　③ it → that もしくは the yogurt

（和訳）彼の母親がつくるヨーグルトはお店で買うやつよりもはるかにおいしい。

⑵　2

（和訳）日本で作られたお米とアメリカ産のお米の違いがわかりますか ?

【3】

1

⑴　③ either → any

（和訳）日本の総理大臣は，その政治家たちが発案した 5 つの提案をすべて認めない。

⑵　4

（和訳）3 着のジャケットのうち，気に入るものが 1 つもなかったので，ロバートはどれも選ばなかった。

【4】

1

⑴　① Almost → Most

（和訳）私のクラスのほとんどの生徒が，登校中に使う音楽を聴くため，ポータブル音楽プレイヤーを持っている。

⑵　① Almost of → Most of ／ Almost all（of）

（和訳）近年の医学データによると，喫煙とガンには明確な関係がある。

⑶　3

（和訳）画家のほとんどが他人に人生における重要なことを示すために絵を描く。

⑷　① most of → most of the

（和訳）ほとんどのお金を使い果たしたと気付いたが，旅行はまだ半分も終わっていなかった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 19 講　形容詞　解答

【1】

1

(1)　2

（和訳）今，都合が悪いようだったら，折り返し電話をしてもらえるかしら？

(2)　1

（和訳）春に 2 週間の休みがある人もいる。

(3)　4

（和訳）3 階建ての建物に住みたい。

(4)　3

【2】

1

(1)　1

（和訳）ポールはまた家に本を置いてきちゃった。すごく忘れっぽい。

(2)　2

（和訳）たとえどんなに意見が食い違っても，私たちはいつもお互いの意見を尊重するように努めている。

(3)　2

（和訳）金曜日のコンサートのチケットは 1 枚も手に入らなかった。

（解説）他の選択肢では意味がおかしくなります。1. useful「役に立つ」，3. optional「選択の」，4. profitable「利益がでる」

(4)　1

（和訳）交通渋滞にもかかわらず，なんとか空港に時間内に到着した。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【３】

1

⑴　3

（和訳）今年の夏はほとんど雨が降らなかった。

⑵　2

（和訳）その式典に出席するために，大変多くの人々がホールにやってきた。

⑶　1

（和訳）誰もが可能なら周りの人を助ける責任がある。

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 20 講　副詞・語法(1)　解答

【０】【例題】

② to abroad → abroad

（和訳）ジョンソンさんは重要な書類にサインするために海外に行く予定だ。

（解説）abroad は「副詞」なので，前置詞 to は不要です。

【１】

1

(1)　3

（和訳）「君が作ったものは何でも本当においしいね」「どうもありがとう。でもあなたほど料理が得意ではないと思うわ」

(2)　3

（和訳）今日は天気が素晴らしいので，出かけた方がいい。

(3)　4

（和訳）あなたが来てくれて，私がどんなにうれしいか伝えきれないです。

(4)　1

（和訳）私の英語力はたいしたものではない。

【２】

1

(1)　2

（和訳）妹はほとんど勉強しないのにいつも成績がいい。

(2)　① lately → late

（和訳）雨のためバスの到着が遅れたので, 私たちは乗る予定だった電車に乗り遅れた。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

＋α【語法】【１】

1

(1)　4

（和訳）試合はもうすぐ始まると彼女は私に言った。

(2)　3

（和訳）祖父が私に凧の作り方を教えてくれた。

(3)　1

（和訳）彼の母は，彼にもっと注意して言葉を選ぶように助言した。

(4)　2

（和訳）もっと早くテストのことを伝えなかった件で，教師は彼らに謝った。

＋α【語法】【２】

1

(1)　2

（和訳）ジョンは娘に，ひとりで先生に会いに行くように言った。

(2)　1

（和訳）私たちはナンシーに来月までここにいるように提案した。

(3)　4

（和訳）まず彼女に銀行に立ち寄るように薦める。というのは，彼女が買いたがっている本はとても高いので。

(4)　4

（和訳）人々は国王をすぐに死刑にすることを求めた。

(5)　3

（和訳）私は彼女に早く出発するように提案した。

第 21 講　前置詞　解答

【1】

1

⑴　1

（和訳）ミツビシデパートに買い物に行こうよ。

⑵　1

（和訳）警察官は泥棒の腕をつかんだ。

【2】

1

⑴　3

（和訳）アセアンは東南アジア諸国連合を表している。

⑵　2

（和訳）彼はまだ善悪の区別がつかない。

⑶　2

（和訳）最近は，景気はサービス産業にのみ左右されることはない。

【3】

1

⑴　4

（和訳）遅くともこの週末までにはレポートを仕上げるようにする。

⑵　2

（和訳）10 分後に帰ってきます。

【4】

1

⑴　3

（和訳）スーザンの 3 人の兄弟のうちで，ロジャーが一番才能がある。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑵　4

（和訳）私たちが驚いたことに，ジョンは法律を勉強すると言った。

⑶　4

（和訳）ちょっとこれを手伝って頂けませんか？／我々は今，海外の企業と競合している。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 22 講　接続詞　解答

【１】

1

⑴　3

（和訳）車を始動させた瞬間に，エンジンに何かトラブルがあることに気付いた。

⑵　2

（和訳）彼が家に帰った途端，雨がやんだ。

⑶　2

⑷　2

（和訳）今は車があるので，昔ほど運動をしない。

2

⑴　3

（和訳）沖縄にいる間，ほとんど毎日泳ぎに行っていた。

⑵　3

（和訳）本セミナーの午後の休憩時に軽い飲食物が出されます。

⑶　4

（和訳）雨にもかかわらず，我々は休日を楽しんだ。

⑷　② despite of → despite ／ in spite of

（和訳）大雨が降っていたにもかかわらず，彼はコートを着ずにビルを出て行った。

⑸　3

（和訳）今夜は，宿題を終えるまで寝るつもりはない。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【2】

1

(1)　3

（和訳）彼女なしでは生きていけない。

(2)　4

（和訳）一生懸命勉強しないと絶対に受からないよ。

(3)　5

（和訳）約束を守らないと嘘つきのレッテルを貼られるよ。

(4)　1

（和訳）忘れないようにサツキの電話番号を書きとめておくべきだ。

(5)　1

（和訳）雨が降るといけないから，傘を持っていきなさい。

2

(1)　1

（和訳）静かにしているなら，ここにいてもいいですよ。

(2)　4

（和訳）僕の知っている限り，トムはそんなミスをしたことは一度もない。

(3)　2

（和訳）私に関する限りでは，君がどうやろうともたいしたことではない。

3

(1)　1

（和訳）サラダと一緒に食べると冷たいチキンはおいしい。

(2)　1

（和訳）トマトは野菜として売られているが，生物学的には果物に分類されている。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【３】

1

(1)　3

（和訳）彼が答えを知っていることは，私にとって驚くようなことではなかった。

(2)　4

（和訳）生徒が知る必要のあることは，学校の案内書に書かれている。

(3)　1

（和訳）彼らは助けを必要としてるのかなあ。

(4)　2

（和訳）シェイクスピアがこの詩を書いたかどうかは，ずっと謎のままだろう。

(5)　3

（和訳）スティーブがパーティーに来るかなんてどうでもいい。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 23 講　文型⑴・語法⑵　解答

【１】

1

⑴ （和訳）その女性は「助けて」と叫ぼうとしたが，声にならなかった。

【２】

1

⑴ ［A little reflection will show you］that you have misunderstood me.

⑵ do

⑶ 2

（和訳）たばこは体に利益というより害を与えると心に留めておかないといけない。

⑷ 1

（和訳）お願いがあるのですが。

2

⑴ 4

（和訳）彼は 1 週間でその仕事を終えた／彼がその仕事を終えるのに 1 週間かかった。

⑵ 2

（和訳）その機械工によると，私の車を修理するのに 700 ドルかかるということだった。

⑶ cost

⑷ His e-mail saved me the trouble of going there.

⑸ 3

（和訳）私はスーザンにお金を借りていて，来週の火曜日までに返さなくてはならない。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑹　3

（和訳）少しだけお時間よろしいでしょうか？

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 24 講　文型(2)　解答

【１】

1

(1)　① make food to go bad → make food go bad

（和訳）バクテリアによって食べ物は腐る可能性がある。このことは新鮮な食物にも調理されたものにも言えることだ。

(2)　3

（和訳）初めてイギリスに行った時，全く英語が通じなかった。

(3)　1

（和訳）先週彼らは母親にパーティーのために部屋を掃除してもらった。

(4)　2

（和訳）彼女は，先週の土曜日に車を修理してもらった。

(5)　3

（和訳）彼はあのコンビニの前で自転車を盗まれた。

(6)　3

（和訳）クリスは自分の子どもが大好きなので，彼らがやりたいことを何でもさせてあげる。

(7)　3

（和訳）両親はずっとダメだと言っていたのだが，ついに彼女がヨーロッパに一人で行くことを許可した。

2

(1)　3

（和訳）私の後ろにいた学生が喋っていたので，先生が話すのが聞こえなかった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑵　4

（和訳）彼女が部屋に入ってくるのを見た。

⑶　3

（和訳）ケイトは英語を話すのがとても速い。私はそんなに速く英語が話されるのを聞いたことがない。

【2】

1

⑴　4

（和訳）マイクは昨夜何時間も私を待たせた。

⑵　2

（和訳）外出するときは，ドアに鍵をしなさい。

⑶　2

（和訳）駐車中はエンジンをかけっぱなしにしてはいけません。

2

⑴　② signed → to sign

（和訳）世界中の戦争に反対するという声明に，多くの人が署名してくれたらうれしいです。

⑵　2

（和訳）携帯電話を修理してもらわないと。

【3】

1

⑴　3

（和訳）よい教師というのは，生徒が自分でものごとを発見できるようにする。

⑵　4

（和訳）ドルの価値が下落したので，商品を多く輸出できる。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑶　5

（和訳）無理言うなよ。彼女 1 人でその仕事全部をやるなんて考えられないよ。

⑷　[Bitter criticism caused the author to give up the writing of fiction].

2

⑴　1

（和訳）私の兄はコンピュータサイエンスを専攻しているので，明日，私がコンピューターの使い方を学ぶのを手伝ってくれると言った。

⑵　John helped [the old lady carry her suitcase].

（和訳）ジョンはそのおばあさんがスーツケースを運ぶのを手伝った。

3

⑴　Kyoko [thinks of Yumi as] her best friend.

（和訳）キョウコはユミを親友だと思っている。

⑵　2

（和訳）サッカーは世界中でプレーされているので，世界的なスポーツとみなされている。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習テスト解答

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■第 13 講　解答

(1) 4　(2) 3　(3) 2　(4) 1　(5) 2　(6) 1　(7) 2
(8) 1

■第 14 講　解答

(1) 1　(2) 1　(3) 4　(4) 4　(5) 2　(6) 3　(7) 4
(8) 1

■第 15 講　解答

(1) 4　(2) 4　(3) 2　(4) 2　(5) 1　(6) 1　(7) 1

■第 16 講　解答

(1) 2　(2) 1　(3) 2　(4) 4　(5) 2　(6) 3　(7) 2
(8) 3　(9) 3　(10) 3

■第 17 講　解答

(1) 4　(2) 4　(3) 3　(4) 3　(5) 4　(6) 2

■第 18 講　解答

(1) 3　(2) 3　(3) 4　(4) 3　(5) 2　(6) 2　(7) 4
(8) 3

■第 19 講　解答

(1) 2　(2) 1　(3) 1　(4) 2　(5) 2　(6) 1　(7) 2
(8) 1

■第 20 講　解答

(1) 3　(2) 4　(3) 1　(4) 2　(5) 1　(6) 2　(7) 1
(8) 4

■第 21 講　解答

(1) 1　(2) 3　(3) 2　(4) 2　(5) 4

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■第 22 講　解答

⑴　2　⑵　2　⑶　3　⑷　4　⑸　1　⑹　1　⑺　4
⑻　1　⑼　3　⑽　3

■第 23 講　解答

⑴　2　⑵　1　⑶　4　⑷　2　⑸　3

■第 24 講　解答

⑴　3　⑵　3　⑶　3　⑷　3　⑸　4　⑹　2　⑺　3
⑻　1　⑼　2

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

Ⓒ RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。